

平成 27 年度

専門科目教育要項

時間割番号	023501						
科目名	口腔保健工学概論						
担当教員	大木 明子, 大塚 紘未						
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1		
科目名: 口腔保健工学概論 時間数: 15 時間(90 分×8 回) 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健学科(口腔保健衛生学専攻)第3 講義室 歯学部演習室							
授業の目的、概要等 自学自習とディスカッションに基づく問題基盤型学習(PBL)や演習をとおして、口腔保健の基礎知識、保健・医療・福祉の専門職に共通する職業倫理や実務上の態度・姿勢、多職種連携の重要性を学ぶ。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 口腔保健の概要を説明する。 2. 保健・医療・福祉の専門職に共通する職業倫理を説明する。 3. 保健・医療・福祉の専門職に共通する実務上の態度・姿勢を説明する。 4. 保健・医療・福祉の専門職による多職種連携の重要性を説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	4/14	12:50-14:20	口腔保健 学科第3 講義室	オリエンテーション	口腔保健と専門職を学ぶ意義、学習方法(PBL テュートリアル)	大木 明子, 大塚 紘未	SBOs:1 13:50 開始です。
2	4/14	14:30-16:00	歯学部演 習室	シナリオ1	シナリオ提示、学習項目の検討	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 遠藤 慶子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦	SBOs:1-4
3-4	4/21	12:50-16:00	歯学部演 習室	学習項目の発表、シナリオ2	ディスカッション シナリオ提示、 学習項目の検討	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 遠藤 慶子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦	SBOs:1-4
5-6	4/28	12:50-16:00	歯学部演 習室	学習項目の発表、全体 発表準備	ディスカッション 全体発表項目、 発表法の検討	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 遠藤 慶子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦	SBOs:1-4
7-8	5/12	12:50-16:00	歯学部演 習室	全体発表準備	全体発表準備	大木 明子, 大塚 紘未	SBOs:1-4

						遠藤 圭子, 杉本 久美子, 遠藤 慶子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦	
9	5/19	12:50-14:20	口腔保健 学科第3 講義室	全体発表	グループ課題発表、討論、まとめ	大木 明子, 大塚 紘未, 遠藤 圭子, 杉本 久美子, 遠藤 慶子, 安江 透 小 野寺 光江 岩崎 直彦	SBOs:1-4 13:20 ~14:30の予定 です。

成績評価の方法

出席状況、課題準備内容、グループディスカッションの状況、全体発表の内容、課題レポートの内容で総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

PBL テュートリアル形式の講義であるので、各自学習した内容を資料としてまとめて準備してから講義に臨むこと。

試験の受験資格

3分の2以上の出席

参考書

・授業中に配布する資料

履修上の注意事項

・試験規則に規定された出席要件を満たさない場合、本科目の単位は認定しない。 ・やむをえない事情で遅刻・欠席する場合は、担当教員にその旨連絡する。 ・事前に資料の配付、WebClass へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

連絡先

大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp

大塚 紘未:hiromi.pvoh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室

大塚 紘未:随時

時間割番号	023505						
科目名	メディア情報学基礎						
担当教員	杉本 久美子, 木下 淳博, 須永 昌代, 佐々木 好幸, 徳永 伸一						
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1		
科目名:メディア情報学基礎 時間数:15時間 授業形態:講義 編入2年生受講科目							
主な講義場所 口腔保健工学専攻第1講義室							
授業の目的、概要等 ・コンピューターによるメディア情報処理、コンテンツ作成の基礎を修得する。 ・インターネットとコンピューターを利用した口腔保健活動および研究活動に必要な情報検索の方法を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. インターネットにおけるセキュリティー管理、著作権保護を実践する。 2. PC上で静止画像・プレゼンテーションファイルを作成する。 3. PC上で動画像を編集する。 4. インターネットからの情報を適切に収集し、吟味する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	11/10	12:50-14:20	第2講義室	オリエンテーション	コース概説、インターネットとセキュリティー、著作権、e-learning基礎	木下 淳博、 徳永 伸一、 須永 昌代	その他担当教員: メディア情報掛 /SBOs: 1
2	11/17	12:50-14:20	第2講義室	インターネット情報検索1	インターネットからの情報の収集と吟味1	佐々木 好幸	SBOs: 4
3	11/24	12:50-14:20	第2講義室	プレゼンテーション入門、メディアコンテンツ作成1	研究発表に必要なプレゼンテーション実習、静止画像処理	木下 淳博、 須永 昌代	その他担当教員: メディア情報掛/ SBOs: 2
4	12/1	12:50-14:20	第2講義室	インターネット情報検索2	インターネットからの情報の収集と吟味2	佐々木 好幸	SBOs: 4
5	12/8	12:50-14:20	第2講義室	メディアコンテンツ作成2	動画像処理	木下 淳博、 須永 昌代	その他担当教員: メディア情報掛/ SBOs: 3
6	12/15	12:50-14:20	第2講義室	メディアコンテンツ作成3	動画像処理	木下 淳博、 須永 昌代	その他担当教員: メディア情報掛/ SBOs: 3
7	12/22	12:50-14:20	第2講義室	インターネット情報検索3	課題発表	佐々木 好幸	SBOs: 4
8	1/5	12:50-14:20	第2講義室	まとめ	メディアコンテンツ作成(動画像)課題発表、ネットワーク上で試験	木下 淳博、 佐々木 好幸、 須永 昌代	その他担当教員: メディア情報掛/ SBOs: 1-4
成績評価の方法 提出課題および第8回に行うネットワーク上での試験で総括的評価を行う。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配布、e-learningへのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。							
履修上の注意事項 ・1、3、4、6、8回の授業は、各自、ノートPC、USBフラッシュメモリーおよびステレオイヤホンを持参すること。							
備考 編入2年生受講科目							
連絡先							

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

佐々木 好幸:sasaki.prev@tmd.ac.jp

木下 淳博:kinoshita.emdv@tmd.ac.jp

徳永 伸一:tokunaga.las@tmd.ac.jp

須永 昌代:sunaga.emdv@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

佐々木 好幸:毎週月曜日・水曜日 17:00-19:00

木下 淳博:毎週金曜日 16:00-17:00 3号館5階 教育メディア開発部

徳永 伸一:月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室)

金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室)

* 計算機実習室で授業がある日は、そちらにいることが多いです。

須永 昌代:随時

時間割番号	023507						
科目名	造形美術概論実習						
担当教員	安江 透, 伊藤 恵夫						
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1		
科目名: 造形美術概論実習 時間数: 15時間 授業形態: 実習							
主な講義場所 第4実習室							
授業の目的、概要等 造形美術概論の理論的背景を基に、口腔保健工学の基本的技術力の基礎となる「観察力」、「認識力」、「造形力」を養い培う。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 造形美術概論実習で学ぶ内容と、その理由・目的を理解し、説明する。 2. 現時点での自分の理解力・表現力を知り、ステップアップのための方法を考える。 3. 自分の意図した形態を作ることができるよう、造形力を向上させる。 4. 形態を客観的に見る力、すなわち観察力の向上をはかる。 5. パースペクティブの概要を理解する。 6. 色の三要素の理論を理解し、実際に使いこなす。 7. その形態に適した色彩を考え、表現する力をつける。 8. これまでに学んだ内容を基礎に、総合的に表現する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	10/27	12:50-17:40	第4実習室	概論、表現と構成、観察と表現	概論、幾何形体による構成、描写(自画像)	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:1-4
4-5	11/10	14:30-17:40	第4実習室	観察と表現(平面、立体)	プロポーション、幾何形体	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:2,4,5
6-7	11/17	14:30-17:40	第4実習室	観察と表現(立体)、線の観察	立体の見え方(パース)、大顔面	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:2-5
8-9	11/24	14:30-17:40	第4実習室	面の観察	アグリッパ	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:2,3
10-11	12/1	14:30-17:40	第4実習室	色彩	色の三要素、色による表現	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:6,7
12-13	12/8	14:30-17:40	第4実習室	色彩、明度の表現	色による表現、グレースケールの作成	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:6,7
14-15	12/15	14:30-17:40	第4実習室	造形(平面)	描写(自画像)	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:8
16-17	12/22	14:30-17:40	第4実習室	造形(平面)	描写(自画像)	伊藤 恵夫 富川 紘一、 安江 透	SBOs:8
18-19	1/5	14:30-17:40	第4実習室	造形(立体)	粘土による模刻	伊藤 恵夫 富川 紘一、	SBOs:8

						安江 透	
20-21	1/12	14:30-17:40	第4実習室	造形(立体)	粘土による模刻	伊藤 恵夫 富川 紘一, 安江 透	SBOs:8
22-23	1/19	14:30-17:40	第4実習室	まとめ	まとめ	伊藤 恵夫 富川 紘一, 安江 透	SBOs:1,8

成績評価の方法

毎回の提出物(作品)を総合的に判断し評価する。

準備学習などについての具体的な指示

Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。

参考書

必要に応じてプリントを配布する。

履修上の注意事項

事前に資料の配布、Web Class へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

連絡先

安江 透 yasue.fpoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

安江 透 随時

時間割番号	023512						
科目名	早期臨床体験実習						
担当教員	池田 正臣						
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1		
時間数:後期45時間 授業形態:実習							
主な講義場所 2号館第2講義室							
授業の目的、概要等 今後の学習への強い動機を獲得するため、臨床の現場を体験することで歯科医学ならびに歯科医療の現状を認識するとともに、医療人としての基本的態度を修得する。また、歯科技工士に求められる資質は歯科技工物をつくるだけではなく、人の健康の維持・増進に関わる職業であることを認識する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯科医療従事者に求められる基本的態度を身につける。 2. 歯科医療が人々の健康の維持増進に果たす社会的役割を認識する。 3. 歯科医療のなかでの歯科技工士の役割を認識する。 4. 歯科材料、器械の扱いを学ぶ。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-5	9/29	09:00-14:50	第1講義室	オリエンテーション 歯科技工士会、同窓会の役割	実習についての講義、課題 歯科技工士会、技友会の役割と意義、活動内容	鈴木 哲也、 安江 透、池田 正臣、山下 勘二	SBOs1-3
6-10	10/6	09:00-14:50	第1講義室	病院見学、歯科技工部見学、歯科技工士の可能性	歯学部附属病院における、治療および技工物製作現場の見学 資格にとらわれない歯科技工士の可能性	鈴木 哲也、 大木 明子、池田 正臣、高橋 勝美	SBOs1-3
11-15	10/13	09:00-14:50	第1講義室	資料室見学 歯科技工所見学	資料室の見学 外部の歯科技工所における、臨床現場の見学	池田 正臣	SBOs1-4
16-19	10/20	10:00-14:50	第1講義室	歯科技工概論 企業見学	歯科材料メーカーにおける体験実習	鈴木 哲也、 池田 正臣、高橋 英和	SBOs1-4
20	10/27	10:00-10:50	第1講義室	歯科保存学概論	歯科保存学の概要	池田 正臣	SBOs1-4
21	11/10	10:00-10:50	第1講義室	歯科技工部の現状	附属病院歯科技工部の役割	上條 真吾	SBOs1-4
22-23	11/17	09:00-10:50	第1講義室	学習結果発表	見学、実習を通しての、課題に対する学習結果発表	鈴木 哲也、 安江 透、池田 正臣、大木 明子、杉本 久美子、高橋 英和、上條 真吾、富川 紘一、岩崎 直彦	SBOs1-4
成績評価の方法 出席、実習態度、提出物、学習結果発表、レポート等から総合的に評価する。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。歯科医院内、外の歯科技工所の違いにつ							

いて事前に調べておくこと。

参考書

必要に応じ、適宜資料の配布を行う。

連絡先

ikedacsoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

メールにて面談の日程を調整すること

時間割番号	023517						
科目名	人体の構造と機能 I						
担当教員	杉本 久美子, 田畑 純						
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2		
科目名: 人体の構造と機能 I 時間数: 30時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻第1講義室							
授業の目的、概要等 人体の構造と機能ならびにその分子的基盤を学ぶことにより、生命が営まれるメカニズムを分子レベルから個体レベルに至るまで理解する。さらに、機能の異常と疾患、使用される薬物について概要を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 生命の基本単位である細胞の構造、構成要素とその働きを説明する。 2. 人体の構成ならびに構造、機能の概要を理解する。 3. 上皮組織、支持組織、筋組織および神経組織の構成成分、構造および機能の概要を理解する。 4. 骨格系の構成と骨の代謝について理解する。 5. 全身の筋の構造と筋収縮のメカニズムについて理解する。 6. 末梢神経系および中枢神経系の構造と機能、ならびに関連疾患について説明する。 7. 運動器系の構成と機能、およびその疾患について説明する。 8. 循環器系の構成と機能、およびその疾患について理解する。 9. 血液成分と働きおよびその疾患について理解する。 10. 呼吸器系の構成と機能、およびその疾患について説明する。 11. 感覚器系の構成と機能、およびその疾患について説明する。 12. 泌尿器系の構成と機能、尿の生成機序とその疾患について説明する。 13. 生体の恒常性維持機構(体温調節、体液組成および体液量の調節)を概説する。 14. 内分泌系の構成、機能、およびホルモンの作用とその異常について説明する。 15. 様々な疾患に使用される薬物について概要を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	10/20	08:50-10:20	第2講義室	はじめに、細胞の構造と機能	人体の構成、細胞小器官、細胞の基本的機能	杉本 久美子	SBOs: 1, 2
2	10/27	08:50-10:20	第2講義室	神経系の構成と機能 1	神経系の構成、末梢神経系、自律神経系の機能、興奮伝導のメカニズム	杉本 久美子	SBOs: 10
3	11/10	08:50-10:20	第2講義室	解剖学概論1	骨学、筋学	田畑 純	SBOs: 4-6
4	11/24	08:50-10:20	第2講義室	解剖学概論2	脈管学、神経学	田畑 純	SBOs: 7,10
5	11/24	10:30-12:00	第2講義室	組織学概論1	四大組織(上皮組織、結合組織)	田畑 純	SBOs: 3
6	12/1	08:50-10:20	第2講義室	組織学概論2	四大組織(神経組織、筋組織)	田畑 純	SBOs: 3
7	12/1	10:30-12:00	第2講義室	神経系の構成と機能 2	中枢神経系、神経伝導路、反射のしくみ、神経系の疾患と薬物	杉本 久美子	SBOs: 10
8	12/8	08:50-10:20	第2講義室	筋の機能	筋の種類、筋の収縮と代謝、骨格筋収縮のタイプ、筋電図	杉本 久美子	SBOs: 5, 6
9	12/15	10:30-12:00	第2講義室	運動器系	運動(反射と随意運動)、運動器系の疾患	杉本 久美子	SBOs: 6, 16

10	12/22	10:30-12:00	第2講義室	循環器系の構造と機能	心臓と血管の働き、心電図、心機能の調節、心臓疾患	杉本 久美子	SBOs: 7, 16
11	1/5	10:30-12:00	第2講義室	血液	血液の成分と働き、血液の疾患	杉本 久美子	SBOs: 8, 16
12	1/12	10:30-12:00	第2講義室	呼吸器系	呼吸器の構成、外呼吸と内呼吸、呼吸運動、ガス交換、呼吸の調節、肺の疾患と薬物	杉本 久美子	SBOs: 9, 16
13	1/19	10:30-12:00	第2講義室	感覚器系の構造と機能	感覚器の構造、感覚の基本的性質、体性・内臓感覚、特殊感覚(視覚、聴覚、平衡感覚)	杉本 久美子	SBOs: 11
14	1/26	10:30-12:00	第2講義室	排泄	尿の生成と排尿	杉本 久美子	SBOs: 12, 13, 15
15	2/2	10:30-12:00	第2講義室	体温調節 内分泌	体熱の産生と放散、体温調節、発熱と解熱 内分泌器官とホルモン、内分泌異常と薬物	杉本 久美子	SBOs: 13-15

成績評価の方法

- ・期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

解剖生理学／高野廣子 著、南山堂、2003

参考書

標準生理学／小澤静司、福田康一郎 監修、本間研一、大森治紀、大橋俊夫、河合康明、黒澤美枝子、鯉淵典之、伊佐正 編集、医学書院、2014

基礎歯科生理学 第6版／森本俊文、山田好秋、二ノ宮裕三、岩田幸一 編、医歯薬出版、2014

人体の構造と機能／前田健康、山田好秋 ほか著、医歯薬出版、2010

図解生理学／中野昭一 編、中野昭一、吉岡利忠、田中越郎 執筆、医学書院、2000

備考

編入2年生受講科目

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

田畑 純:tabatamj.bss@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

田畑 純: 随時 (メールでの事前連絡がのぞましいが必須ではない。なおメールでの質問等は受け付けない。)

時間割番号	023524																																														
科目名	加工技術基礎																																														
担当教員	高橋 英和																																														
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																										
科目名:加工技術基礎 時間数:15時間 必修																																															
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第4実習室																																															
授業の目的、概要等 歯科技工で行う各種加工に用いる工具の原理と使用法を理解し、加工に必要な知識を修得する。																																															
授業の到達目標(SBOs) 1. 切削加工の概念を説明する。 2. 道具としての正しい箸の使い方を説明する。 3. ナイフの安全な使用法を説明する。 4. 鉛筆の正しい持ち方を説明する。 5. ハンマーの正しい使い方を説明する。 6. やすりの正しい使い方を説明する。 7. ブローパイプの正しい使い方を説明する。 8. のこぎりの正しい使い方を説明する。 9. ハンドピースでの研削の正しい方法を説明する。																																															
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1/12</td> <td>11:00-11:50</td> <td>第4実習室</td> <td>オリエンテーション 箸の持ち方</td> <td>加工学基礎概論 道具としての箸</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBOs: 1,2</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1/19</td> <td>11:00-11:50</td> <td>第4実習室</td> <td>ナイフを用いた削り方 鉛筆での作図</td> <td>ナイフの持ち方. ナイフでの削り方 鉛筆の持ち方. 線の書き方</td> <td>高橋 英和 岩崎 直彦</td> <td>SBOs: 3,4</td> </tr> <tr> <td>3-5</td> <td>1/26</td> <td>11:00-14:50</td> <td>第4実習室</td> <td>鍛造</td> <td>炭素鋼の鍛造</td> <td>高橋 英和 岩崎 直彦</td> <td>SBOs: 5-7</td> </tr> <tr> <td>6-8</td> <td>2/2</td> <td>11:00-14:50</td> <td>第4実習室</td> <td>のこぎりでの切断 ハンドピースでの削り方</td> <td>アクリル板の切断 アクリル板の加工</td> <td>高橋 英和 岩崎 直彦</td> <td>SBOs: 8,9</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1	1/12	11:00-11:50	第4実習室	オリエンテーション 箸の持ち方	加工学基礎概論 道具としての箸	高橋 英和	SBOs: 1,2	2	1/19	11:00-11:50	第4実習室	ナイフを用いた削り方 鉛筆での作図	ナイフの持ち方. ナイフでの削り方 鉛筆の持ち方. 線の書き方	高橋 英和 岩崎 直彦	SBOs: 3,4	3-5	1/26	11:00-14:50	第4実習室	鍛造	炭素鋼の鍛造	高橋 英和 岩崎 直彦	SBOs: 5-7	6-8	2/2	11:00-14:50	第4実習室	のこぎりでの切断 ハンドピースでの削り方	アクリル板の切断 アクリル板の加工	高橋 英和 岩崎 直彦	SBOs: 8,9
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																								
1	1/12	11:00-11:50	第4実習室	オリエンテーション 箸の持ち方	加工学基礎概論 道具としての箸	高橋 英和	SBOs: 1,2																																								
2	1/19	11:00-11:50	第4実習室	ナイフを用いた削り方 鉛筆での作図	ナイフの持ち方. ナイフでの削り方 鉛筆の持ち方. 線の書き方	高橋 英和 岩崎 直彦	SBOs: 3,4																																								
3-5	1/26	11:00-14:50	第4実習室	鍛造	炭素鋼の鍛造	高橋 英和 岩崎 直彦	SBOs: 5-7																																								
6-8	2/2	11:00-14:50	第4実習室	のこぎりでの切断 ハンドピースでの削り方	アクリル板の切断 アクリル板の加工	高橋 英和 岩崎 直彦	SBOs: 8,9																																								
成績評価の方法 ・講義内で作製する作品で総括的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。																																															
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。																																															
参考書 刃物や工具の使い方 /PDF ファイル/JAXA 宇宙教育センター, 2014 http://edu.jaxa.jp/materialDB/detail/78885																																															
連絡先 takahashi.bmoe@tmd.ac.jp																																															
オフィスアワー あらかじメールにて面談時間を相談のこと 2号館2階 213号室																																															

時間割番号	023525						
科目名	口腔機材開発工学						
担当教員	高橋 英和						
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1		
科目名: 口腔保健材料力学 時間数: 15時間 必修							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第3講義室							
授業の目的、概要等 口腔内で使用する機材の開発に必要な物理学的、化学的、生物学的な知識を理解し、歯科で用いられている機材の特徴を説明する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯科理工学の学問体系を説明する。 2. 基本単位を説明し、長さを測定する。 3. 物質の構造を説明する。 4. 無機材料の特性を理解してその特徴について説明する。 5. 金属材料の特性を理解してその特徴について説明する。 6. 高分子材料の特性を理解してその特徴について説明する。 7. 複合材料の定義と分類を説明する。 8. 応力-ひずみ曲線と得られる特性値を説明する。 9. 硬さ試験、粘弾性を説明する。 10. 歯科材料の物理的性質、光学的性質を説明する。 11. 歯科材料の化学的性質、表面の性質を説明する。 12. 歯科材料の生物学的安全性を説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	12/8	09:00-09:50	第2講義室	口腔機材開発学概論 SI単位、長さの測定	口腔機材開発学概論 SI単位、長さの測定	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 1,2
2	12/15	09:00-09:50	第2講義室	物質の構造 無機材料概論	結晶と非晶質、溶液とコロイド、物質の結合状態 無機材料の特徴・形態・種類	高橋 英和	SBO's: 3,4
3	12/22	09:00-09:50	第2講義室	金属材料概論 有機材料概論	金属の特性・結晶粒・結晶成長 高分子材料、重合反応、ポリマーの構造、高分子の性質	高橋 英和	SBO's: 5,6
4	1/5	09:00-09:50	第2講義室	複合材料概論	特性複合材料の定義と分類	高橋 英和	SBO's: 7
5	1/12	09:00-09:50	第2講義室	歯科材料の機械的性質(1)	応力とひずみの定義、応力ひずみ曲線、強さ	高橋 英和	SBO's: 8
6	1/19	09:00-09:50	第2講義室	歯科材料の機械的性質(2)	硬さ試験、レオロジー、物理的性質、光学的性質	高橋 英和	SBO's: 9,10
7	1/26	09:00-09:50	第2講義室	歯科材料の化学的性質、表面の性質	腐食、防食、変色、表面張力、接着とぬれ	高橋 英和	SBO's: 11
8	2/2	09:00-09:50	第2講義室	歯科材料の生物学安全性	概要、概念、生体反応と生体防御 機材料の為害作用と臨床例、生物学的試験法、安全性評価基準	高橋 英和	SBO's: 12
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。							

・口腔保健材料力学 A と口腔保健材料力学 B との成績を合わせて最終判定をおこなう。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

:学建書院

・「スタンダード歯科理工学 ―生体材料と歯科材料―」第 5 版 榎本貢三、中嶋 裕、西山典宏、宮崎隆、米山隆之 編 学研書院、2014

参考書

:医歯薬出版

・「コア歯科理工学」小倉英夫、高橋英和、宮崎 隆、小田 豊、榎本貢三、小園凱夫編 医歯薬出版、2008

参照ホームページ

順次 Webclass に講義資料をアップするので、復習をすること。

連絡先

takahashi.bmoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

あらかじめメールにて面談時間を相談のこと

2 号館 2 階 213 号室

時間割番号	023012						
科目名	口腔保健工学概論 B						
担当教員	鈴木 哲也, 山下 勸二, 高橋 勝美, Janelle Renee Moross						
開講時期	通年	対象年次	2		単位数	1	
科目名: 口腔保健工学概論B 時間数: 15時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室(前期)、第2・3講義室および修士課程講義室(後期)							
授業の目的、概要等 歯科技工士の専門性を考えるための基本的事項に接し、併せて海外の歯科技工関係者との交流を通じて専門課程へのモチベーションを高める。そのために必要とされる英語力の向上に努める。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯科技工士を職業とする団体の活動を知る 2. 歯科技工士の可能性について先達の意見を聞く。 3. 日本の文化を説明する。 4. 日本の歯科技工の現在、過去、未来を語る。 5. 海外の歯科技工士について知る。 6. 東京医科歯科大学を説明する。 7. 英語で3～6の内容を説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	4/8	17:00-17:50	第1講義室	歯科補綴学概論、技工士会、同窓会の役割	歯科技工士会、技友会の役割と意義、活動内容	鈴木 哲也 山下 勸二	SBOs 1
2	4/15	17:00-17:50	第1講義室	歯科技工士の可能性	資格にとられない歯科技工士の可能性	高橋 勝美	SBOs 2
3	4/22	17:00-17:50	第1講義室	外国人に紹介する日本と東京医科歯科大学	紹介すべき項目の列挙と整理	鈴木 哲也 大木 明子	SBOs 3-6
4	5/13	17:00-17:50	第1講義室	外国人に紹介する日本と東京医科歯科大学	紹介すべき項目の列挙と整理	鈴木 哲也 大木 明子	SBOs 3-6
5	5/20	17:00-17:50	第1講義室	外国人に紹介する日本と東京医科歯科大学	紹介すべき項目の列挙と整理	鈴木 哲也 大木 明子	SBOs 3-6
6	7/22	13:00-13:50	第1講義室	Choose presentation topics	Talk about topics and what needs to be done during the summer.	Janelle Renee Moross	SBOs 3-7
7	10/2	10:00-10:50	第2講義室 第3講義室 修士課程講義室	English conversation & presentation check	Practice talking about life at TMDU, culture in Japan. Check progress on presentation script, PP slides.	Janelle Renee Moross	SBOs 3-7
8-9	10/9	10:00-11:50	第2講義室 第3講義室 修士課程講義室	English conversation & presentation check	Practice talking about life at TMDU, culture in Japan. Check progress on presentation script, PP slides.	Janelle Renee Moross	SBOs 3-7
10-11	10/23	10:00-11:50	第2講義室 第3講義室	English conversation & presentation check	Practice talking about life at TMDU, culture in Japan. Check progress on presentation script, PP slides.	Janelle Renee Moross	SBOs 3-7

			修士課程 講義室				
12-13	10/30	10:00-11:50	第2講義 室 第3 講義室 修士課程 講義室	Presentation practice	Presentation with critique by instructors and students. Practice Q&A.	Janelle Renee Moross	SBOs 3-7
14-15	11/6	10:00-11:50	第2講義 室 第3 講義室 修士課程 講義室	Formal presentation	Presentation with Q&A by audience	Janelle Renee Moross	SBOs 3-7

成績評価の方法

レポートおよび毎回の課題への取り組みに出席状況、授業態度を加味し、総合的に評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

前期の最後に出される課題について、各自調べて英文で資料を準備しておくこと。

試験の受験資格

3分の2以上の出席

モジュールの単位判定

口腔保健工学概論AおよびBの評価を総合して行う。

履修上の注意事項

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也 随時 メールにて日時を相談

時間割番号	023013																																															
科目名	感染予防																																															
担当教員	杉本 久美子, 東 みゆき, 齋藤 良一, 加藤 優子, 砂川 光宏, 大野 建州																																															
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1																																											
科目名: 感染予防 時間数: 15時間 授業形態: 講義																																																
主な講義場所 口腔保健工学専攻第4講義室																																																
授業の目的、概要等 病原微生物による口腔および全身の感染症について学び、病因と感染成立の機序を理解する。さらに、感染に対する対処法、特に、薬剤による消毒・滅菌の実際から感染予防について理解する。																																																
授業の到達目標(SBOs) 1. 細菌、ウイルス等による感染について、微生物の病原性を構造、機能、遺伝的因子から理解する。 2. 感染への生体防御機構を微生物の特性に基づき理解する。 3. 感染の予防と治療の基礎について理解する。 4. 口腔に存在する微生物の特徴と感染症について理解する。 5. 感染予防の方法と限界について理解する。																																																
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>4/8</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>微生物と疾病 病原性微生物</td> <td>微生物の特徴、病原性 細菌、ウイルス、真菌</td> <td>齋藤 良一</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>4/15</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>病原微生物と感染症</td> <td>グラム陽性菌・陰性菌と感染症、ウイルス感染症</td> <td>加藤 優子</td> </tr> <tr> <td>7-9</td> <td>4/22</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>感染に対する生体防御機構</td> <td>宿主防御機構と免疫、化学療法薬</td> <td>東 みゆき</td> </tr> <tr> <td>10-12</td> <td>5/13</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>滅菌、消毒法 感染対策</td> <td>洗浄、消毒、滅菌 歯科における感染対策</td> <td>砂川 光宏</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>5/20</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>口腔の微生物と感染症</td> <td>口腔細菌叢、プラーク、う蝕、歯髄炎、歯周病ほか</td> <td>大野 建州</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-3	4/8	14:00-16:50	第1講義室	微生物と疾病 病原性微生物	微生物の特徴、病原性 細菌、ウイルス、真菌	齋藤 良一	4-6	4/15	14:00-16:50	第1講義室	病原微生物と感染症	グラム陽性菌・陰性菌と感染症、ウイルス感染症	加藤 優子	7-9	4/22	14:00-16:50	第1講義室	感染に対する生体防御機構	宿主防御機構と免疫、化学療法薬	東 みゆき	10-12	5/13	14:00-16:50	第1講義室	滅菌、消毒法 感染対策	洗浄、消毒、滅菌 歯科における感染対策	砂川 光宏	13-15	5/20	14:00-16:50	第1講義室	口腔の微生物と感染症	口腔細菌叢、プラーク、う蝕、歯髄炎、歯周病ほか	大野 建州
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																										
1-3	4/8	14:00-16:50	第1講義室	微生物と疾病 病原性微生物	微生物の特徴、病原性 細菌、ウイルス、真菌	齋藤 良一																																										
4-6	4/15	14:00-16:50	第1講義室	病原微生物と感染症	グラム陽性菌・陰性菌と感染症、ウイルス感染症	加藤 優子																																										
7-9	4/22	14:00-16:50	第1講義室	感染に対する生体防御機構	宿主防御機構と免疫、化学療法薬	東 みゆき																																										
10-12	5/13	14:00-16:50	第1講義室	滅菌、消毒法 感染対策	洗浄、消毒、滅菌 歯科における感染対策	砂川 光宏																																										
13-15	5/20	14:00-16:50	第1講義室	口腔の微生物と感染症	口腔細菌叢、プラーク、う蝕、歯髄炎、歯周病ほか	大野 建州																																										
成績評価の方法 出席状況、授業態度および筆記試験を総合的に評価し、合否を判定する。																																																
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。																																																
参考書 口腔微生物学・免疫学／浜田茂幸, 川端重忠, 西原達次, 菅井基行, 中川一路 編; 医歯薬出版, 2010 微生物学：疾病の成り立ち及び回復過程の促進 2／木村重信 ほか著; 医歯薬出版, 2011 歯科医院の感染管理常識非常識：Q&A で学ぶ勤所と実践のヒント／柏井伸子 編前田芳信 監修; クインテッセンス出版, 2009																																																
連絡先 杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp 齋藤 良一:r-saito.mi@tmd.ac.jp 砂川 光宏:m.sunakawa.endo@tmd.ac.jp 東 みゆき:miyuki.mim@tmd.ac.jp 大野 建州:tohno.mim@tmd.ac.jp 加藤 優子:k.yuko.mi@tmd.ac.jp																																																
オフィスアワー 杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。 齋藤 良一: 随時(必ず事前に連絡を入れること) 砂川 光宏: 随時(必ず事前に連絡を入れること)																																																

東 みゆき:月～金 PM.16:00-PM.18:00 M&D タワー6 階南 教員・教授室

大野 建州:月～金 16:00 ~ 18:00

加藤 優子:随時(必ず事前に連絡を入れること)

時間割番号	023014						
科目名	形態認識造形学実習 B						
担当教員	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦						
開講時期	通年	対象年次	2		単位数	1	
主な講義場所 第1実習室							
授業の目的、概要等 口腔保健工学の実践に必要な天然歯牙の形態を把握して彫刻再現できる技術力を養い、数々の修復物製作における基本的造形能力を身につける。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 模刻による歯型彫刻法を習得する。 2. 歯冠から歯根への移行形態の重要性を説明する。 3. 上顎切歯の形態的特徴を理解し、彫刻により再現する。 4. 上下顎犬歯の形態的特徴を理解し、彫刻により再現する。 5. 上下顎小臼歯の形態的特徴を理解し、彫刻により再現する。 6. 天然歯の形態的特徴を記憶し、短時間の彫刻で精密に再現する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/28	09:00-10:50	第1実習室	1.2 倍歯模刻	上顎中切歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1-3
3-4	5/12	09:00-10:50	第1実習室	1.2 倍歯模刻	上顎中切歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1-3
5-6	5/19	09:00-10:50	第1実習室	1.2 倍歯模刻	上顎側切歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1-3
7-8	5/26	09:00-10:50	第1実習室	1.2 倍歯模刻	上顎側切歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1-3
9-10	6/2	09:00-10:50	第1実習室	1.2 倍歯模刻	上顎犬歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,4
11	6/9	09:00-09:50	第1実習室	1.2 倍歯模刻	上顎犬歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,4
12-13	9/29	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	下顎第一大臼歯 上顎第一大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
14-15	10/6	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎第一大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
16-17	10/13	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	下顎第一大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
18-19	10/20	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎第一大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
20-21	10/27	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上下顎第一大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7

			室			川 紘一, 岩崎 直彦	
22-23	11/17	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎中切歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1-3,7
24-25	11/24	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎側切歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1-3,7
26-27	12/1	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎犬歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,4,7
28-29	12/8	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎第一小臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,5,7
30-31	12/15	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎第二小臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,5,7
32-33	12/17	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎第一大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
34-35	1/5	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	上顎第二大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
36-37	1/12	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	下顎第一小臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,5,7
38-39	1/19	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	下顎第二小臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,5,7
40-41	1/26	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	下顎第一大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
42-43	2/2	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	下顎第二大臼歯	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2,6,7
44-45	2/9	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	総括	富川 紘一, 安江 透, 岩崎 直彦	SBOs:1-7

成績評価の方法

- ・彫刻作品、カービングコンテストの成績、出席状況および授業態度によって総括的評価を行う。
- ・形態認識造形学実習の成績は、ユニット「形態認識造形学実習 A」および「形態認識造形学実習 B」を総合して評価する。

準備学習などについての具体的な指示

実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておく。

Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。

参考書

歯の解剖学／藤田恒太郎 原著.: 金原出版, 1996

歯の解剖学／全国歯科技工士教育協議会 編, 高橋常男, 小林繁, 副島泰子 著.: 医歯薬出版, 2007

・歯科技工別冊「審美歯科治療のための天然歯フォトギャラリー」 Jan Hajto 著 大嶋一成編 医歯薬出版 2009

履修上の注意事項

事前に資料の配布、Web Class へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

備考

授業担当教員

- ・岩崎直彦
- ・富川紘一

連絡先

安江 透 yasue.fpo@tmd.ac.jp

岩崎 直彦 iwasaki.bmo@tmd.ac.jp

富川 紘一 fukawa.peo@tmd.ac.jp

オフィスアワー

安江 透 随時

岩崎 直彦 随時

富川 紘一 随時

時間割番号	023015						
科目名	コミュニケーション論						
担当教員	池田 正臣						
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1		
科目名:コミュニケーション論 時間数:15時間 授業形態:講義							
主な講義場所 2号館第2講義室							
授業の目的、概要等 コミュニケーション学の基礎的な事項を学び、国際社会における多様な分野と関わる際の考え方と対応について修得する。また、医療従事者と患者間のより良い関係を構築するコミュニケーション法を身につける。							
授業の到達目標(SBOs) 1. コミュニケーションの構築について説明する。 2. 日本におけるコミュニケーションを説明する。 3. 文化・習慣の違いによるコミュニケーションのあり方について説明する。 4. 意志・情報の伝達に必要なコミュニケーションスキルについて説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	11/24	09:00-10:50	第1講義室	コミュニケーション概論	歯科医療とコミュニケーション	杉本 久美子, 高橋 英和, 鈴木 哲也, 大木 明子, 安江 透 池 田 正臣	SBOs 1-4
3-5	11/25	09:00-11:50	第1講義室	組織と対人関係	組織の中での対人関係とコミュニケーションの役割	杉本 久美子, 高橋 英和, 鈴木 哲也, 大木 明子, 安江 透 池 田 正臣	SBOs 1-4
6-8	11/26	09:00-11:50	第1講義室	国際社会でのコミュニケーション	国内外の文化・習慣の違いによるコミュニケーションのあり方	杉本 久美子, 高橋 英和, 鈴木 哲也, 大木 明子, 安江 透 池 田 正臣	SBOs 1-4
9-11	11/27	09:00-11:50	第1講義室	国際社会でのコミュニケーション	国内外の文化・習慣の違いによるコミュニケーションのあり方	杉本 久美子, 高橋 英和, 鈴木 哲也, 大木 明子, 安江 透 池 田 正臣	SBOs 1-4
12-15	12/11	09:00-13:50	第1講義室	研修報告会	研修の報告・発表	杉本 久美子, 高橋 英和, 鈴木 哲也, 大木 明子, 安江 透 池 田 正臣	SBOs 1-4

成績評価の方法

- ・提出レポート、研修発表で総括的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。
- ・海外特別研修は本授業の 11 時間分として認定する。
- ・研修の授業に参加できない場合は、放送大学の受講をもって単位を認める。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

人を動かす／D・カーネギー [著],山口 博 訳:創元社

歯科医のための医療コーチング入門：スタッフ・患者さんの行動力を引き出す：図解／岸英光 監修,桑田美香 著:砂書房, 2005

伝える力：「話す」「書く」「聞く」能力が仕事を变える！／池上 彰 著:PHP研究所, 2010

特別講義コミュニケーション学／藤巻幸夫 著:実業之日本社, 2010

コミュニケーション100の法則／伊藤守 著:ディスカヴァー21, 1999

連絡先

ikedacsoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

メールにて面談の日程を調整すること

時間割番号	023016						
科目名	科学英語 I						
担当教員	大木 明子, 鶴田 潤						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1		
科目名: 科学英語 I 時間数: 15時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室							
授業の目的、概要等 歯科界で使われる英語について、基本的な知識を理解する。国際人として活躍するために、日常習っている歯科技工関連の専門用語を、英語で自由に表現(読む、聞く、書く、話す)ことができるように学習する。義歯などの実例を呈示しながら、日本語、英語の同時記憶を目指す。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 海外での就職活動に必要な、簡単な英会話を身につける。 2. 履歴書、自己紹介文および手紙を英語で記述できる。 3. 短い日本語を適切な英語で記述できる。 4. 英語で、歯科診療の概要を説明する。 5. 英語で、歯科補綴装置、専門用語を説明する。 6. 英語で、歯/口腔の解剖学的な構造を説明する。 7. 英語で、歯科治療に使われる材料を説明する。 8. 英語で、簡単なコミュニケーションを行う。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/15	10:00-11:50	第1講義室	自己紹介 歯科診療と歯科技工	英語での自己紹介、履歴書、歯科診療、歯科診療チーム、歯科技工の重要性	鶴田 潤	SBOs:1-4
3-5	4/22	09:00-11:50	第1講義室	歯科治療の基礎	各科名称、治療法、補綴装置を扱う治療法	鶴田 潤	SBOs:4,5
6-8	5/13	09:00-11:50	第1講義室	歯科治療の基礎	日常診療他	鶴田 潤	SBOs:4,5
9-10	5/20	10:00-11:50	第1講義室	歯/口腔解剖の基礎	歯/口腔解剖、名称、方向表現、歯式	鶴田 潤	SBOs:6
11-12	5/27	10:00-11:50	第1講義室	歯科生体材料	歯科生体材料の名称	鶴田 潤	SBOs:4,7
13-14	6/3	10:00-11:50	第1講義室	歯科補綴装置	歯科補綴装置の目的、名称、製作方法	鶴田 潤	SBOs:3-8
15	6/10	11:00-11:50	第1講義室	まとめ	コミュニケーション演習、課題レポート	鶴田 潤	SBOs:1-8
成績評価の方法 ・毎回小テストを実施する。 ・課題レポートを最終回に実施する。 ・単語到達度テストを実施する。 ・授業態度、出席状況を加味して総合的に評価し可否を判定する。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に配布される英単語の意味を調べ、覚えてくること。							
試験の受験資格 3分の2以上の出席							
参考書							

丸ごと覚える歯科臨床英会話フレーズ集：治療内容別フレーズ 670 と基本用語 280／川口陽子 監修・著、鶴田潤 [ほか]著、クインテッセンス出版, 1997

Dr.佐藤とリチャードの臨床で使える歯科英会話／佐藤尚弘, Richard Foxton 著、クインテッセンス出版, 2010

歯科英語／全国歯科技工士教育協議会／編集、古地 美佳／[ほか]著、医歯薬出版, 2006

履修上の注意事項

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

連絡先

大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp

鶴田 潤:能登 洋: noto-ty@umin.net 水口俊介: s.minakuchi.gerd@tmd.ac.jp

オフィスアワー

大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室

鶴田 潤:水口俊介:随時

時間割番号	023017						
科目名	ヘルスプロモーション(PBL)						
担当教員	杉本 久美子, 大木 明子, 小野寺 光江, 岸 光男						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2		
科目名:ヘルスプロモーション 時間数:30時間 授業形態:講義およびPBL チュートリアル							
主な講義場所 口腔保健学科(口腔保健衛生学専攻)第3講義室 歯学部演習室(PBL チュートリアル) 口腔保健工学専攻 第1、2、3講義室							
授業の目的、概要等 ヘルスプロモーションの変遷を知るとともに、活動のプロセスを学び、口腔保健の専門家のヘルスプロモーションにおける役割を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. ヘルスプロモーションの概要を説明する。 2. WHO の健康戦略を説明する。 3. ヘルスプロモーションの展開過程(計画・実施・評価)を説明する。 4. 保健行動の理論とモデルを説明する。 5. 健康保健政策におけるヘルスプロモーションの役割を説明する。 6. 人々の健康における問題を自ら発見し、解決する能力を習得する。 7. 健康に関連するデータの集計と統計処理の基本的方法を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	5/27	14:00-14:50	口腔保健 学科第3 講義室	PBL ガイダンス	PBL の学習方法について	小野寺 光江 大木 明子	SBOs:1,2,5 1回 目からセッション 3まで口腔保健衛 生学専攻との合 同PBLです。
2-3	5/27	15:00-16:50	歯学部演 習室	セッション1	シナリオ1	大木 明子, 杉本 久美子, 岩崎 直彦	SBOs:6
4-6	6/3	14:00-16:50	歯学部演 習室	セッション2	シナリオ1の学習結果発表・討論、 シナリオ2	大木 明子, 池田 正臣 岩崎 直彦	SBOs:6
7-9	6/10	14:00-16:50	歯学部演 習室	セッション3 全体発表 準備	シナリオ2の学習結果発表・討論 全体発表の準備	大木 明子, 池田 正臣 岩崎 直彦	SBOs:6 全体発 表準備から口腔 保健工学専攻の みとなります。
10-12	6/17	14:00-16:50	第1講義 室	全体発表	各班の学習結果発表・討論	大木 明子, 池田 正臣 岩崎 直彦	SBOs:6
13-15	6/24	14:00-16:50	第1講義 室	保健行動の理論・ヘル スプロモーション	ヘルスプロモーションと歯科医療	岸 光男	SBOs:1-5
16-18	7/1	14:00-16:50	第1講義 室 第2 講義室 第3講義	セッション4	シナリオ3	大木 明子, 杉本 久美子, 池田 正臣 岩崎 直彦	SBOs:6

			室				
19-22	7/8	14:00-17:50	第1講義室 第2講義室 第3講義室	セッション5、発表	シナリオ3の学習結果発表・討論、発表	大木 明子、 池田 正臣、 岩崎 直彦、 杉本 久美子	SBOs:6
23-26	7/15	14:00-17:50	第1講義室	データの入力と集計	MS ExcelRを用いた疫学データ・アンケートデータの入力・集計、グラフの作成	大木 明子	SBOs:7 各自、自分のパソコンを持参すること。
27-30	7/22	14:00-17:50	第1講義室	データの統計処理	MS ExcelRを用いたデータの統計分析、課題	大木 明子	SBOs:7 各自、自分のパソコンを持参すること。

成績評価の方法

- ・PBL:セッションごとにチューターによる形成的評価を行う。
- ・データの入力と集計、統計処理は課題を評価する。
- ・出席状況、授業態度、発表内容、レポートを総合的に評価し可否を判定する。

準備学習などについての具体的な指示

PBL テュートリアル回では、各自学習した内容を事前にまとめて準備してから講義に臨むこと。
データの入力と集計、統計処理では事前にだされた課題を行い、WebClass にて提出すること。

試験の受験資格

3分の2以上の出席

参考書

国際保健医療学／日本国際保健医療学会 編:杏林書院, 2005
Excelによる統計入門:Excel 2007 対応版／縄田和満 著.:朝倉書店, 2007
Excel でかんたん統計分析:「分析ツール」を使いこなそう!／上田太郎 監修,近藤宏, 淵上美喜, 末吉正成, 村田真樹 共著.:オーム社, 2007
Excelによるアンケート処理:やさしく学ぶ統計学／石村貞夫, 加藤千恵子, 劉晨 著.:東京図書, 2009
世界一やさしくわかる医療統計／西内啓 著.:秀和システム, 2011
統計学が最強の学問である:データ社会を生き抜くための武器と教養／西内啓 著.:ダイヤモンド社, 2013
実践ヘルスプロモーション:precede-proceed モデルによる企画と評価／ローレンス・W.グリーン, マーシャル・W.クロイター 著,神馬征峰 訳.:医学書院, 2005
・「健康教育・ヘルスプロモーションの評価」武藤孝司、福渡靖著 篠原出版

履修上の注意事項

・1～15回の授業は口腔保健衛生学専攻と合同授業を行う。(1号館7階、第3講義室および1号館6階、歯学部演習室) ・PBL テュートリアルブックをよく読んで、グラドルールを厳守すること。 ・16～22回は口腔保健工学専攻のみでPBLを行う。(2号館3階、第2、3講義室) ・23～30回はデータ入力、集計、統計を行う。(2号館2階、第1講義室) ・事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp
大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp
小野寺 光江:m.onodera.ocsh@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。
大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室
小野寺 光江:随時 1号館西8階814B室

時間割番号	023018						
科目名	人体の構造と機能Ⅱ						
担当教員	杉本 久美子, 田畑 純, 坂本 裕次郎, 安江 透, 富川 紘一, 山中 紗都, 土橋 なつみ, 田巻 玉器						
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	5		
科目名: 人体の構造と機能Ⅱ 時間数: 30時間(2学年前期) 45時間(2学年後期) 授業形態: 講義							
主な講義場所 前期: 口腔保健工学専攻第4講義室、第1実習室 後期: 口腔保健工学専攻第1講義室							
授業の目的、概要等 顎・顔面・口腔領域の組織、器官の構造と機能およびその発生と成長の過程について学ぶとともに、顎・顔面・口腔領域の疾患について学び、口腔と全身の構造と機能の関連について理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯の形態、構成成分と機能およびその疾患について説明する。 2. 歯の発生、成長過程と関連疾患について理解する。 3. 歯周組織の形態、構成成分と機能およびその疾患について説明する。 4. 歯周組織の発生、成長過程と関連疾患について理解する。 5. 口腔諸器官の構造、構成分子と機能および発生と成長について説明する。 6. 口腔領域の体性感覚に関わる構造と機能、ならびに疾患について理解する。 7. 頭頸部の主要な骨の形態、発生と成長およびその異常について説明する。 8. 頭頸部の主要な筋の形態と機能を説明する。 9. 頭頸部の主な神経とその働きを説明する。 10. 口腔領域に分布する脈管系を理解する。 11. 咀嚼運動のしくみを理解する。 12. 顎反射のしくみとその役割について理解する。 13. 嚥下・吸引・嘔吐のしくみと関連疾患について説明する。 14. 唾液腺の構造と分泌機構および唾液の成分と作用、ならびに関連疾患について理解する。 15. 胃から腸における消化と吸収のメカニズムについて理解する。 16. 味覚・嗅覚に関わる構造と機能、ならびに疾患について説明する。 17. 発声・構音のしくみを説明する。 18. 口腔と全身の構造と機能の関連について理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/7	09:00-10:50	第1講義室	歯の形態 1	歯の定義、歯種と名称、表記法など	田畑 純	SBOs:1
3-4	4/13	09:00-10:50	第1講義室	歯の形態 2	方向用語、部位用語	田畑 純	SBOs:1
5-6	4/14	09:00-10:50	第1講義室	歯の形態 3	上下左右の鑑別	田畑 純	SBOs:1
7-8	4/20	09:00-10:50	第1講義室	永久歯の形態 1	切歯、犬歯	田巻 玉器	SBOs:1
9-10	4/21	09:00-10:50	第1実習室	永久歯の歯型彫刻 1	切歯の歯型彫刻	安江 透, 富川 紘一	SBOs:1
11-12	4/27	09:00-10:50	第1講義室	永久歯の形態 2	小臼歯	田巻 玉器	SBOs:1
13-14	5/11	09:00-10:50	第1講義室	永久歯の形態 3	大臼歯	田巻 玉器	SBOs:1

15-16	5/18	09:00-10:50	第1講義室	乳歯の形態1	乳歯の特色、乳切歯	田巻 玉器	SBOs:2
17-19	5/25	12:50-15:40	解剖学実習室	人体解剖の見学	歯学科人体解剖実習の見学	柴田 俊一, 田巻 玉器	SBOs:18
20-21	6/1	09:00-10:50	第1講義室	乳歯の形態2	乳犬歯、乳臼歯	田巻 玉器	SBOs:2
22-23	6/8	09:00-10:50	第1講義室	歯の発生	歯の発生、歯の異常	田畑 純	SBOs:2
24-25	6/22	09:00-10:50	第1講義室	口腔組織1	エナメル質、象牙質	田畑 純	SBOs:1
26-27	6/29	09:00-10:50	第1講義室	口腔組織2	セメント質、歯槽骨	田畑 純	SBOs:3
28-29	7/6	09:00-10:50	第1実習室	永久歯歯型彫刻2	小臼歯・大臼歯の歯型彫刻	安江 透 富 川 紘一	SBOs:1
30	7/13	09:00-09:50	第1実習室	永久歯歯型彫刻3	小臼歯の歯型彫刻	安江 透 富 川 紘一	SBOs:1
31-33	9/28	09:00-11:50	第2講義室	口腔組織3	一般組織学(概略)、歯髄、歯肉、歯根膜の組織	田畑 純	SBOs:3,4,5
34	10/5	09:00-09:50	第2講義室	歯の構成と機能	歯の構成成分と機能	杉本 久美子	SBOs:1
35-36	10/5	10:00-11:50	第2講義室	頭蓋の骨	頭蓋骨、口腔を構成する骨、頭蓋の全景	坂本 裕次郎	SBOs:5,7
37-39	10/19	09:00-11:50	第2講義室	歯周組織の構成と機能 口腔の感覚	歯周組織の構成成分と機能、歯根膜感覚 口腔粘膜の感覚と受容器	杉本 久美子	SBOs:3,5,6,18
40-42	10/26	09:00-11:50	第2講義室	咬合と咀嚼、吸入(吸綴) 咀嚼機能測定	下顎運動、下顎反射、咀嚼運動、咀嚼能力、吸入(吸綴) 咀嚼筋筋電図測定、ガムによる咀嚼力チェック、咬合バランス測定	杉本 久美子	SBOs:11,12,18
43-45	11/2	09:00-11:50	第2講義室	頭頸部の筋 顎関節	顔面筋(表情筋)、咀嚼筋、舌筋、舌骨筋群(舌骨上筋群、舌骨下筋群)、頸部の筋 顎関節の構造と機能	坂本 裕次郎	SBOs:7,8
46-48	11/9	09:00-11:50	第2講義室	口腔組織4	唾液腺、舌、顎関節の組織	田畑 純	SBOs:5,7,14
49-51	11/16	09:00-11:50	第2講義室	ヒトの発生および顔面と口腔の発生	ヒトの発生(概略)、鰓弓の発生、骨・軟骨の発生、口腔の発生、舌の発生、口蓋の形成	田畑 純	SBOs:5,7,18
52-54	11/30	09:00-11:50	第2講義室	頭頸部の骨、筋肉の観察、頭頸部の神経	頭頸部の骨と筋肉の観察、脳神経、頭頸部に分布する脊髄神経、自律神経	坂本 裕次郎	SBOs:7-9
55-57	12/7	09:00-11:50	第2講義室	頭頸部の神経 口腔付近に分布する脈管系	脳神経、頭頸部に分布する脊髄神経、自律神経 動脈系、静脈系、リンパ系	坂本 裕次郎	SBOs:9,10
58-60	12/14	09:00-11:50	第2講義室	味覚 味覚検査	味覚の受容から認知のメカニズム 味覚変革物質体験	杉本 久美子, 土橋 なつみ	SBOs:16,18
61-63	12/21	13:00-15:50	第2講義室	嚥下と嘔吐 嚥下機能評価	嚥下のしくみと関連疾患、嘔吐 嚥下機能評価の実際:RSST、水飲みテストなど	杉本 久美子, 山中 紗都	SBOs:13,18

64-66	1/18	09:00-11:50	第2講義室	唾液 唾液測定	唾液腺、唾液の分泌機構、唾液の性状および成分と機能、唾液と疾患 唾液を利用した口腔状態の評価	杉本 久美子、山中 紗都、土橋 なつみ	SBOs:14,18
67-69	1/25	09:00-11:50	第2講義室	消化と吸収	胃・小腸・大腸における消化と吸収、排便、消化器系の疾患	杉本 久美子	SBOs:15
70-72	2/1	09:00-11:50	第2講義室	嗅覚 発声 まとめ	嗅覚のメカニズム、嗅覚検査 発声のしくみ、声の生成、言語音の生成、歯・口腔の病態と発音 まとめ	杉本 久美子	SBOs:16-18
73-75	2/8	09:00-11:50	解剖学実習室	人体解剖の見学	頭頸部解剖の見学	坂本 裕次郎	SBOs:7-10

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
- ・前期と後期終了後に行う試験、それぞれに合格しなければならない。
- ・最終的評価は前期と後期の成績を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

口腔の発生と組織 第3版/田畑 純:南山堂, 2015

参考書

基礎歯科生理学第6版/森本俊文, 山田好秋, ニノ宮裕三, 岩田幸一 編: 医歯薬出版, 2014

歯の解剖学/藤田恒太郎 原著: 金原出版, 1996

歯・口腔の構造と機能: 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学/全国歯科衛生士教育協議会 監修, 井出吉信, 山田好秋 ほか著: 医歯薬出版, 2011

・「歯牙解剖 歯型彫刻」織田正豊ほか クインテッセンス出版 1986

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

坂本 裕次郎:y.sakamoto.bsob@tmd.ac.jp

富川 紘一:fukawa.peoe@tmd.ac.jp

安江 透:yasue.fpo@tmd.ac.jp

田畑 純:tabatamj.bss@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

坂本 裕次郎: 随時 1号館西8階

富川 紘一: 随時

安江 透: 随時

田畑 純: 随時 (メールでの事前連絡がのぞましいが必須ではない。なおメールでの質問等は受け付けない。)

時間割番号	023019						
科目名	口腔保健理工学						
担当教員	高橋 英和, 岩崎 直彦, 宇尾 基弘, 本郷 敏雄, 原田 直子, 宮崎 隆						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	3		
科目名: 口腔保健理工学 時間数: 45時間 授業形態: 講義 必修							
主な講義場所 口腔保健工学第1講義室							
授業の目的、概要等 歯科技工に必要な歯科材料および器械の知識を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 金属の加工法と、それに伴う加工硬化と熱処理を説明する。 2. 歯科用合金の種類と特徴を説明する。 3. 模型用材料の組成と特徴を説明する。 4. 印象材の組成と特徴を説明する。 5. 印象材と模型材の関係を説明する。 6. 切削と研磨の原理を説明する。 7. レジン材料の成形法と特徴を説明する。 8. レジンの種類と組成を説明する。 9. レジン重合時の寸法変化と適合性を説明する。 10. 接着の機序と接着剤の成分を説明する。 11. 成形修復材料の種類と特徴を説明する。 12. 陶材の種類と成分を説明する。 13. セラミックスの種類と特徴を説明する。 14. セラミックスの加工法を説明する。 15. 硬質レジンの特徴を説明する。 16. 歯科用インプラント材料の特徴を説明する。 17. 審美修復に必要な色彩に関する知識を説明する。 18. 歯科用 CAD/CAM の基礎知識を説明する。 19. 補綴物の安定性を説明する。 20. 歯科材料の安全性を説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	4/10	09:00-11:50	第1講義室	金属の加工	金属の特徴, 加工硬化, 熱処理	高橋 英和	SBO's: 1
4	4/13	11:00-11:50	第1講義室	合金の特徴	歯科用合金の種類, 特徴	高橋 英和	SBO's: 2
5-6	4/17	09:00-10:50	第1講義室	模型材と石膏	模型材の種類, 石膏の種類	高橋 英和	SBO's: 3
7-9	4/20	11:00-14:50	第1講義室	石膏	石膏の硬化機序, 硬化膨張, 硬化時間 石膏の圧縮強さ, 硬化に与える因子	高橋 英和	SBO's: 3
10-12	4/24	09:00-11:50	第1講義室	印象材	印象材の種類, 特徴 ハイドロコロイド印象材, ゴム質印象材	高橋 英和	SBO's: 4
13-15	5/1	09:00-11:50	第1講義室	印象材	ゴム質印象材, 非弾性印象材, 石膏と印象材の相互作用	高橋 英和	SBO's: 4,5

16	5/11	11:00-11:50	第1講義室	切削と研磨(1)	切削加工	高橋 英和	SBO's: 6
17	5/18	11:00-11:50	第1講義室	高分子概論	高分子の特徴 種類	高橋 英和	SBO's: 7
18-20	5/22	09:00-11:50	第1講義室	加熱重合レジン, 常温重合レジン	加熱重合レジンの成形法と特徴, 寸法変化 常温重合レジンの成形法と特徴	高橋 英和	SBO's: 7-9
21	5/25	09:00-09:50	第1講義室	その他の高分子材料	ノンメタルクラスプデンチャ, マウスガード材料	高橋 英和	SBO's: 7
22-24	6/12	09:00-11:50	第1講義室	接着 成形修復材料	接着の機序と接着剤 成形修復材料の種類と特徴	高橋 英和	SBO's: 10,11
25-27	6/29	11:00-14:50	第1講義室	セラミックスの基礎	セラミックスの特徴	宇尾 基弘	SBO's: 12,13
28-30	7/3	09:00-11:50	第1講義室	セラミックスの加工 切削と研磨	セラミックスの加工 各種研磨方法と特徴	高橋 英和	SBO's: 14,6
31-32	7/3	15:00-16:50	第1講義室	セラミックスの応用	オールセラミックス	高橋 英和	SBO's: 13,14
33	7/6	11:00-11:50	第1講義室	硬質レジン	硬質レジンの種類と特徴	高橋 英和	SBO's: 15
34-35	7/10	09:00-10:50	第1講義室	硬質レジン	硬質レジンと金属の接合, 硬質レジンとコンポジットレジンの違い	高橋 英和	SBO's: 15
36-37	7/13	10:00-11:50	第1講義室	インプラント用材料 色彩	インプラント用材料の種類と特徴 表色系, 視感比色法	高橋 英和	SBO's: 16,17
38-39	7/17	09:00-10:50	第1講義室	CAD/CAM の基礎	歯科用 CAD/CAM の基礎	宮崎 隆	SBO's: 18
40-42	7/17	11:00-14:50	第1講義室	補綴物の安全性	補綴物の安全性	本郷 敏雄	SBO's: 19
43-44	7/24	09:00-10:50	第1講義室	生体材料の安全性	生体材料の安全性	本郷 敏雄	SBO's: 19
45	7/27	11:00-11:50	第1講義室	生体材料の安全性	薬事法と歯科材料	原田 直子	SBO's: 20

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

試験の受験資格

講義の 2/3 の出席

教科書

スタンダード歯科理工学 ―生体材料と歯科材料―第 5 版 榎本貢三、中嶋 裕、西山典宏、宮崎隆、米山隆之 編 学研書院、2014

参考書

- ・「コア歯科理工学」小倉英夫、高橋英和、宮崎 隆、小田 豊・榎本貢三・小園凱夫編 医歯薬出版 2008
- ・「臨床歯科理工学」宮崎 隆・中嶋 裕・河合達志・小田 豊編 医歯薬出版 2006
- ・「歯科理工学教育用語集」第 2 版 日本歯科理工学会編 医歯薬出版 2009
- ・新歯科技工士教本「歯科理工学」全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版 2011

履修上の注意事項

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

連絡先

高橋 英和 takahashi.bmoe@tmd.ac.jp

岩崎 直彦*iwasaki.bmoe@tmd.ac.jp*

オフィスアワー

高橋 英和*あらかじメールにて面談時間を相談のこと*

2号館2階 213号室

本郷 敏雄*生命科学(生物物理化学):教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。*

岩崎 直彦*随時*

時間割番号	023020						
科目名	口腔保健理工学実習						
担当教員	高橋 英和, 岩崎 直彦, 中野 文夫, 竹内 理恵子						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2		
科目名: 口腔保健理工学実習 時間数: 90時間 授業形態: 実習 必修							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1実習室, 口腔保健衛生学専攻 臨床基礎実習室							
授業の目的、概要等 歯科技工で使用する歯科材料の性質を適切に測定する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. ワイヤの引張試験を行う。 2. 金属材料の硬さを測定する。 3. 金属の加工硬化と再結晶, 時効硬化を測定する。 4. 各種材料の熱膨張を測定する。 5. 模型材で支台歯模型を製作する。 6. 石膏の硬化時間、温度変化、硬化膨張を測定する。 7. 石膏の圧縮強さを測定する。 8. 各種印象材で制作した模型の寸法精度と細線再現性を測定する。 9. 成形修復用材料を適切に取り扱う。 10. 旋盤・ボール盤・フライス盤で加工する。 11. 炭素鋼の加工と熱処理を行う。 12. 歯科用レジン重合時の発熱と寸法変化を測定する。 13. 歯科用セラミックスの焼成時の寸法変化と透明性を測定する。 14. 硬質レジンの照射量と強さの関係を測定する。 15. 研磨による表面性状の変化を観察する。 16. 歯科用セラミックス, コンポジットレジンの色調を測定する。 17. 歯科材料メーカーを見学し、技工用材料の製造過程を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-4	4/6	13:00-16:50	第1講義室	引張試験	ワイヤの引張試験、材料試験での特性値、応力とひずみの定義、応力ひずみ線図	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 1
5-8	4/10	13:00-16:50	歯学部基礎実習室	硬さ試験	硬さ測定、加工による硬さの変化	岩崎 直彦 高橋 英和 中野 文夫	SBO's: 2
9-13	4/13	13:00-17:50	第4実習室	熱膨張	各種歯科材料の加熱・冷却による寸法変化	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 4
14-18	4/17	11:00-16:50	口腔保健学科臨床基礎実習室	石膏	石膏の硬化時間、硬化膨張、発熱	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫	SBO's: 5
19-20	4/20	15:00-16:50	第4実習室	模型材	エポキシ樹脂の支台歯模型製作	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 5
21-23	4/24	13:00-15:50	口腔保健学科臨床	石膏	練和溶液が石膏硬化に及ぼす影響	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 6

			基礎実習室			中野 文夫 青柳 裕仁	
24	4/24	16:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	石 膏	圧縮試験片の製作	岩崎 直彦 高橋 英和 中野 文夫	SBO's: 6
25-29	4/27	11:00-16:50	第4実習 室	切削加工の基礎	切削機械の種類、使用法	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 9
30-33	5/1	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	印 象	ハイドロコロイド印象材と模型	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫	SBO's: 7
34-37	5/11	13:00-16:50	第4実習 室	切削加工の基礎	曲げ試験片作製用金型の作製 旋盤加工	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 9
38-40	5/15	09:00-11:50	第4実習 室	鍛造	炭素鋼の鍛造、焼入れ、焼戻し	岩崎 直彦 高橋 英和 中野 文夫	SBO's: 10
41-43	5/15	13:00-15:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	印象	ゴム質印象材と模型	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫	SBO's: 7
44	5/15	16:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室	石膏	圧縮試験	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫	SBO's: 7
45-48	5/18	13:00-16:50	第4実習 室	加熱重合レジン	餅状期の観察、パターン作製、埋 没	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 12
49-52	5/22	13:00-16:50	第4実習 室	加熱重合レジン	レジン填入、重合時の発熱測定	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫 竹内 理恵子	SBO's: 12
53-54	5/25	10:00-11:50	第4実習 室 総合 実習室	切削加工の基礎	切削加工の基礎	岩崎 直彦 高橋 英和	SBO's: 10
55-56	5/25	16:00-17:50	第4実習 室 総合 実習室	切削加工の基礎	切削加工の基礎	岩崎 直彦 高橋 英和	SBO's: 10
57-60	5/29	13:00-16:50	第4実習 室 総合 実習室	加熱重合レジン	割り出し、重合体の寸法測定	岩崎 直彦 高橋 英和 中野 文夫	SBO's: 12
61-64	6/12	13:00-16:50	口腔保健 学科臨床 基礎実習 室 第4 実習室	成形修復材料	常温重合レジン、コンポジットレジン、 ガラスアイオノマーセメント、 各種合着用セメント	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 9
65-66	6/22	15:00-16:50	第4実習 室	セラミックス	セラミックスの焼成収縮測定	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 13
67-69	6/26	09:00-11:50	第4実習 室	セラミックス	セラミックスの焼成収縮測定 曲 げ試験片の製作	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 13

70-71	6/29	15:00-16:50	第4実習室	セラミックス	曲げ試験片の研磨	岩崎 直彦 高橋 英和	SBO's: 13
72-73	7/3	13:00-14:50	第4実習室	研磨	研磨による表面性状変化の測定	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫	SBO's: 15
74-77	7/6	13:00-16:50	第4実習室	硬質レジン	光照射量と硬質レジンの強さ	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 14
78-82	7/10	11:00-16:50	第4実習室	研 磨 硬質レジン	研磨による表面性状変化の測定 光照射量と硬質レジンの強さ	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 15
83-85	7/13	13:00-15:50	第4実習室	色 彩	陶材とコンポジットレジンの色調測定	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 16
86-90	7/24	11:00-16:50	第2講義室	歯科材料の製作	歯科メーカー見学(トクヤマデンタル)	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: 17

成績評価の方法

- ・提出レポート、実習作品で総括的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

教科書

・「スタンダード歯科理工学 ―生体材料と歯科材料―」第5版 榎本貢三、中嶋 裕、西山典宏、宮崎隆、米山隆之 編 学研書院、2014

参考書

- ・「コア歯科理工学」小倉英夫、高橋英和、宮崎 隆、小田 豊・榎本貢三・小園凱夫編 医歯薬出版 2008
- ・「臨床歯科理工学」宮崎 隆・中嶋 裕・河合達志・小田 豊編 医歯薬出版 2006
- ・「歯科理工学教育用語集」第2版 日本歯科理工学会編 医歯薬出版 2009
- ・新歯科技工士教本「歯科理工学」全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版 2011

履修上の注意事項

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

連絡先

高橋 英和:takahashi.bmoe@tmd.ac.jp
岩崎 直彦:iwasaki.bmoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

高橋 英和:あらかじめメールにて面談時間を相談のこと
2号館2階 213号室
岩崎 直彦:随時

時間割番号	023021																																																																														
科目名	精密鑄造学																																																																														
担当教員	高橋 英和																																																																														
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1																																																																										
科目名:精密鑄造学 時間数:15時間 授業形態:講義 必修																																																																															
主な講義場所 口腔保健工学専攻第1講義室																																																																															
授業の目的、概要等 歯科精密鑄造の原理と注意点を理解する。																																																																															
授業の到達目標(SBOs) 1. 鑄造用合金の特徴を説明する。 2. 鑄造用原型の素材と性質を説明する。 3. 埋没材の成分と特徴を説明する。 4. 金属の融解法を説明する。 5. 鑄造機の特徴を説明する。 6. 鑄造欠陥を説明する。 7. 鑄造体の寸法変化を説明する。 8. 金属の接合を説明できる。																																																																															
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>5/29</td> <td>09:00-11:50</td> <td>第1講義室</td> <td>鑄造概論 鑄造用原型材料</td> <td>鑄造概論, 鑄造用合金の特徴 歯科用原型材料の種類, ワックスの用途と特徴</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 1,2</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>6/1</td> <td>11:00-11:50</td> <td>第1講義室</td> <td>鑄造用埋没材</td> <td>鑄造用埋没材の組成と特徴</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 3</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>6/15</td> <td>11:00-11:50</td> <td>第1講義室</td> <td>金属の融解</td> <td>金属融解の熱源と雰囲気</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 4</td> </tr> <tr> <td>6-8</td> <td>6/19</td> <td>09:00-11:50</td> <td>第1講義室</td> <td>鑄造機の特徴</td> <td>鑄込み方法, 融解法との組合せ</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 5</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6/22</td> <td>11:00-11:50</td> <td>第1講義室</td> <td>鑄造欠陥・鑄造精度</td> <td>鑄造欠陥の種類と原因, 寸法精度に及ぼす因子</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 6,7</td> </tr> <tr> <td>10-11</td> <td>6/22</td> <td>13:00-14:50</td> <td>第1講義室</td> <td>接合</td> <td>埋没ろう付け, 自在ろう付け, レーザー溶接, 鑄接</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 8</td> </tr> <tr> <td>12-13</td> <td>7/17</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>歯科鑄造学特論</td> <td>最近の歯科鑄造に関する知見, チタン鑄造ほか</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 1-7</td> </tr> <tr> <td>14-15</td> <td>7/27</td> <td>13:00-14:50</td> <td>第1講義室</td> <td>鑄造のまとめ</td> <td>歯科精密鑄造のまとめ</td> <td>高橋 英和</td> <td>SBO's: 1-8</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1-3	5/29	09:00-11:50	第1講義室	鑄造概論 鑄造用原型材料	鑄造概論, 鑄造用合金の特徴 歯科用原型材料の種類, ワックスの用途と特徴	高橋 英和	SBO's: 1,2	4	6/1	11:00-11:50	第1講義室	鑄造用埋没材	鑄造用埋没材の組成と特徴	高橋 英和	SBO's: 3	5	6/15	11:00-11:50	第1講義室	金属の融解	金属融解の熱源と雰囲気	高橋 英和	SBO's: 4	6-8	6/19	09:00-11:50	第1講義室	鑄造機の特徴	鑄込み方法, 融解法との組合せ	高橋 英和	SBO's: 5	9	6/22	11:00-11:50	第1講義室	鑄造欠陥・鑄造精度	鑄造欠陥の種類と原因, 寸法精度に及ぼす因子	高橋 英和	SBO's: 6,7	10-11	6/22	13:00-14:50	第1講義室	接合	埋没ろう付け, 自在ろう付け, レーザー溶接, 鑄接	高橋 英和	SBO's: 8	12-13	7/17	15:00-16:50	第1講義室	歯科鑄造学特論	最近の歯科鑄造に関する知見, チタン鑄造ほか	高橋 英和	SBO's: 1-7	14-15	7/27	13:00-14:50	第1講義室	鑄造のまとめ	歯科精密鑄造のまとめ	高橋 英和	SBO's: 1-8
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																																																								
1-3	5/29	09:00-11:50	第1講義室	鑄造概論 鑄造用原型材料	鑄造概論, 鑄造用合金の特徴 歯科用原型材料の種類, ワックスの用途と特徴	高橋 英和	SBO's: 1,2																																																																								
4	6/1	11:00-11:50	第1講義室	鑄造用埋没材	鑄造用埋没材の組成と特徴	高橋 英和	SBO's: 3																																																																								
5	6/15	11:00-11:50	第1講義室	金属の融解	金属融解の熱源と雰囲気	高橋 英和	SBO's: 4																																																																								
6-8	6/19	09:00-11:50	第1講義室	鑄造機の特徴	鑄込み方法, 融解法との組合せ	高橋 英和	SBO's: 5																																																																								
9	6/22	11:00-11:50	第1講義室	鑄造欠陥・鑄造精度	鑄造欠陥の種類と原因, 寸法精度に及ぼす因子	高橋 英和	SBO's: 6,7																																																																								
10-11	6/22	13:00-14:50	第1講義室	接合	埋没ろう付け, 自在ろう付け, レーザー溶接, 鑄接	高橋 英和	SBO's: 8																																																																								
12-13	7/17	15:00-16:50	第1講義室	歯科鑄造学特論	最近の歯科鑄造に関する知見, チタン鑄造ほか	高橋 英和	SBO's: 1-7																																																																								
14-15	7/27	13:00-14:50	第1講義室	鑄造のまとめ	歯科精密鑄造のまとめ	高橋 英和	SBO's: 1-8																																																																								
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。																																																																															
準備学習などについての具体的な指示																																																																															
教科書 ・「スタンダード歯科理工学 ―生体材料と歯科材料―」第5版 榎本貢三、中島 裕、西山典宏、宮崎隆、米山隆之 編 学研書院、2014																																																																															
参考書 ・「コア歯科理工学」小倉英夫、高橋英和、宮崎 隆、小田 豊、榎本貢三、小園凱夫編 医歯薬出版 2008																																																																															

- ・「臨床歯科理工学」宮崎 隆、中嶋 裕、河合達志、小田 豊編 医歯薬出版 2006
- ・「歯科理工学教育用語集」第2版 日本歯科理工学会編 医歯薬出版 2009
- ・新歯科技工士教本「歯科理工学」全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版 2011

履修上の注意事項

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

連絡先

takahashi.bmoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

あらかじめメールにて面談時間を相談のこと

2号館2階 213号室

時間割番号	023022						
科目名	精密鑄造学実習						
担当教員	高橋 英和, 岩崎 直彦, 安江 透, 富川 紘一, 中野 文夫, 竹内 理恵子						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1		
科目名:精密鑄造学実習 時間数: 精密鑄造学実習(1)30時間 精密鑄造学実習(2)15時間 授業形態:実習 必修							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1実習室, 第4実習室							
授業の目的、概要等 (1) 歯科精密鑄造で使用する歯科材料を適切に扱え、鑄造手順を習得する。 ----- (2) 歯科精密鑄造に必要な石膏、ワックスを用いて所定の形に成形する。							
授業の到達目標(SBOs) (1) 1. 鑄造用原型を製作する。 2. 鑄造用原型の寸法変化を測定する。 3. 埋没材の硬化膨張を測定する。 4. 埋没材の熱膨張を測定する。 5. 歯科用合金を鑄造する。 6. 型ごと埋没法で鑄造する。 7. 鑄造体の寸法変化を測定する。 8. 歯科鑄造用金属材料製作工業を見学して製造過程を理解する。 ----- (2) 1. 模刻による歯型彫刻法を習得する。 2. 歯冠から歯根への移行形態の重要性を説明する。 3. 上下顎犬歯の形態的特徴を理解し、彫刻により再現する。 4. 上下顎小臼歯の形態的特徴を理解し、彫刻により再現する。 5. 上下顎大臼歯の形態的特徴を理解し、彫刻により再現する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-4	6/1	13:00-16:50	第4実習室	ワックスの変形	ワックスの応力緩和による変形測定 冷却による寸法変化測定	岩崎 直彦 高橋 英和	SBO's: (1)-1,2
5-11	6/5	09:00-16:50	第4実習室 第3実習室	埋没材の硬化膨張と熱膨張 複模型の作製	石膏系埋没材硬化時の寸法測定 リン酸塩系埋没材硬化時の寸法測定 複印象による複模型作製	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫	SBO's: (1)-3,4
12-16	6/8	11:00-16:50	第4実習室	埋没材の硬化膨張と熱膨張 ワックスパターン作製	石膏系埋没材・リン酸塩系埋没材の硬化時の寸法測定 石膏系埋没材・リン酸塩系加熱時の寸法変化測定 ワックスパターンの製作, 埋没	岩崎 直彦 高橋 英和	SBO's: (1)-3,4
17	6/9	10:00-10:50	第1実習室	1.2倍歯模刻	上顎犬歯	岩崎 直彦 安江 透 富川 紘一	SBO's: (2)-1-3

18-19	6/15	09:00-10:50	第1実習室	1.2倍歯模刻	上顎第一小臼歯	岩崎 直彦 安江 透 富 川 紘一	SBO's: (2)-1,2,4
20-23	6/15	13:00-16:50	第4実習室	埋没, 鑄造	ワックスパターンの埋没, 鑄造 複模型のパターン作製, 埋没	高橋 英和 岩崎 直彦 竹内 理恵子	SBO's: (1)-5,6
24-25	6/16	09:00-10:50	第1実習室	1.2倍歯模刻	上顎第一小臼歯 上顎第二小臼歯	岩崎 直彦 安江 透 富 川 紘一	SBO's: (2)-1,2,4
26-27	6/19	13:00-14:50	第4実習室 総合実習室	鑄造	高周波鑄造, 割り出し, 寸法測定	高橋 英和 岩崎 直彦 中野 文夫 竹内 理恵子	SBO's: (1)-7
28-29	6/19	15:00-16:50	第4実習室 総合実習室	鑄造	型ごと埋没での高周波融解鑄造	高橋 英和 岩崎 直彦 竹内 理恵子	SBO's: (1)-6,7
30-31	6/23	09:00-10:50	第1実習室	1.2倍歯模刻	上顎第二小臼歯	岩崎 直彦 安江 透 富 川 紘一	SBO's: (2)-1,2,4
32-35	6/26	13:00-16:50	第1講義室	工場見学	歯科鑄造用金属材料製作工業を 見学して製造過程を理解する	高橋 英和 岩崎 直彦	SBO's: (1)-8
36-37	6/30	09:00-10:50	第1実習室 第3実習室	1.2倍歯模刻	上顎第一大臼歯	安江 透 岩 崎 直彦 富 川 紘一	SBO's: (2)-1,2,5
38-39	7/7	09:00-10:50	第1実習室 第3実習室	1.2倍歯模刻	下顎第一小臼歯	安江 透 岩 崎 直彦 富 川 紘一	SBO's: (2)-1,2,4
40-41	7/22	10:00-11:50	第1実習室	1.2倍歯模刻	下顎第二小臼歯	安江 透 岩 崎 直彦 富 川 紘一	SBO's: (2)-1,2,4
42-43	7/27	09:00-10:50	第1講義室	精密鑄造実習まとめ	精密鑄造実習まとめ	高橋 英和	SBO's: (1)-1~8
44-45	7/28	09:00-10:50	第1実習室	等倍歯模刻	下顎第一大臼歯	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBO's: (2)-1,2,5

成績評価の方法

(1)

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

精密鑄造学実習(2)の成績と合わせて精密鑄造学実習の最終判定を行う。

(2)

- ・彫刻作品、および平素の実習態度によって評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

精密鑄造学実習の最終成績判定は精密鑄造学実習(1)と精密鑄造学実習(2)の評価を総合して行う

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

- (1)「スタンダード歯科理工学 ―生体材料と歯科材料―」第5版 榎本貢三、中嶋 裕、西山典宏、宮崎隆、米山隆之 編 学研書院、2014

- (2)「歯の解剖学」第22版 藤田恒太郎 原著、桐野 忠大 共著 金原出版 1995

参考書

- (1)
- ・「コア歯科理工学」小倉英夫・高橋英和・宮崎 隆・小田 豊・榎本貢三・小園凱夫 編 医歯薬出版 2008
 - ・「臨床歯科理工学」宮崎 隆・中嶋 裕・河合達志・小田 豊 編 医歯薬出版 2007
 - ・「歯科理工学教育用語集」第2版 日本歯科理工学会編 医歯薬出版 2009
 - ・新歯科技工士教本「歯科理工学」全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版 2011
-
- (2)
- ・新歯科技工士教本「歯の解剖学」全国歯科技工士教育協議会編 医歯薬出版 2009
 - ・歯科技工別冊「審美歯科治療のための天然歯フォトギャラリー」Jan Hajto 著 大島一成編 医歯薬出版 2009

履修上の注意事項

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

連絡先

高橋 英和:takahashi.bmoe@tmd.ac.jp
岩崎 直彦:iwasaki.bmoe@tmd.ac.jp
富川 紘一:fukawa.peoe@tmd.ac.jp
安江 透:yasue.fpoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

高橋 英和:あらかじめメールにて面談時間を相談のこと
2号館2階 213号室
岩崎 直彦:随時
富川 紘一:随時
安江 透:随時

時間割番号	023023						
科目名	咬合学						
担当教員	鈴木 哲也, 加藤 均						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1		
科目名:咬合学 時間数:15時間 授業形態:講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室							
授業の目的、概要等 顎口腔系の形態と機能の特徴を理解し、それらを適切に回復、維持するための基礎となる咬合に関する学理と技法を習得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 顎口腔系の形態を説明する 2. 顎口腔系の機能を説明する 3. 下顎位の定義を説明し、その臨床的意義を理解する 4. 下顎運動の種類と特徴を理解する 5. 下顎運動範囲を説明する。 6. 咬頭嵌合位と偏心位における咬合接触を理解する 7. 咬合干渉の種類と原因を説明する。 8. 咬合器の種類と特徴を理解する 9. 咬合器の調節方法を理解する。 10. フェイスボウの意義を説明する 11. 顎機能検査の種類と特徴を列挙する 12. 顎機能障害の病因と病態を説明する 13. 高齢者の口腔の特徴を理解する 14. 口腔機能と全身との関わりを理解する。 15. 最近の歯科器材について理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/9	16:00-17:50	第1講義室	顎口腔系の形態と機能	顎口腔系の概念、顎口腔系の形態的特徴と機能、基準点と基準面、咬合に係る平面	加藤 均	SBOs 1,2
3-4	4/23	16:00-17:50	第1講義室	下顎位	各下顎位の定義、各下顎位の臨床的意義	加藤 均	SBOs 3,4
5-6	4/30	16:00-17:50	第1講義室	下顎運動	下顎運動の種類と特徴、下顎運動範囲、切歯点の運動と顎頭運動の対応	加藤 均	SBOs 4,5
7-8	5/14	16:00-17:50	第1講義室	歯の接触様式	咬合干渉の種類と原因、咬合干渉の種類と原因	加藤 均	SBOs 6,7
9	6/4	11:00-11:50	第1講義室	咬合器 1	咬合器の目的、咬合器の種類と特徴	鈴木 哲也	SBOs 8
10	6/11	11:00-11:50	第1講義室	咬合器 2	咬合器の調節方法、フェイスボウの意義	鈴木 哲也	SBOs 9,10
11	7/9	11:00-11:50	第1講義室	咬合検査と顎機能障害 1	咬合検査の目的・種類・特徴	鈴木 哲也	SBOs 11
12	7/16	11:00-11:50	第1講義室	咬合検査と顎機能障害 2	顎機能障害への対応	鈴木 哲也	SBOs 12
13-15	7/23	09:00-11:50	第1講義室	口腔と全身 歯科器材	高齢者の口腔の特徴、口腔機能と	鈴木 哲也	SBOs 13,14,15

			室	の動向	全身との関わり 最新の歯科器材に関する情報(歯科器材メーカー担当者から)		
成績評価の方法							
<ul style="list-style-type: none"> ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総括的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。 							
準備学習などについての具体的な指示							
事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。							
参考書							
新歯科技工士教本顎口腔機能学／全国歯科技工士教育協議会 編,新谷明喜, 志賀博, 荒川一郎, 小泉順一, 市川基 著:医歯薬出版, 2007							
咬合学と歯科臨床：よく噛めて、噛み心地の良い咬合を目指して／中野雅徳, 坂東永一 編: 医歯薬出版, 2011							
履修上の注意事項							
事前に資料の配布、Webclass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。							
備考							
担当教員のオフィスアワー							
鈴木哲也 教授 随時 suzuki.peoe@tmd.ac.jp							
連絡先							
鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp							
オフィスアワー							
鈴木 哲也随時 メールにて日時を相談							

時間割番号	023024																																														
科目名	咬合学実習																																														
担当教員	鈴木 哲也, 安江 透, 富川 紘一, 上條 真吾, 得本 佳代																																														
開講時期	通年(秋)	対象年次	2~3	単位数	1																																										
<p>科目名:咬合学実習 時間数:(1)15 時間、(2)30 時間 授業形態:実習 咬合学実習は、咬合学実習(1)(2 年次)および咬合学実習(2)(3 年次)により構成される。</p>																																															
<p>主な講義場所 (1)口腔保健工学専攻 第3 実習室 (2)口腔保健学科 相互実習室 (1 号館 8 階)(6 月 16、23 日) 口腔保健工学専攻 第1 実習室 (7 月以降)</p>																																															
<p>授業の目的、概要等 (1)顎口腔系の形態と機能の特徴を理解し、それらを適切に回復、維持するための基礎となる咬合に関する学理と技法を習得する。 (2)咬合器付着模型を用いた学生相互実習により、下顎運動と歯の咬合接触を中心とした咀嚼と咬合のメカニズムを理解する。</p>																																															
<p>授業の到達目標(SBOs) (1) 1. 下顎運動範囲を理解する。 2. 下顎位の記録方法を説明する。 3. 下顎位の記録装置を製作する。 (2) 1. 予備印象採得の方法を知る。 2. 研究用模型を製作する。 3. 半調節性咬合器の種類を説明する。 4. フェイスボウトランスファーの方法を理解する。 5. チェックバイトを説明する。 6. 顎路調整を行う。 7. インプラントの埋入手術を擬似体験する。 8. インプラント用個人トレーの特徴を説明する。 9. インプラント模型の製作方法を説明する。 10. 各種 CAD/CAM システムを体験する。</p>																																															
<p>授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-6</td> <td>6/16</td> <td>09:00-15:50</td> <td>第1実習室</td> <td>予備印象採得と研究用模型</td> <td>アルジネート印象材による予備印象採得、研究用模型の製作、歯科用ユニットの使用法</td> <td>鈴木 哲也 大木 明子 得本 佳代</td> <td>(2)SBOs 1, 2</td> </tr> <tr> <td>7-12</td> <td>6/23</td> <td>09:00-15:50</td> <td>第1実習室</td> <td>フェイスボウトランスファー</td> <td>半調節性咬合器の種類と取り扱い、フェイスボウトランスファー、咬合器装着、チェックバイト法、顎路調整</td> <td>鈴木 哲也 大木 明子 得本 佳代 安江 透 上 上條 真吾</td> <td>(2)SBOs 3, 4</td> </tr> <tr> <td>13-18</td> <td>6/30</td> <td>11:00-17:50</td> <td>第1実習室</td> <td>顎路調節</td> <td>チェックバイト法、顎路調整</td> <td>鈴木 哲也 安江 透 上 上條 真吾, 富川 紘一</td> <td>(2)SBOs 5, 6</td> </tr> <tr> <td>19-24</td> <td>7/7</td> <td>09:00-15:50</td> <td>第1実習室</td> <td>インプラントの埋入</td> <td>模型によるインプラント埋入術式</td> <td>安江 透 上</td> <td>(2)SBOs 7-9</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1-6	6/16	09:00-15:50	第1実習室	予備印象採得と研究用模型	アルジネート印象材による予備印象採得、研究用模型の製作、歯科用ユニットの使用法	鈴木 哲也 大木 明子 得本 佳代	(2)SBOs 1, 2	7-12	6/23	09:00-15:50	第1実習室	フェイスボウトランスファー	半調節性咬合器の種類と取り扱い、フェイスボウトランスファー、咬合器装着、チェックバイト法、顎路調整	鈴木 哲也 大木 明子 得本 佳代 安江 透 上 上條 真吾	(2)SBOs 3, 4	13-18	6/30	11:00-17:50	第1実習室	顎路調節	チェックバイト法、顎路調整	鈴木 哲也 安江 透 上 上條 真吾, 富川 紘一	(2)SBOs 5, 6	19-24	7/7	09:00-15:50	第1実習室	インプラントの埋入	模型によるインプラント埋入術式	安江 透 上	(2)SBOs 7-9
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																								
1-6	6/16	09:00-15:50	第1実習室	予備印象採得と研究用模型	アルジネート印象材による予備印象採得、研究用模型の製作、歯科用ユニットの使用法	鈴木 哲也 大木 明子 得本 佳代	(2)SBOs 1, 2																																								
7-12	6/23	09:00-15:50	第1実習室	フェイスボウトランスファー	半調節性咬合器の種類と取り扱い、フェイスボウトランスファー、咬合器装着、チェックバイト法、顎路調整	鈴木 哲也 大木 明子 得本 佳代 安江 透 上 上條 真吾	(2)SBOs 3, 4																																								
13-18	6/30	11:00-17:50	第1実習室	顎路調節	チェックバイト法、顎路調整	鈴木 哲也 安江 透 上 上條 真吾, 富川 紘一	(2)SBOs 5, 6																																								
19-24	7/7	09:00-15:50	第1実習室	インプラントの埋入	模型によるインプラント埋入術式	安江 透 上	(2)SBOs 7-9																																								

			室		の体験、オーブントレーの製作	條 真吾	
25-30	7/14	09:00-15:50	第1実習室	インプラント作業用模型	インプラント作業用模型の製作	安江 透 上 條 真吾	(2)SBOs 7-9
31-36	2/3	11:00-17:50	第3実習室	ゴシックアーチトレーサ一の製作	模型準備、ブロックアウト、リリース、常温重合レジン圧接	鈴木 哲也 土平 和秀 富川 紘一 安江 透	(1)SBOs 1-3
37-42	2/10	11:00-17:50	第3実習室	ゴシックアーチトレーサ一の製作	基礎床トリミング、下顎ロウ堤製作	鈴木 哲也 土平 和秀 富川 紘一 安江 透	(1)SBOs 1-3
43-45	2/12	09:00-11:50	第3実習室	ゴシックアーチトレーサ一の製作	描記板・描記針装着、完成	鈴木 哲也 土平 和秀 富川 紘一 安江 透	(1)SBOs 1-3

成績評価の方法

(1)

- ・提出物(作品)を総合的に判断し評価する。
- ・「咬合学実習」の成績判定は咬合学実習(1)および(2)の評価を総合して行う。

(2)

- ・毎回の提出物(作品)を総合的に判断し、評価する。
- ・出席状況、授業態度を評価に加味する。
- ・咬合学実習の最終成績判定は咬合学実習(1)および(2)の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

参考書

顎口腔機能学／全国歯科技工士教育協議会 編新谷明喜, 志賀博, 荒川一郎, 小泉順一, 市川基 著:医歯薬出版, 2007

コンプリートデンチャーテクニック／細井紀雄 ほか編:医歯薬出版, 2011

必ず上達歯冠修復(上)／萩原芳幸 著:クインテッセンス出版, 2009

よくわかる口腔インプラント学／赤川安正, 松浦正朗, 矢谷博文, 渡邊文彦 編:医歯薬出版, 2011

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

富川 紘一:fukawa.peoe@tmd.ac.jp

安江 透:yasue.fpoe@tmd.ac.jp

上條 真吾:s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談

富川 紘一:随時

安江 透:随時

上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023024						
科目名	咬合学実習						
担当教員	鈴木 哲也, 安江 透, 大木 明子, 池田 正臣, 富川 紘一, 上條 真吾, 得本 佳代						
開講時期	通年(秋)	対象年次	2~3	単位数	1		
<p>科目名:咬合学実習 時間数:(1)15 時間、(2)30 時間 授業形態:実習 咬合学実習は、咬合学実習(1)(2 年次)および咬合学実習(2)(3 年次)により構成される。</p>							
主な講義場所 (1)口腔保健工学専攻 第1 実習室 (2)口腔保健学科 相互実習室 (1 号館 8 階)(6 月 15、22 日) 口腔保健工学専攻 第3 実習室 (7 月以降)							
授業の目的、概要等 (1)顎口腔系の形態と機能の特徴を理解し、それらを適切に回復、維持するための基礎となる咬合に関する学理と技法を習得する。 (2)咬合器付着模型を用いた学生相互実習により、下顎運動と歯の咬合接触を中心とした咀嚼と咬合のメカニズムを理解する。							
授業の到達目標(SBOs) (1) 1. 下顎運動範囲を理解する。 2. 下顎位の記録方法を説明する。 3. 下顎位の記録装置を製作する。 (2) 1. 予備印象採得の方法を知る。 2. 研究用模型を製作する。 3. 半調節性咬合器の種類を説明する。 4. フェイスボウトランスファーの方法を理解する。 5. チェックバイトを説明する。 6. 顎路調整を行う。 7. インプラントの埋入手術を擬似体験する。 8. インプラント用個人トレーの特徴を説明する。 9. インプラント模型の製作方法を説明する。 10. 各種 CAD/CAM システムを体験する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-6	6/15	09:00-15:50	第3実習室	予備印象採得と研究用模型	アルジネート印象材による予備印象採得、研究用模型の製作、歯科用ユニットの使用法	鈴木 哲也 大木 明子 得本 佳代	SBOs 1.2 3年前 期開講
7-12	6/22	09:00-15:50	第3実習室	フェイスボウトランスファー	半調節性咬合器の種類と取り扱い、フェイスボウトランスファー、咬合器装着、チェックバイト法、顎路調整	鈴木 哲也 大木 明子 安江 透 上條 真吾 得本 佳代 富川 紘一	SBOs 3-6 3年前 前期開講
13-15	6/29	09:00-11:50	CAD/CAM 演習室	CAD/CAM の基礎 1	CAD/CAM 装置の基本操作(3、4 年合同授業)	鈴木 哲也 上條 真吾 池田 正臣	SBOs 7 3年前 期開講
16-18	7/6	09:00-11:50	CAD/CAM	CAD/CAM の基礎 2	CAD/CAM 装置の基本操作(3、4	上條 真吾	SBOs 7 3年前

			M 演習室		年合同授業)	鈴木 哲也 池田 正臣	期開講
19-24	7/27	09:00-15:50	第3実習室	インプラントの埋入	模型によるインプラント埋入術式の体験、オープントレーの製作	安江 透 上 條 真吾	SBOs 8-10 3年 前期開講
25-30	7/28	09:00-15:50	第3実習室	インプラント作業用模型	インプラント作業用模型の製作	安江 透 上 條 真吾	SBOs 8-10 3年 前期開講
31-36	2/2	11:00-17:50	第1実習室	ゴシックアーチトレーサ ーの製作	模型準備、ブロックアウト、リリース、常温重合レジン圧接	鈴木 哲也 安江 透 富 川 紘一	SBOs 1-3 2年 後期開講
37-42	2/9	11:00-17:50	第1実習室	ゴシックアーチトレーサ ーの製作	基礎床トリミング、下顎ロウ堤製作	鈴木 哲也 安江 透 富 川 紘一	SBOs 1-3 2年 後期開講
43-45	2/10	09:00-11:50	第1実習室	ゴシックアーチトレーサ ーの製作	描記板・描記針装着、完成	鈴木 哲也 安江 透 富 川 紘一	SBOs 1-3 2年 後期開講

成績評価の方法

(1)

- ・提出物(作品)を総合的に判断し評価する。
- ・「咬合学実習」の成績判定は咬合学実習(1)および(2)の評価を総合して行う。

(2)

- ・毎回の提出物(作品)を総合的に判断し、評価する。
- ・出席状況、授業態度を評価に加味する。
- ・咬合学実習の最終成績判定は咬合学実習(1)および(2)の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

参考書

顎口腔機能学／全国歯科技工士教育協議会 編新谷明喜、志賀博、荒川一郎、小泉順一、市川基 著:医歯薬出版、2007
 コンプリートデンチャーテクニク／細井紀雄 ほか編:医歯薬出版、2011
 必ず上達歯冠修復(上)／萩原芳幸 著:クインテッセンス出版、2009
 よくわかる口腔インプラント学／赤川安正、松浦正朗、矢谷博文、渡邊文彦 編:医歯薬出版、2011

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp
 大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp
 池田 正臣:ikedacsoe@tmd.ac.jp
 富川 紘一:fukawa.peoe@tmd.ac.jp
 安江 透:yasue.fpoee@tmd.ac.jp
 上條 真吾:s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談
 大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室
 池田 正臣:メールにて面談の日程を調整すること
 富川 紘一:随時
 安江 透:随時
 上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023027						
科目名	全部床義歯工学						
担当教員	鈴木 哲也, 古屋 純一, 二川 浩樹						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2		
科目名: 有床義歯工学 時間数: 30 時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室							
授業の目的、概要等 無歯顎という特殊な口腔内状態を理解し、歯の喪失により生じた形態的、機能的変化を全部床義歯により、いかに回復し、維持するかを理解するとともに、全部床義歯製作に必要な知識と技法を習得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 無歯顎の特殊性を理解する。 2. 全部床義歯の製作の流れを診療室と技工室に分けて説明する。 3. 無歯顎の印象採得法とそれに必要な器材を説明する。 4. 無歯顎の咬合採得法とそれに必要な器材を説明する。 5. 人工歯の種類と特徴を列挙する。 6. 無歯顎の咬合理論を理解する。 7. 人工歯排列、歯肉形成法を理解し実施する。 8. 埋没と重合を理解し実施する。 9. 削合と研磨の重要性を理解し実施する。 10. 義歯装着の方法と義歯管理の重要性を理解する。 11. リライン、リベース、修理法を説明する。 12. 金属床義歯の製作法を説明する。 13. 特殊な全部床義歯を列挙する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	4/7	11:00-11:50	第1講義室	全部床義歯技工学概要	全部床義歯補綴の特徴、全部床義歯の構造、維持と安定、全部床義歯の製作の流れ	鈴木 哲也	SBOs 1,2
2	4/14	11:00-11:50	第1講義室	無歯顎の印象採得 1	印象に必要な解剖学的基礎知識、予備印象採得と研究用模型	鈴木 哲也	SBOs 3
3-5	4/16	09:00-11:50	第1講義室	無歯顎の印象採得 2	個人トレーの製作、精密印象採得、作業用模型	鈴木 哲也	SBOs 3
6	4/21	11:00-11:50	第1講義室	無歯顎の印象採得 3	特殊な印象法	鈴木 哲也	SBOs 3
7-9	4/23	09:00-11:50	第1講義室	無歯顎の咬合採得 1	無歯顎の対向関係、咬合床の製作、咬合平面、垂直的顎間関係記録法	鈴木 哲也	SBOs 4
10	4/28	11:00-11:50	第1講義室	無歯顎の咬合採得 2	水平的顎間関係記法、ゴシックアーク描記法の意義、標示線	鈴木 哲也	SBOs 4
11-12	4/30	09:00-10:50	第1講義室	人工歯排列 1	審美的基礎知識、人工歯の種類	鈴木 哲也	SBOs 5
13	5/12	11:00-11:50	第1講義室	人工歯排列 2	前歯部人工歯の排列	鈴木 哲也	SBOs 5
14-15	5/14	09:00-10:50	第1講義室	人工歯排列 3	無歯顎の咬合理論	鈴木 哲也	SBOs 5,6

16	5/19	11:00-11:50	第1講義室	人工歯排列4	臼歯部人工歯の排列	鈴木 哲也	SBOs 6
17-18	5/21	09:00-10:50	第1講義室	歯肉形成	研磨面形態の意義、歯肉形成法、ろう義歯の試適	鈴木 哲也	SBOs 5-7
19	5/26	11:00-11:50	第1講義室	埋没と重合	埋没、流ろう、重合	鈴木 哲也	SBOs 7
20-21	5/28	09:00-10:50	第1講義室	削合	義歯の取り出しと咬合器再装着選択削合の理論と実際、自動削合	鈴木 哲也	SBOs 8
22	6/2	11:00-11:50	第1講義室	研磨	研磨の意義と実際	鈴木 哲也	SBOs 9
23-24	6/4	09:00-10:50	第1講義室	義歯の装着と管理	患者口腔内への装着、義歯管理の必要性	古屋 純一	SBOs 10
25	6/9	11:00-11:50	第1講義室	リライン、リベース、	使用材料の種類と特徴、リラインとリベース患者口腔内への装着	鈴木 哲也	SBOs 11
26-27	6/11	09:00-10:50	第1講義室	金属床義歯・修理	金属床の利点と欠点、鑄造金属床義歯の製作、義歯修理法	鈴木 哲也	SBOs 11,12
28	6/16	11:00-11:50	第1講義室	特殊な義歯	暫間義歯、即時義歯、治療義歯	鈴木 哲也	SBOs 13
29-30	6/25	16:00-17:50	第1講義室	有床義歯特論	広島大学の研究活動	二川 浩樹	SBOs 1-13

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

教科書

無歯顎補綴治療学 第2版／細井紀雄, 平井敏博, 大川周治, 市川哲雄 編:医歯薬出版, 2009

参考書

有床義歯技工学／全国歯科技工士教育協議会 編小正裕, 永井栄一, 杉上圭三, 椎名芳江 著:医歯薬出版, 2007

パウチャー無歯顎患者の補綴治療／パウチャー [原著]Zarb, Bolender, Eckert, Jacob, Fenton, Mericske-Stern 編著,田中久敏, 古谷野潔, 市川哲雄 監訳:医歯薬出版, 2008

よい義歯だめな義歯:鈴木哲也のコンプリートデンチャー17のルール／鈴木哲也 著:クインテッセンス出版, 2011

コンプリートデンチャーの理論と臨床:総義歯をイメージする／早川巖 著:クインテッセンス出版, 1995

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談

時間割番号	023028						
科目名	部分床義歯工学						
担当教員	鈴木 哲也, 若林 則幸, 笛木 賢治, 渡邊 竜登美, 大泉 誠, 織田 展輔, 佐藤 雅之						
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	2		
科目名: 有床義歯工学 時間数: 30 時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1 講義室(前期) 第2 講義室(後期)							
授業の目的、概要等 部分欠損患者の病因、病態を理解しその機能回復の手段となる部分床義歯の学理と技法を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 部分的な歯の欠損とその治療の目的と意義について理解する。 2. 歯の欠損に伴う顎口腔系の変化と治療への影響を理解する。 3. 欠損歯列の様々な分類法と臨床的意義を理解する。 4. 部分床義歯の構成要素を説明する。 5. 部分床義歯に加わる力への対応を理解する。義歯の構成要素を理解する。 6. 部分床義歯の支持の考え方を理解する。 7. 部分床義歯の把持の考え方を理解する。 8. 部分床義歯の維持の考え方を理解し、維持装置の種類、構造、機能などを修得する。 9. 部分床義歯の連結子と義歯床が果たす役割を理解する。 10. 部分床義歯の装着後の変化を生体と義歯に分けて説明する。 11. 部分床義歯製作のための前処置を列挙する 12. 歯と粘膜により支持される部分床義歯の印象採得を理解する。 13. 部分床義歯の設計の基本原則と順序を理解する。 14. 部分床義歯の咬合採得の特徴を知り、術式を理解する。 15. 金属フレームワークの特徴と製作方法を理解する。 16. 有床義歯に用いる器材について理解する。 17. 人工歯排列の基本原則とろう義歯の試適時の診査項目を理解する。 18. 部分床義歯の埋没、重合方法を説明する。 19. 部分床義歯の破損や不適合と、それらに対応する修理とリラインの技法を理解する。 20. 種々の状況における部分床義歯の役割について知り、治療法を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	6/18	09:00-10:50	第1講義室	欠損に由来する口腔の変化、歯の欠損様式	歯の欠損による顎口腔系組織の障害、分類の必要性和臨床的意義	鈴木 哲也	SBOs 1,2
3	6/23	11:00-11:50	第1講義室	義歯の分類	さまざまな分類法	鈴木 哲也	SBOs 3
4	6/30	11:00-11:50	第1講義室	部分床義歯に加わる力	部分床義歯の構成要素、義歯に加わる力、支台歯と顎堤の負担能力	鈴木 哲也	SBOs 4,5
5-6	7/2	09:00-10:50	第1講義室	支持、把持	支持に関与する構成要素、レストの種類と機能、義歯床による支持、把持に関与する構成要素、誘導面と隣接面板	鈴木 哲也	SBOs 6,7
7	7/7	11:00-11:50	第1講義室	維持	部分床義歯の維持、支台装置の一般的所要条件、支台装置の種類、特徴	鈴木 哲也	SBOs 8

8-9	7/9	09:00-10:50	第1講義室	連結子と義歯床	連結装置の役割と所要条件、大連結子の種類、特徴、義歯床の役割と要件（磁性アタッチメントの説明）	鈴木 哲也	SBOs 9
10	7/14	11:00-11:50	第1講義室	部分床義歯の装着後の変化	部分床義歯装着後の生体の変化と義歯の変化	渡邊 竜登美	SBOs 10
11-12	7/16	09:00-10:50	第1講義室	前期のまとめ	前期講義のまとめ（接着材料の性質）	鈴木 哲也	SBOs 1-10
13	10/2	09:00-09:50	第2講義室	前処置と印象採得	広義の前処置と狭義の前処置、印象法の種類と特徴、印象材料、印象用トレー	鈴木 哲也	SBOs 11,12
14	10/9	09:00-09:50	第2講義室	義歯の設計1	義歯設計の原則	渡邊 竜登美	SBOs 13
15	10/23	09:00-09:50	第2講義室	義歯の設計2	サベイングの目的と技法、支台歯選択と鉤間線	鈴木 哲也	SBOs 13
16	10/30	09:00-09:50	第2講義室	有床義歯特論	部分床義歯の臨床症例	大泉 誠	SBOs 20
17	11/6	09:00-09:50	第2講義室	フレームワーク	フレームワークの構造と製作	鈴木 哲也	SBOs 15
18	11/13	09:00-09:50	第2講義室	義歯の重合・研磨	埋没、流ろう、重合	鈴木 哲也	SBOs 16
19	11/20	09:00-09:50	第2講義室	有床義歯材料の動向	最新の有床義歯材料に関する情報（器材メーカーからの説明）	鈴木 哲也	SBOs 18
20-21	12/4	09:00-10:50	第2講義室	咬合採得、咬合器、人工歯排列	歯列対向関係の違いと咬合採得の術式、咬合床の種類、咬合器装着、人工歯の選択、人工歯排列	織田 展輔	SBOs 17
22	12/18	09:00-09:50	第2講義室	義歯装着後の変化と対応	義歯装着後の口腔内の変化、人工歯の摩耗と対処法、義歯床の破損と対処法、リラインの適応と技法	鈴木 哲也	SBOs 19
23-24	1/15	09:00-10:50	第2講義室	様々な部分床義歯の治療法とその特徴1	コーヌスクローネ義歯	若林 則幸	SBOs 20
25-26	1/22	09:00-10:50	第2講義室	様々な部分床義歯の治療法とその特徴2	アタッチメント義歯、ノンメタルクラスプデンチャー	笹木 賢治	SBOs 20
27-28	1/29	09:00-10:50	第2講義室	様々な部分床義歯の治療法とその特徴3	多様な設計による部分床義歯症例	佐藤 雅之	SBOs 20
29-30	2/5	09:00-10:50	第2講義室	総括	部分床義歯補綴学の総括	鈴木 哲也	SBOs 1-20

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

教科書

スタンダード部分床義歯補綴学／藍稔、五十嵐順正 編集・執筆：学建書院、2010

参考書

有床義歯技工学／全国歯科技工士教育協議会 編小正裕、永井栄一、村上圭三、椎名芳江 著：医歯薬出版、2007
 パーシャルデンチャーアトラス：デザイン理論と臨床／遊離端義歯を中心に／大山喬史 編著：医歯薬出版、2005

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

若林 則幸:wakabayashi.rpyo@tmd.ac.jp

笛木 賢治:kunfu.pro@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談

若林 則幸:随時(メールにて面談の日程を調整すること) 歯科棟 11 階 部分床義歯補綴学分野教授室

笛木 賢治:毎週月, 火, 水, 金曜日 PM17:00-18:00 歯科棟北11階部分床義歯補綴学分野第1研究室

メールにて面談の日程を調整すること

時間割番号	023030						
科目名	全部床義歯工学実習						
担当教員	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠, 得本 佳代						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	3		
科目名: 有床義歯工学実習 時間数: 135 時間 授業形態: 実習							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1実習室							
授業の目的、概要等 無歯顎の特徴を理解し、その損なわれた機能と審美を回復するために用いる全部床義歯の製作方法を理解し、技工室での製作を実施する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. スタディモデルからランドマークを読み取る。 2. リリーフとブロックアウトの意義を理解し実施する。 3. 印象採得の手順を説明し、そのための個人トレーを製作する。 4. ハンドピース・エンジンをを使って切削作業を実施する。 5. 咬合採得の手順を説明し、咬合床を製作する。 6. 丁寧に正確なワックス操作を行う。 7. 模型を適切に咬合器に装着する。 8. 適切な人工歯配列をする。 9. 自然感と清掃性を考慮した歯肉形成を施すことができる。 10. 全部床義歯における咬合理論を理解し、適切な咬合を与えることができる。 11. 蝸義歯の埋没、流蝸、レジン填入および重合を適切に行うことができる。 12. 選択削合・自動削合を行う。 13. 義歯の形態修正、研磨を行う。 14. 救急救命について理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-5	4/7	13:00-17:50	第1実習室	全部床義歯製作の概説、個人トレー製作1	全部床義歯実習の概要説明、個人トレー外形線記入、ブロックアウト、リリーフ	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 1,2
6-11	4/9	09:00-15:50	第1実習室	個人トレー製作2	オストロン圧接	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 3
12-16	4/14	13:00-17:50	第1実習室	個人トレー製作3	ミリング、柄・フィガーレスト付	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 3,4
17-21	4/16	13:00-17:50	第1実習室	個人トレー製作4	コンパウンド付与、完成	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 3
22-26	4/21	13:00-17:50	第1実習室	咬合床製作1	外形線記入、ブロックアウト、リリーフ	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 5
27-29	4/23	13:00-15:50	第1実習室	咬合床製作2	基礎床製作	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 5
30-34	4/28	13:00-17:50	第1実習室	咬合床製作3	ロウ堤形成、完成	鈴木 哲也	SBOs 5,6

			室			富川 紘一, 大泉 誠	
35-38	4/30	11:00-15:50	第1実習室	咬合器装着	スプリットキャストの形成、咬合器装着	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 7
39-43	5/12	13:00-17:50	第1実習室	前歯部人工歯排列 1	前歯部人工歯排列(上顎①)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 8
44-47	5/14	11:00-15:50	第1実習室	前歯部人工歯排列 2	前歯部人工歯排列(上顎②)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 8
48-52	5/19	13:00-17:50	第1実習室	前歯部人工歯排列 3	前歯部人工歯排列(下顎)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 8
53-57	5/21	13:00-17:50	第1実習室	臼歯部人工歯排列 1	臼歯部人工歯排列(下顎①)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 8,9
58-62	5/26	13:00-17:50	第1実習室	臼歯部人工歯排列 2	臼歯部人工歯排列(下顎②)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 8,10
63-68	5/28	11:00-17:50	第1実習室	臼歯部人工歯排列 3	臼歯部人工歯排列(上顎)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 8,10
69-73	6/2	13:00-17:50	第1実習室	歯肉形成 1	歯肉形成(上顎)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 9
74-78	6/4	13:00-17:50	第1実習室	歯肉形成 2	歯肉形成(下顎)	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 9
79-83	6/9	13:00-17:50	第1実習室	蟻竇歯埋没	一次埋没、二次埋没、三次埋没	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 11
84-88	6/11	13:00-17:50	第1実習室	レジン填入・重合 1	流ろう・填入	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠 得 本 佳代	SBOs 11
89-93	6/16	13:00-17:50	第1実習室	レジン填入・重合 2	重合	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠 得 本 佳代	SBOs 11
94-99	6/18	11:00-17:50	第1実習室	模型の割り出し	模型の割り出し	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠 得 本 佳代	SBOs 7
100-104	6/23	13:00-17:50	第1実習室	咬合器再装着	咬合器再装着	鈴木 哲也, 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 12
105-110	6/25	09:00-15:50	第1実習室	削合 1	選択削合	鈴木 哲也, 富川 紘一,	SBOs 12

						大泉 誠	
111-1 15	6/30	13:00-17:50	第1実習 室	削合2	自動削合	鈴木 哲也 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 13
116-1 21	7/2	11:00-17:50	第1実習 室	形態修正・研磨	形態修正、荒研磨	鈴木 哲也 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs 13
122-1 26	7/7	13:00-17:50	第1実習 室	形態修正・研磨	レーズ研磨、艶出し完成	鈴木 哲也 富川 紘一, 大泉 誠	SBOs
127-1 31	7/9	13:00-17:50	第1実習 室	総括	全部床義歯製作過程を総括	鈴木 哲也	SBOs 1-13
132-1 34	7/29	09:00-11:50	第1実習 室	救急救命実習	救急救命の必要性と対応		SBOs 14

成績評価の方法

- ・ステップごとの提出物を総合的に判断し評価する。
- ・出席状況、実習態度を総括的評価に加味する。
- ・科目「有床義歯工学実習」の最終成績判定は、ユニット「全部床義歯工学実習」、「部分床義歯工学実習 A」および「部分床義歯工学実習 B」の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

参考書

有床義歯技工学／全国歯科技工士教育協議会 編小正裕、永井栄一、杉上圭三、椎名芳江 著：医歯薬出版、2007
 よい義歯だめな義歯：鈴木哲也のコンプリートデンチャー17のルール／鈴木哲也 著：クインテッセンス出版、2011
 コンプリートデンチャーテクニック(第6版)／細井紀雄 ほか編：医歯薬出版、2011

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp
 富川 紘一:fukawa.peoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談
 富川 紘一:随時

時間割番号	023031				
科目名	部分床義歯工学実習 A				
担当教員	安江 透, 富川 紘一, 岩崎 直彦				
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	4
主な講義場所					
第1実習室、重合・鑄造室					
授業の目的、概要等					
部分的歯牙欠損患者の口腔機能回復のための理論、および各種構成要素に用いる材料の諸性質を理解し、個々の臨床ケースに対応できる部分床義歯製作のための技法および技術を身につける。					
授業の到達目標(SBOs)					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 義歯の着脱方向を正確に設定して、的確にブロックアウトする。 2. 常温重合レジンの理工学的性質を理解して、的確に圧接する。 3. 歯科用エンジンおよびレーズを使用して、常温重合レジンを変形させることなく加工する。 4. 個人トレーが具備すべき形態および口腔内操作を考慮して、外形を形成する。 5. パラフィンワックスの理工学的特性を理解し、最適なろう堤を形成する。 6. スプリットキャストの意味を理解し、顎位を保持して正確に咬合器装着する。 7. 支台歯および粘膜を含む口腔内状況を考慮し、最適な支台装置の設計をする。 8. 外形線に沿って正確なワイヤークラスプの屈曲をする。 9. 直接法用光重合レジンパターンおよび鑄造用即時重合レジンで精密なパターンを採得する。 10. リン酸塩系埋没材の理工学的性質を理解し、気泡を混入しない埋没をする。 11. リン酸塩系埋没材の理工学的性質を理解し、的確な温度管理でリング焼却する。 12. 高周波鑄造機の特性を理解し、欠陥のない鑄造体を製作する。 13. 作業用模型への適合方法を理解し、的確なトリミングおよび研磨をする。 14. 正確な位置で仮着し、ろう付け用埋没材の理工学的特性を理解して正確に埋没する。 15. ろう付け用埋没材の理工学的特性を理解して、的確に加熱する。 16. ろう付けの基本原則を理解し、的確な炎管理でろう付けする。 17. 複印象用材料の理工学的特性および複印象システムの特徴を理解し、精密に印象採得する。 18. 複印象システムおよび耐火埋没材の理工学的特徴を理解し、精密な複模型を製作する。 19. クラスプ用ワックスパターンを用いて、正確なワックスアップをする。 20. 使用金属の理工学的特性を理解して、それぞれの支台装置に合った維持力を調整する。 21. 審美性に配慮して人工歯排列する。 22. 機能性に配慮して人工歯排列する。 23. 機能性および生体親和性に配慮して歯肉形成する。 24. パラフィンワックスを的確に操作し、滑沢な表面に仕上げる。 25. 支台装置の位置および人工歯排列状態を考慮して、的確なフラスコ埋没を立案し作業する。 26. 一次埋没した石膏表面を滑沢にし、強固な分離皮膜を生成する。 27. 気泡を入れることなく埋没する。 28. 埋没したフラスコの状態を考慮して、的確な温度管理で流ろうする。 29. 必要な範囲に十分な分離材を的確に塗布する。 30. 加熱重合レジンの理工学的特性を理解して、適正な混液比で予備重合する。 31. 加熱重合レジンの理工学的特性を理解して、予備重合したレジンに適正な圧力で填入する。 32. 適正な温度管理で加熱重合する。 33. 重合体および作業用模型に必要な以上の外力を加えることなく、掘り出しする。 34. 早期接触部位を的確に判断して削合する。 35. 義歯を変形させることなく、作業用模型から取り外す。 36. 外形線に沿って的確に形態修正する。 37. 形態修正による切削傷を効率よく荒研磨する。 38. レーズ研磨の仕組みを理解し、効率よく艶出し研磨する。 39. パフを使用して鏡面研磨する。 					
授業計画					

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-5	7/14	13:00-17:50	第1実習室	部分床義歯製作の概説、個人トレー製作	部分床義歯実習の概要説明、個人トレー外形線記入、ブロックアウト、リリース	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1
6-10	7/16	13:00-17:50	第1実習室	個人トレー製作	常温重合レジン圧接	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:2
11-16	7/21	11:00-17:50	第1実習室	個人トレー製作	常温重合レジン圧接、トリミング	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:2,3
17-21	7/23	13:00-17:50	第1実習室	個人トレー製作	柄・フィンガーレスト付与、コンパウンド操作	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:4
22-27	9/29	11:00-17:50	第1実習室	咬合床製作	外形線記入、ブロックアウト、リリース、常温重合レジン圧接	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,2
28-33	10/1	11:00-17:50	第1実習室	咬合床製作	基礎床トリミング、ろう堤形成、咬合器装着	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:3,5,6
34-39	10/6	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(上顎)	サベイング、支台装置設計、ブロックアウト、ワイヤークラスプ屈曲	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,7,8
40-45	10/8	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(上顎)	ワイヤークラスプ屈曲	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:8
46-51	10/13	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(上顎)	鋳造レストパターン採得、埋没	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:9,10
52-57	10/15	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(上顎)	鋳造、研磨、ろう付け用埋没	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:11-14
58-63	10/20	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(上顎)	ろう付け、研磨	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:13,15,16
64-69	10/22	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(上顎)	小括	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:15,16
70-75	10/27	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	サベイング、支台装置設計、ブロックアウト、副印象準備	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:1,7,17,18
76-81	10/29	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	副印象、耐火模型製作	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:17,18
82-87	11/5	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	支台装置ワックスアップ	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:19
88-93	11/17	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	埋没	安江 透 富 川 紘一, 岩崎 直彦	SBOs:10

94-99	11/24	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	鑄造	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:11,12
100-1 05	11/26	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	形態修正、適合、維持力調整	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:13,20
106-1 11	12/1	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	研磨	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:13
112-1 17	12/3	11:00-17:50	第1実習室	支台装置製作(下顎)	小括	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:13
118-1 23	12/8	11:00-17:50	第1実習室	人工歯排列	前歯部人工歯排列	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:21,22
124-1 26	12/10	09:00-11:50	第1実習室	人工歯排列	臼歯部人工歯排列	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:22
127-1 32	12/15	11:00-17:50	第1実習室	人工歯排列	臼歯部人工歯排列	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:22
133-1 36	12/17	11:00-15:50	第1実習室	歯肉形成	歯肉形成	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:23,24
137-1 42	1/5	11:00-17:50	第1実習室	埋没・重合	一次埋没	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:25,26
143-1 46	1/7	11:00-15:50	第1実習室	埋没・重合	二次・三次埋没、流ろう	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:27-29
147-1 52	1/12	11:00-17:50	第1実習室	埋没・重合	填入、重合	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:30-32
153-1 56	1/14	09:00-13:50	第1実習室	咬合器再装着	掘り出し、咬合器再装着	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:33
157-1 62	1/19	11:00-17:50	第1実習室	削合	削合	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:34
163-1 66	1/21	11:00-15:50	第1実習室	研磨	形態修正、荒研磨	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:35-37
167-1 72	1/26	11:00-17:50	第1実習室	研磨	レーズ研磨	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:38
173-1 76	1/28	11:00-15:50	第1実習室	研磨	レーズ研磨、艶出し完成	安江 透 富 川 紘一, 岩 崎 直彦	SBOs:38,39
177-1	2/4	11:00-15:50	第1実習室	研磨	総括	安江 透 富	SBOs:38,39

80		室		川 紘一, 岩 崎 直彦
成績評価の方法				
<ul style="list-style-type: none"> ・有床義歯工学実習は、2年前期に全部床義歯工学実習を、後期に部分床義歯工学実習 A を、3年前期に部分床義歯工学実習 B を、それぞれ別の課題を行い、全ての課題に合格しなければならない。 ・各製作ステップにおいてチェックを行い、進捗状況を評価する。また採点項目を設定し、完成した製作物を評価する。 ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。 ・科目「有床義歯工学実習」の最終成績判定は、ユニット「全部床義歯工学実習」、「部分床義歯工学実習 A」および「部分床義歯工学実習 B」の評価を総合して行う。 				
準備学習などについての具体的な指示				
<p>実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておく。</p> <p>Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。</p>				
参考書				
<p>有床義歯技工学／全国歯科技工士教育協議会 編小正裕, 永井栄一, 杉上圭三, 椎名芳江 著: 医歯薬出版, 2007</p> <p>パーシャルデンチャーテクニク = Partial Denture Technique／五十嵐順正, 石上友彦, 大久保力廣, 岡崎定司, 馬場一美, 横山敦郎 編: 医歯薬出版, 2012</p> <p>パーシャルデンチャーアトラス : デザイン理論と臨床/遊離端義歯を中心に／大山喬史 編著: 医歯薬出版, 2005</p> <p>現代のパーシャルデンチャー : 欠損補綴の臨床指針／野首孝詞, 五十嵐順正 著: クインテッセンス出版, 2000</p>				
履修上の注意事項				
事前に資料の配布、Web Class へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。				
備考				
<p>授業担当教員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩崎直彦 ・富川紘一 				
連絡先				
<p>岩崎 直彦 iwasaki.bmoe@tmd.ac.jp</p> <p>富川 紘一 fukawa.peoe@tmd.ac.jp</p> <p>安江 透 yasue.fpoe@tmd.ac.jp</p>				
オフィスアワー				
<p>岩崎 直彦 随時</p> <p>富川 紘一 随時</p> <p>安江 透 随時</p>				

時間割番号	023032						
科目名	保存修復工学						
担当教員	池田 正臣, 二階堂 徹, 竹内 康雄, 青木 章						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1		
科目名: 保存修復工学 時間数: 15時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 2号館第1講義室							
授業の目的、概要等 う蝕と歯の実質欠損病態およびその治療法、また、歯周病の原因、病態、治療法の概要について理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 保存修復の全体像を説明する。 2. う蝕の診断と処置が技工操作に与える影響について説明する。 3. 接着材料と技術について説明する。 4. 審美修復材料について説明する。 5. 修復物の予後と2次う蝕の予防について説明する。 6. 歯周病の全体像を説明する。 7. 歯周病の診断と処置と歯科技工物との関係について説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	6/10	10:00-10:50	第1講義室	保存修復概論	硬組織疾患の診断と処置、窩洞の名称と分類、窩洞形態、不潔域、自浄作用	二階堂 徹	SBOs 1
2-3	6/17	10:00-11:50	第1講義室	保存修復概論	硬組織疾患の診断と処置、窩洞の名称と分類、窩洞形態、不潔域、自浄作用	二階堂 徹	SBOs 1
4-5	6/24	10:00-11:50	第1講義室	う蝕	う蝕の診断と処置、切削装置	二階堂 徹	SBOs 2
6-7	7/1	10:00-11:50	第1講義室	接着性コンポジットレジン修復	材料、接着の基礎(歯質との接着)、臨床術式	二階堂 徹	SBOs 3,4
8-9	7/8	10:00-11:50	第1講義室	審美的間接修復	材料、接着の基礎、レジンインレー、ポーセレンインレー、CAD/CAM、ラミネートベニア	池田 正臣	SBOs 3,4
10-11	7/14	09:00-10:50	第1講義室	歯周病学概論	歯周病の病因と病態	青木 章	SBOs 6,7
12-13	7/15	10:00-11:50	第1講義室	メンテナンス	う蝕予防、修復物の予後	二階堂 徹	SBOs 3-5
14-15	7/21	09:00-10:50	第1講義室	歯周病	歯周病の治療法	竹内 康雄	SBOs 6,7
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総括的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総括的評価に加味する。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。							
参考書 歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編 末瀬一彦, 松村英雄, 丸茂義二, 雲野泰史, 下江宰司 著: 医歯薬出版, 2007 接着歯学 : Minimal intervention を求めて／日本接着歯学会 編: 医歯薬出版, 2002							
連絡先							

池田 正臣:ikedacsoe@tmd.ac.jp

二階堂 徹:nikaido.ope@tmd.ac.jp

青木 章:aoperi@tmd.ac.jp

竹内 康雄:takeuchi.peri@tmd.ac.jp

オフィスアワー

池田 正臣:メールにて面談の日程を調整すること

二階堂 徹:月、火、金 16:30-18:30

青木 章:月～金 17:00-18:00

竹内 康雄:月～金 17:00-19:00

時間割番号	023034						
科目名	歯冠修復工学 A						
担当教員	池田 正臣, 池田 英治, 岡田 大蔵						
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2		
科目名: 歯冠修復工学 時間数: 30時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 2号館第2講義室							
授業の目的、概要等 各種の歯冠修復及び架工義歯に関する知識を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯冠修復の適応、および意義を理解する。 2. う蝕治療の流れを理解する。 3. 歯冠修復物の特徴を理解する。 4. 築造の目的を説明する。 5. 仮封冠の目的を説明する。 6. 直接法と比較した間接法の特徴を理解する。 7. 歯冠修復に用いられる印象材について説明する。 8. 咬合採得の意義について説明する。 9. 作業用模型の種類と取り扱い方を理解する。 10. ろう型採得の方法について理解する。 11. 埋没、および鑄造の流れを説明する。 12. 研磨の手法を理解する。 13. 試適の手順を理解する。 14. 合着に用いるセメントについて理解する。 15. ブリッジの特徴とポンティック形態を説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	9/30	09:00-10:50	第1講義室	歯冠修復工学総論	歯冠修復物の種類と目的	岡田 大蔵	SBOs 1-3
3-4	10/7	09:00-10:50	第1講義室	全部鑄造冠	全部鑄造冠の特徴、支台形態	岡田 大蔵	SBOs 3
5-6	10/14	09:00-10:50	第1講義室	歯内療法学概論1	歯内療法学における病因、病態	池田 英治	SBOs 2
7-8	10/21	09:00-10:50	第1講義室	歯内療法学概論2	歯内療法学における基本的な治療	池田 英治	SBOs 2
9-10	10/28	09:00-10:50	第1講義室	築造、仮封冠	築造の目的、仮封冠の目的	岡田 大蔵	SBOs 4,5
11-12	11/4	09:00-10:50	第1講義室	間接法、印象法	間接法の寸法精度、補償理論、印象に用いられる材料、必要性度、特徴	岡田 大蔵	SBOs 6,7
13-14	11/11	09:00-10:50	第1講義室	咬合採得、作業用模型	咬合採得に用いる材料と方法、注意点、各種模型の特質	岡田 大蔵	SBOs 8,9
15-16	11/18	09:00-10:50	第1講義室	ろう型採得	内面の適合精度、外面形態:咬合面、隣接面、頬舌面	岡田 大蔵	SBOs 10
17-18	12/2	09:00-10:50	第1講義室	埋没、鑄造	スプルー線の植立、埋没操作、埋没材の変化、ワックスの焼却、鑄造用合金、鑄造体の熱処理	岡田 大蔵	SBOs 11

19-20	12/9	09:00-10:50	第1講義室	研磨	研磨の目的、研磨器具の種類と特徴	岡田 大蔵	SBOs 12
21-22	12/16	09:00-10:50	第1講義室	試適、合着	接触点の調整、咬合調整、セメントの種類、浮き上がり防止策	岡田 大蔵	SBOs 13,14
23-24	1/6	09:00-10:50	第1講義室	前装鑄造冠	前装冠の特徴、支台形態	岡田 大蔵	SBOs 3
25-26	1/13	09:00-10:50	第1講義室	ポストクラウン、陶材ジャケット冠	ポストクラウンの特徴、陶材ジャケット冠の特徴、支台形態	岡田 大蔵	SBOs 3
27-28	1/20	09:00-10:50	第1講義室	部分被覆冠	部分被覆冠の特徴、支台形態	岡田 大蔵	SBOs 3
29-30	1/27	09:00-10:50	第1講義室	ブリッジ	ブリッジの構造と分類、特徴、ポンティックの形態、適応	岡田 大蔵	SBOs 3,15

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
- ・歯冠修復工学 A は 2 年後期に、歯冠修復工学 B は 3 年前期にそれぞれの試験を行い、全ての試験に合格しなければならない。
- ・「歯冠修復工学」の最終成績判定はユニット「歯冠修復工学 A」と「歯冠修復工学 B」の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

クラウンブリッジ補綴学／川和忠治 [ほか]編・医歯薬出版, 2009

参考書

歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編末瀬一彦, 松村英雄, 丸茂義二, 雲野泰史, 下江宰司 著・医歯薬出版, 2007
保存修復学 21／田上順次, 千田彰, 奈良陽一郎, 桃井保子 監修:永末書店, 2011

連絡先

池田 正臣 ikeda.csoe@tmd.ac.jp

池田 英治 hms-ikeda.endo@tmd.ac.jp

岡田 大蔵 d.okada.fpro@tmd.ac.jp

オフィスアワー

池田 正臣:メールにて面談の日程を調整すること

池田 英治:月、水、金 PM4:30-6:00 歯科棟 10 階歯髄生物学分野講師室

岡田 大蔵:随時

時間割番号	023036						
科目名	歯冠修復工学実習 A						
担当教員	池田 正臣, 富川 紘一, 上條 真吾						
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	5		
科目名: 歯冠修復工学実習 時間数: 225時間 授業形態: 実習							
主な講義場所 2号館第1実習室							
授業の目的、概要等 各種の歯冠修復および架工義歯に関する知識及び技術について修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯冠修復における治療の流れを理解し、技工作業を行う。 2. 技工器具を正しく使用する。 3. 模型の扱いを理解し、正確な操作を行う。 4. 最終補綴物の特徴を理解したうえで、コアを製作する。 5. 各種鑄造操作を行う。 6. 各種レジン of 扱いを修得する。 7. 個歯トレーの利点を説明する。 8. 暫間被覆冠の特徴を説明する。 9. 適合精度の高いワックスパターンを製作する。 10. 辺縁形態、隣接面接触、咬合接触について適切な処理を行う。 11. 鏡面研磨を行う。 12. メタルインレーの特徴を理解する。 13. レジン前装冠の窓開けを行う。 14. 前装用レジンを操作する。 15. シェードテイキングについて説明する。 16. CR インレーを製作する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-4	9/28	13:00-16:50	第1実習室	実習の進め方	実習の進め方、実習室の使い方、技工器具・器機の使い方	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 1,2
5-9	9/30	11:00-16:50	第1実習室	模型製作練習 1	印象への石膏注入、模型トリミング、ダウエルピン植立、二次石膏、三次石膏	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 3
10-15	10/2	11:00-17:50	第1実習室	模型製作練習 2	模型分割、歯型のマージン出し	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 3
16-19	10/5	13:00-16:50	第1実習室	模型製作	印象への石膏注入、模型トリミング、ダウエルピン植立、二次石膏、三次石膏	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 3
20-24	10/7	11:00-16:50	第1実習室	咬合器装着	咬合器装着、模型分割、歯型のマージン出し	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 3
25-29	10/9	13:00-17:50	第1実習室	メタルコアのワックスアップ	ワックスアップ	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 4
30-34	10/14	11:00-16:50	第1実習室	メタルコアの埋没	ワックスアップ、スプレーイング、埋没	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 4,5
35-38	10/19	13:00-16:50	第1実習室	メタルコアの鑄造	鑄造	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 4,5
39-43	10/21	11:00-16:50	第1実習室	メタルコアの研磨	形態修正、研磨、完成	池田 正臣	SBOs 4

			室			上條 真吾	
44-48	10/23	13:00-17:50	第1実習室	個歯トレー製作	個歯トレー製作	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 6,7
49-52	10/26	13:00-16:50	第1実習室	暫間被覆冠の歯冠形態回復	暫間被覆冠製作、歯冠形態回復	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 6,8
53-57	10/28	11:00-16:50	第1実習室	暫間被覆冠の研磨	暫間被覆冠製作、形態修正、接触点調整、咬合調整、研磨、完成	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 6,8
58-62	10/30	13:00-17:50	第1実習室	小括	実習の小総括	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 1-8
63-66	11/2	13:00-16:50	第1実習室	クラウンのワックスアップ	ワックスアップ 概形製作	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9
67-71	11/4	11:00-16:50	第1実習室	クラウンのワックスアップ	ワックスアップ 歯冠形態完成	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9
72-76	11/6	13:00-17:50	第1実習室	クラウンのワックスアップ	ワックスアップ マージンのしめ直し	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9
77-80	11/9	13:00-16:50	第1実習室	クラウンの埋没	スプルーイング、埋没	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 5,9
81-85	11/11	11:00-16:50	第1実習室	クラウンの鋳造	鋳造	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 5,9
86-92	11/13	10:00-17:50	第1実習室	クラウンの調整	内面調整	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 5,9
93-96	11/16	13:00-16:50	第1実習室	クラウンの調整	接触点、咬合調整	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 10
97-101	11/18	11:00-16:50	第1実習室	クラウンの調整	形態修正	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 10
102-108	11/20	10:00-17:50	第1実習室	クラウンの研磨	研磨、完成	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 10,11
109-112	11/30	13:00-16:50	第1実習室	小括	実習の小総括	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9-11
113-117	12/2	11:00-16:50	第1実習室	メタルインレーの模型製作	模型製作、咬合器装着	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9,12
118-123	12/4	11:00-17:50	第1実習室	メタルインレーのワックスアップ	ワックスアップ 概形製作	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9,12
124-127	12/7	13:00-16:50	第1実習室	メタルインレーのワックスアップ	ワックスアップ 歯冠形態完成	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9,12
128-132	12/9	11:00-16:50	第1実習室	メタルインレーの埋没	スプルーイング、埋没	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 3,5,9,12
133-138	12/11	09:00-15:50	第1実習室	メタルインレーの鋳造 特別研修報告会	鋳造	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 3,5,9,12
139-142	12/14	13:00-16:50	第1実習室	メタルインレーの調整	適合確認、内面調整、接触点調整	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 10,12
143-147	12/16	11:00-16:50	第1実習室	メタルインレーの研磨	咬合調整、研磨、完成	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 10-12
148-154	12/18	10:00-17:50	第1実習室	レジン前装冠の模型製作	模型製作、咬合器装着	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9
155-159	1/6	11:00-16:50	第1実習室	レジン前装冠のワックスアップ	ワックスアップ 歯冠形態回復	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 9
160-165	1/8	09:00-15:50	第1実習室	研究準備	4年卒業研究発表会	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 1-16

166-1 70	1/13	11:00-16:50	第1実習 室	レジ前装冠の窓開け	窓開け	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 13
171-1 74	1/18	13:00-16:50	第1実習 室	レジ前装冠のワックス パターン完成	リテンションビーズ付与	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 13
175-1 79	1/20	11:00-16:50	第1実習 室	レジ前装冠の埋没	スプルーイング、埋没	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 5
180-1 85	1/22	11:00-17:50	第1実習 室	レジ前装冠の鑄造	鑄造	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 5
186-1 89	1/25	13:00-16:50	第1実習 室	レジ前装冠の調整	適合確認、内面調整、接触点調 整、咬合調整	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 5
190-1 94	1/27	11:00-16:50	第1実習 室	レジ前装冠の荒研磨	荒研磨	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 10
195-2 00	1/29	11:00-17:50	第1実習 室	前装レジ構築	デンティン構築	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 13-15
201-2 04	2/1	13:00-16:50	第1実習 室	前装レジ構築	エナメル構築	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 13-15
205-2 11	2/3	09:00-16:50	第1実習 室	レジ前装冠の形態修 正、研磨	前装レジ構築、形態修正、研 磨、完成	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 13-15
212-2 17	2/5	11:00-17:50	第1実習 室	CR インレーの構築	ボディー、エナメル構築	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 15,16
218-2 21	2/8	13:00-16:50	第1実習 室	CR インレーの完成	調整、研磨、完成	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 15,16
222-2 25	2/10	13:00-16:50	第1実習 室	総括	実習の総括	池田 正臣 上條 真吾	SBOs 1-16

成績評価の方法

- ・歯冠修復工学実習は、2年後期に歯冠修復工学実習 A を、3年前期に歯冠修復工学実習 B を、それぞれ別の課題で評価し、全ての課題に合格しなければならない。
- ・出席状況、実習態度を総合的に評価に加味する。
- ・科目「歯冠修復工学実習」の最終成績判定は、ユニット「歯冠修復工学実習 A」および「歯冠修復工学実習 B」の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編末瀬一彦、松村英雄、丸茂義二、雲野泰史、下江宰司 著：医歯薬出版、2007
保存修復学 21／田上順次、千田彰、奈良陽一郎、桃井保子 監修：永末書店、2011
クラウンブリッジ補綴学／川和忠治 [ほか]編：医歯薬出版、2009

連絡先

池田 正臣 ikeda.csoe@tmd.ac.jp
富川 紘一 fukawa.peoe@tmd.ac.jp
上條 真吾 s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

池田 正臣：メールにて面談の日程を調整すること
富川 紘一：随時
上條 真吾：メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023037						
科目名	プロセスデバイス工学						
担当教員	高橋 英和, 大木 明子, 岩崎 直彦, 高久田 和夫, 堀田 康弘, 中口 悦史, 藤田 忠寛						
開講時期	後期	対象年次	2		単位数	2	
科目名: プロセスデバイス工学 時間数: 30時間 授業形態: 講義 選択							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第2講義室、第4実習室							
授業の目的、概要等 機械加工の原理を理解し、CAD/CAM/CAEの基礎的な知識を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 機械加工の概念を説明する。 2. 3次元デジタルデータの収集方法ならびにその構造を説明する(計測機の種類や計測方法、その問題点について)。 3. 3次元デジタルデータの抽出、設計、加工の仕組みを説明する。 4. マシニング・センターについて説明する。 5. 3次元造形法について説明する。 6. 数値解析法の概要と有限要素法について説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	10/1	09:00-10:50	第2講義室	オリエンテーション CAD/CAM/CAE 総論	プロセスデバイス概論、 CAD/CAM/CAE とは	大木 明子	SBOs:1-6
3-4	10/8	09:00-10:50	第2講義室	機械加工総論	構造物の造り方、安全の考え方	高久田 和夫	SBOs:1
5-6	10/15	09:00-10:50	第2講義室	スキャニング	スキャニング法(接触・非接触)	堀田 康弘	SBOs:2
7-8	10/22	09:00-10:50	第4実習室	デジタルデータの抽出・ 設計・加工	3次元デジタルデータの抽出・設 計・加工	堀田 康弘	SBOs:3
9-10	10/29	09:00-10:50	第2講義室	データの転送、マシニン グ・センター	加工データの転送、マシニング・ センター	堀田 康弘	SBOs:3,4
11-12	11/5	09:00-10:50	第2講義室	コンピュータによる加工	加工に必要な基礎知識	高橋 英和 藤田 忠寛	SBOs:2-4
13-14	11/12	09:00-10:50	第2講義室	コンピュータによる加工	ミリングマシンによる切削加工	高橋 英和 藤田 忠寛	SBOs:2-4
15-16	12/3	09:00-10:50	第2講義室	コンピュータによる加工	付加造形による造形	藤田 忠寛 高橋 英和	SBOs:2-4
17-19	12/10	13:00-15:50	第1講義室	企業見学1	マシニング・センター見学	高橋 英和 大木 明子	SBOs:4
20-21	1/7	09:00-10:50	第2講義室	3次元造形法	3次元造形法の種類、材料と方 法、製造業・医療における応用	大木 明子	SBOs:5
22-24	1/14	14:00-16:50	第1講義室	企業見学2	CAD/CAM ショールーム見学	高橋 英和 大木 明子	SBOs:5
25-26	1/21	09:00-10:50	第2講義室	CAE・数値解析法概論	CAE・数値解析法概論	中口 悦史	SBOs:6
27-28	1/28	09:00-10:50	第2講義室	数値解析法演習1	有限要素法の概要と演習1	中口 悦史	SBOs:6
29-30	2/4	09:00-10:50	第2講義室	数値解析法演習2	有限要素法の概要と演習2	中口 悦史	SBOs:6

<p>成績評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出レポート、製作作品、筆記試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
<p>準備学習などについての具体的な指示</p> <p>事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。</p>
<p>試験の受験資格</p> <p>3分の2以上の出席</p>
<p>教科書</p> <p>CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修,末瀬一彦, 宮崎隆 編.: 医歯薬出版, 2012</p>
<p>参考書</p> <p>材料力学／日本機械学会 著.: 日本機械学会, 2007</p> <p>CAD/CAM/CAE 入門／雨宮好文 監修,安田仁彦 著.: オーム社, 1999</p> <p>3次元 CAD 実践活用法／日本設計工学会 編.: コロナ社, 2006</p> <p>CAD/CAM/CAE 活用ブック／ツールエンジニア編集部 編著.: 大河出版, 2006</p> <p>進化した続けるトヨタのデジタル生産システムのすべて／武藤一夫 著.: 技術評論社, 2007</p>
<p>履修上の注意事項</p> <p>事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。 企業見学の際には、服装、身だしなみに十分注意すること。</p>
<p>連絡先</p> <p>高橋 英和:takahashi.bmoe@tmd.ac.jp</p> <p>大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp</p> <p>岩崎 直彦:iwasaki.bmoe@tmd.ac.jp</p> <p>中口 悦史:nakaguti.las@tmd.ac.jp</p>
<p>オフィスアワー</p> <p>高橋 英和:あらかじめメールにて面談時間を相談のこと</p> <p>2号館2階 213号室</p> <p>大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室</p> <p>岩崎 直彦:随時</p> <p>中口 悦史:[国府台・ヒポ4階研究室] (前期)水・木 12:00～13:00(後期)月・水 12:00～13:00/[湯島・2号館2階教養部連絡室] (D2 情報科学演習・OE2 プロデ担当)木 11:45～12:45・16:00～17:00/電子メールによる質問等は随時受け付ける。</p>

時間割番号	023038																																																						
科目名	口腔保健材料力学 B																																																						
担当教員	杉本 久美子, 石井 保志																																																						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1																																																		
科目名: 口腔保健材料力学 時間数: 15時間 授業形態: 講義 必修 口腔保健材料力学 A と合わせて 2 単位																																																							
主な講義場所 口腔保健工学専攻第4講義室、第3講義室																																																							
授業の目的、概要等 各学生の知的興味、将来の方向性に沿った歯科技工領域の研究のテーマを検討し、実施に向けて、基本的な研究の進め方および先行研究の検索方法を理解する。																																																							
授業の到達目標(SBOs) 1. 研究の進め方を理解する。 2. EBM の概念を説明する。 3. 論文の構成を理解する。 4. 口腔保健工学領域の研究の概要を把握する。 5. 自己の興味に基づいた論文の検索と科学的吟味を行い、今日までの知見を整理、発表する。																																																							
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>10/2</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第1講義室</td> <td>卒業研究オリエンテーション</td> <td>卒業研究の概要、Evidence-based Medicine (EBM) とは、研究テーマの設定と研究デザイン、データ処理の方法、研究計画書について</td> <td>杉本 久美子</td> <td>SBOs:1,2,4</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>10/9</td> <td>13:00-15:50</td> <td>CAD/CA M 演習室</td> <td>文献検索 1</td> <td>論文の基本的構成、文献の検索方法と批判的吟味について</td> <td>杉本 久美子, 石井 保志</td> <td>SBOs:3,4</td> </tr> <tr> <td>7-9</td> <td>10/23</td> <td>13:00-15:50</td> <td>CAD/CA M 演習室</td> <td>文献検索 2</td> <td>文献検索と管理の方法、文献検索の実施と論文読解 1</td> <td>杉本 久美子, 石井 保志</td> <td>SBOs:3-5</td> </tr> <tr> <td>10-12</td> <td>10/30</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第1講義室</td> <td>文献検索 3</td> <td>文献検索の実施と論文読解 3</td> <td>杉本 久美子</td> <td>SBOs:3-5</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>11/6</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第1講義室</td> <td>論文紹介</td> <td>グループにおける論文紹介、全体発表</td> <td>杉本 久美子</td> <td>その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:3-5</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1-3	10/2	13:00-15:50	第1講義室	卒業研究オリエンテーション	卒業研究の概要、Evidence-based Medicine (EBM) とは、研究テーマの設定と研究デザイン、データ処理の方法、研究計画書について	杉本 久美子	SBOs:1,2,4	4-6	10/9	13:00-15:50	CAD/CA M 演習室	文献検索 1	論文の基本的構成、文献の検索方法と批判的吟味について	杉本 久美子, 石井 保志	SBOs:3,4	7-9	10/23	13:00-15:50	CAD/CA M 演習室	文献検索 2	文献検索と管理の方法、文献検索の実施と論文読解 1	杉本 久美子, 石井 保志	SBOs:3-5	10-12	10/30	13:00-15:50	第1講義室	文献検索 3	文献検索の実施と論文読解 3	杉本 久美子	SBOs:3-5	13-15	11/6	13:00-15:50	第1講義室	論文紹介	グループにおける論文紹介、全体発表	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:3-5
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																																
1-3	10/2	13:00-15:50	第1講義室	卒業研究オリエンテーション	卒業研究の概要、Evidence-based Medicine (EBM) とは、研究テーマの設定と研究デザイン、データ処理の方法、研究計画書について	杉本 久美子	SBOs:1,2,4																																																
4-6	10/9	13:00-15:50	CAD/CA M 演習室	文献検索 1	論文の基本的構成、文献の検索方法と批判的吟味について	杉本 久美子, 石井 保志	SBOs:3,4																																																
7-9	10/23	13:00-15:50	CAD/CA M 演習室	文献検索 2	文献検索と管理の方法、文献検索の実施と論文読解 1	杉本 久美子, 石井 保志	SBOs:3-5																																																
10-12	10/30	13:00-15:50	第1講義室	文献検索 3	文献検索の実施と論文読解 3	杉本 久美子	SBOs:3-5																																																
13-15	11/6	13:00-15:50	第1講義室	論文紹介	グループにおける論文紹介、全体発表	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:3-5																																																
成績評価の方法 ・出席状況、授業態度、レポート課題および発表の内容から総合的評価を行う。 ・ユニット「口腔保健材料力学 A」(1 年次)の成績と合わせて、科目「口腔保健材料力学」の評価を行う。																																																							
準備学習などについての具体的な指示 事前の資料配付および e-learning 上へのアップロードがあった場合には、予習をして授業に臨むこと。																																																							
参考書 保健・医療のための研究法入門：発想から発表まで / Diana M.Bailey 著, 朝倉隆司 監訳, 朝倉京子 [ほか] 訳, 協同医書出版社, 2001 Excel による統計入門：Excel 2007 対応版 / 縄田和満 著, 朝倉書店, 2007 歯科衛生研究の進め方・論文の書き方 / 金澤紀子, 武井典子, 合場千佳子, 岩久正明 編, 医歯薬出版, 2007 SPSS によるやさしい統計学 / 岸学 著, オーム社開発局 企画編集, オーム社, 2012 SPSS によるやさしいアンケート分析 / 小木曾道夫 著, オーム社開発局 企画編集, オーム社, 2012																																																							
履修上の注意事項																																																							

・主体的に卒業研究に取り組み、英語論文も積極的に検索、読解するよう心掛けること。

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	023039						
科目名	口腔保健材料力学実習						
担当教員	杉本 久美子						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名: 口腔保健材料力学実習 時間数: 45時間 授業形態: 実習 必修							
主な講義場所 口腔保健工学専攻第4講義室、第3講義室 口腔保健工学専攻研究室							
授業の目的、概要等 各学生の知的興味、将来の方向性ならびに研修を通して見いだした課題に沿ってテーマを選択し、研究の計画・立案を行い、実施する。 4年の特論Ⅰと合わせて、研究結果を論文にまとめるまでの過程を体験し、研究への理解と意欲を培う。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 各人の知的興味、将来の方向性に沿って研究テーマを設定する。 2. 研究実施にあたって必要となる倫理的配慮、個人情報保護を理解し、実践する。 3. 研究テーマに関連した論文の検索と科学的吟味を行い、今日までの知見を整理する。 4. 研究テーマ、目的に基づいた研究の計画を作成する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-5	11/13	10:00-15:50	第1講義室	研究実施の流れ 研究テーマの検討	研究計画の立て方、倫理的配慮・個人情報の管理等の留意点等について 研究テーマの検討	杉本 久美子	SBOs:1,2
6-11	12/4	09:00-15:50	第1講義室	研究テーマの絞り込み	研究テーマの検討と絞り込み、関連文献の検索	杉本 久美子	SBOs:2,3
12-13	12/11	09:00-10:50	第1講義室	特別研修	2年生海外研修報告会参加	杉本 久美子, 大木 明子	SBOs:2
14-19	12/18	09:00-15:50	第1講義室	研究テーマの決定、研究計画の検討	研究計画指導者・研究テーマの決定、研究計画の検討、テーマ関連文献の網羅的検索・読解	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-4
20-25	1/8	09:00-15:50	第1講義室	研究計画に関する情報収集	4年生卒業研究発表会に参加	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1,3,4
26-30	1/15	09:00-14:50	第1講義室	研究計画の検討	研究計画の検討、テーマ関連文献の網羅的検索・読解	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1,3,4
31-35	1/22	09:00-14:50	第1講義室	研究計画の検討・決定	研究計画の検討と決定、研究計画書の作成	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1,4
36-40	1/29	09:00-14:50	第1講義室	研究計画書完成、発表会準備	研究計画書完成、研究計画発表会のスライド作成	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1,4
41-45	2/5	09:00-14:50	第1講義室	研究計画報告	研究計画発表会	杉本 久美子	その他担当教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1,4
成績評価の方法 ・授業への取り組み、研究計画書、研究計画発表の内容から総合的評価を行う。							

準備学習などについての具体的な指示 e-learning(Web Class)を連絡等に利用するので、チェックを怠らず、指示に従って課題および予習を行うこと。
参考書 保健・医療のための研究法入門：発想から発表まで／Diana M.Bailey 著、朝倉隆司 監訳、朝倉京子 [ほか]訳：協同医書出版社、2001 Excelによる統計入門：Excel 2007 対応版／縄田和満 著、朝倉書店、2007 歯科衛生研究の進め方・論文の書き方／金澤紀子、武井典子、合場千佳子、岩久正明 編：医歯薬出版、2007 SPSSによるやさしい統計学／岸学 著、オーム社開発局 企画編集：オーム社、2012 SPSSによるやさしいアンケート分析／小木曾道夫 著、オーム社開発局 企画編集：オーム社、2012 SPSSによる医学・歯学・薬学のための統計解析／石村貞夫、謝承泰、久保田基夫 著：東京図書、2011
履修上の注意事項 常に研究指導教員と密接な連絡をとり、助言を得ながら調査、研究を進めること。
連絡先 ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp
オフィスアワー オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	023040						
科目名	科学英語Ⅱ						
担当教員	大木 明子						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		
科目名:科学英語Ⅱ 時間数:15時間 授業形態:講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第2講義室 口腔保健工学専攻 CAD/CAM 演習室							
授業の目的、概要等 歯科で使われる英語について、英論文を読みながら基本的な知識を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯学系英語の教科書や研究英論文を読んで内容を理解する。 2. 英論文の要点をまとめ、わかりやすい日本語抄録を作成する。 3. 英語の専門用語について日本語、英語で述べる。 4. 英語で抄録を作成する。 5. 英論文を読み、抄録を作成し、論文の内容をわかりやすく説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/17	09:00-10:50	第2講義室	英語の教科書1	概説、教科書(義歯)	大木 明子	SBOs:1
3-4	5/1	09:00-10:50	第2講義室	英語の教科書2	教科書(聡義歯)	大木 明子	SBOs:1
5-6	5/22	09:00-10:50	第2講義室	英語の教科書3	教科書(顎顔面補綴)	大木 明子	SBOs:1
7-8	6/5	09:00-10:50	第2講義室	英論文を読む1	論文1	大木 明子	SBOs:1,2
9-10	6/26	09:00-10:50	第2講義室	英論文を読む2	論文2	大木 明子	SBOs:1,2
11	7/3	09:00-09:50	CAD/CAM演習室	単語到達度テスト	英単語到達度テスト、英文抄録の作成	大木 明子	SBOs:3,4
12-13	7/10	09:00-10:50	第2講義室	英論文を読む3	論文3	大木 明子	SBOs:1,2
14-15	7/17	09:00-10:50	第2講義室	抄読会2	抄読会、プレゼンテーション	大木 明子	SBOs:5
成績評価の方法 出席状況、授業態度、課題レポート、単語到達度テスト、発表内容等を総合的に評価し、可否を判定する。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に WebClass で提示される英文資料を読み、課題を WebClass にて提出すること。抄読会については発表準備を行うこと。事前に十分予習してから授業に臨むこと。							
試験の受験資格 3分の2以上の出席							
参考書 日本人のための医学英語論文執筆ガイド : thinking in English でネイティブレベルの paper を書く / Amanda Tompson, 相川直樹 著, : 医学書院, 2008 MaCracken's Removable Partial Prosthodontics 11th Ed. / AB Carr, GP McGivney, DT Brown : Elsevier Mosby, 2005 Maxillofacial Rehabilitation 3rd Edition / J Beumer III, MT Marunick, SJ Esposito : Quintessence, 2011							
履修上の注意事項							

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。 事前に出される課題を行い、WebClass にて提出すること。

連絡先

moki.mfoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室

時間割番号	023042				
科目名	部分床義歯工学実習 B				
担当教員	安江 透 沖本 祐真				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1
主な講義場所					
第3実習室、重合・鋳造室					
授業の目的、概要等					
部分的歯牙欠損患者の口腔機能回復のための理論と、各種構成要素に用いる材料の諸性質を理解、および補綴装置の構造力学的安定を考慮し、個々の臨床ケースに対応できる部分義歯製作のための技法および技術を身につける。					
授業の到達目標(SBOs)					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 構造力学的安定と、適合精度向上を考慮した設計をする。 2. 各支台歯に適切な維持力と維持装置を設計する。 3. 義歯の着脱方向を正確に設定して、的確にブロックアウトする。 4. 鋳造床製作上不要な部分は後の複印象の精度を考慮してブロックアウトする。 5. リリーフ部のワックス表面に必要な外形線を再描記する。 6. シリコーン印象材の理工学的特性および複印象システムの特徴を理解し、精密に印象採得する。 7. シリコーンモールドに変形を伴うような外力を与えないよう留意しながら作業、保管する。 8. 複印象システムおよび耐火埋没材の理工学的特徴を理解し、精密な複模型を製作する。 9. 耐火模型を作業し易い適切な大きさにトリミングし、表面処理を行う。 10. 耐火模型へ傷を付けないように設計した外形線を再描記する。 11. 力学的安定を考慮し、構造設計を行う。 12. ワックスパターンは、厚み、デザインの変形を避け、切削、追加、加熱コントロールを行う。 13. フィニッシングラインは人工歯との位置、歯肉形成を考慮した形態にする。 14. 耐火模型からワックスが剥離しないように圧接、固定する。 15. 鋳造機の特性を理解し、適切な位置、形状のスプルーイングを行う。 16. リン酸塩系埋没材の理工学的性質を理解し、気泡を混入しない埋没をする。 17. リン酸塩系埋没材の理工学的性質を理解し、適切な環境で焼却時まで保管する。 18. リン酸塩系埋没材の理工学的性質を理解し、的確な温度管理でリング焼却する。 19. 高周波鋳造機の特性を理解し、欠陥のない鋳造体を製作する。 20. 外形線に沿って正確なワイヤークラスプを屈曲する。 21. 高速レーズの仕組みを理解し、鋳造体の加熱を避け安全にスプルーカットする。 22. 作業用模型への適合方法を理解し、的確なトリミングおよび研磨をする。 23. 各工程における研削材の性質を理解し、工程終了毎に表面荒さを確認しながら研磨をする。 24. ハンドピースの回転数、加重をコントロールし鋳造体の加熱を避けながら研磨する。 25. 使用金属の理工学的特性を理解して、それぞれの支台装置に合った維持力を調整する。 26. パラフィンワックスの理工学的特性を理解し、最適なろう堤を形成する。 27. 審美性に配慮して人工歯排列する。 28. 機能性に配慮して人工歯排列する。 29. 機能性および生体親和性に配慮して歯肉形成する。 30. パラフィンワックスを的確に操作し、滑沢な表面に仕上げる。 31. 流し込みレジンの特性を理解し、気泡を混入しないスプルーイングをする。 32. シリコーン印象材の理工学的特性を理解し、精密に印象採得する。 33. マスターモデルの状態を考慮して、的確な条件、温度管理で流口する。 34. 分離材の特性を理解し、必要な範囲に的確に塗布する。 35. 即時重合レジンの理工学的特性を理解し、適正な時間で完了するように注入する。 36. 適正な温度管理で加熱重合する。 37. 重合体および作業用模型に必要な以上の外力を加えることなく、掘り出しする。 38. 義歯、維持装置を変形させることなく、作業用模型から取り外す。 39. 外形線に沿って的確に形態修正する。 40. 形態修正による切削傷を効率よく荒研磨する。 					

41. レーズ研磨の仕組みを理解し、効率よく艶出し研磨する。
42. パフを使用して鏡面研磨する。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/6	09:00-10:50	第3実習室	義歯の設計、サベイング、ブロックアウト・リリーフ	支台装置の概略と構成要素、金属床外形線の記入、ブロックアウトおよびリリーフ	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:1-5
3-5	4/6	11:00-14:50	第3実習室	耐火模型の製作	複印象採得、鑄造床製作術式の講義	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:6-7
6-7	4/13	09:00-10:50	第3実習室	耐火模型の製作	耐火模型材注入、耐火模型の表面処理	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:8-9
8-10	4/13	11:00-14:50	第3実習室	ワックスアップ	力学的構造設計、ワックスアップ	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:10-12
11-15	4/20	09:00-14:50	第3実習室	ワックスアップ	力学的構造設計、ワックスアップ	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:12-14
16-20	4/27	09:00-14:50	第3実習室	埋没	スブルーイング、埋没	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:15-17
21-22	5/11	09:00-10:50	第3実習室	鑄造	鑄造、スブルーカット	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:17-21
23-25	5/11	11:00-14:50	第3実習室	形態修正、研磨	形態修正、内面研磨	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:22-24
26-30	5/18	09:00-14:50	第3実習室	研磨・適合	クラスプの維持力調整、仕上げ研磨、作業用模型への適合	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:23-25
31-33	5/25	09:00-11:50	第3実習室	人工歯排列	臼歯部人工歯排列	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:26-28
34-35	5/25	13:00-14:50	第3実習室	歯肉形成	歯肉形成	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:29,30
36-38	6/1	09:00-11:50	第3実習室	レジン重合	コア採得、流し込みレジン重合	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:31-36
39-40	6/1	13:00-14:50	第3実習室	形態修正	咬合調整、形態修正	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:37-39
41-45	6/8	09:00-14:50	第3実習室	研磨	レジン研磨、完成	安江 透 沖 本 祐真	SBOs:40-42

成績評価の方法

- ・有床義歯工学実習は、2年前期に全部床義歯工学実習を、後期に部分床義歯工学実習 A を、3年前期に部分床義歯工学実習 B を、それぞれ別の課題を行い、全ての課題に合格しなければならない。
- ・各製作ステップにおいてチェックを行い、進捗状況を評価する。また採点項目を設定し、完成した製作物を評価する。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
- ・科目「有床義歯工学実習」の最終成績判定は、ユニット「全部床義歯工学実習」、「部分床義歯工学実習 A」および「部分床義歯工学実習 B」の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておく。

Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。

参考書

新1週間でマスターするキャストパーシャル／川島哲 著.: 医歯薬出版, 2012

T.K.M.キャストデンチャーのすべて : bio-mimetic cast denture／川島哲 著.: 医歯薬出版, 2005

履修上の注意事項

事前に資料の配付、Web Class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

備考

授業担当教員

・沖本祐真

連絡先

安江 透 yasue.fpo@tmd.ac.jp

オフィスアワー

安江 透 随時

時間割番号	023043						
科目名	欠損再建工学						
担当教員	鈴木 哲也, 塩田 真, 大木 明子, 池田 正臣, 上條 真吾						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		
科目名: 欠損再建工学 時間数: 15 時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1 講義室 CAD/CAM 演習室							
授業の目的、概要等 歯および口腔周囲組織の欠損の病態およびその治療法について、インプラント義歯および可撤性義歯を中心に理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 口腔インプラントの発展とオッセオインテグレーションについて説明する。 2. インプラント治療に必要な診察と検査項目を列挙する。 3. インプラント体の生体力学的特異性を説明する。 4. インプラントの外科手術の流れを説明する。 5. インプラントの補綴治療の流れを説明する。 6. 上部構造の製作法を説明する。 7. 3D 造形の基礎を知る。 8. 救急救命について理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/6	16:00-17:50	第1講義室	口腔インプラントのための基礎科学	現代の口腔インプラントシステム、インプラントに対する生体反応	塩田 真	SBOs 1
3-4	4/13	16:00-17:50	第1講義室	口腔インプラントの診断と治療学	生体力学と補綴デザインの原則、治療計画の立案	塩田 真	SBOs 2-4
5-6	4/20	16:00-17:50	第1講義室	口腔インプラントの外科手術と補綴術式	インプラント埋入手術とその関連手術、作業用模型の製作、アバットメントの選択と調整、上部構造の製作	塩田 真	SBOs 5,6
7-9	7/13	09:00-11:50	CAD/CAM演習室 第1実習室	CAD/CAM の基礎 3	CAD/CAM 装置の基本操作(3、4 年合同授業)	大木 明子, 池田 正臣, 上條 真吾	SBOs 7
10-12	7/21	09:00-11:50	CAD/CAM演習室	CAD/CAM の基礎 4	CAD/CAM 装置の基本操作(3、4 年合同授業)	大木 明子, 池田 正臣, 上條 真吾	SBOs 7
13-15	7/29	09:00-11:50	第1講義室	救急救命	救急救命の必要性と対応	鈴木 哲也	SBOs 8
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。							
参考書 必ず上達歯冠修復(上) / 萩原芳幸 著: クインテッセンス出版, 2009							

よくわかる口腔インプラント学／赤川安正, 松浦正朗, 矢谷博文, 渡邊文彦 編:医歯薬出版, 2011

写真でマスターする顎関節症治療のためのスプリントのつくり方・つかい方／鱒見進一, 皆木省吾 編著:ヒョーロン・パブリッシャーズ, 2011

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp

塩田 真:mshiota.impl@tmd.ac.jp

池田 正臣:ikedacsoe@tmd.ac.jp

上條 真吾:s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談

大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室

塩田 真:メールにて面談の日程を調整すること

池田 正臣:メールにて面談の日程を調整すること

上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023044						
科目名	歯冠修復工学B						
担当教員	池田 正臣, 岡田 大蔵						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	2		
科目名: 歯冠修復工学 時間数: 30時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 2号館第2講義室							
授業の目的、概要等 各種の歯冠修復及び架工義歯に関する知識を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 生体と間接法による模型の咬合接触の違いを理解する。 2. 術前のテンポラリークラウンの製作方法について理解する 3. ブリッジの構造と支台歯形成および印象について理解する。 4. ブリッジワックスアップについて理解する。 5. 術前のテンポラリークラウンの調整について理解する。 6. 各種修復物の支台歯・窩洞形態を理解する。 7. 各種修復物のマージン形態を理解する。 8. ファイバーコアとメタルコアの違いを理解する。 9. 歯根破折の原因を説明する。 10. ファイバーコアの製作方法を理解する。 11. 分割コア製作方法を理解する。 12. CR インレーとメタルインレーの違いを説明する 13. CR インレーの製作方法を理解する。 14. 間接法用コンポジットレジンについて説明する 15. 硬質レジンジャケットクラウンの製作方法を理解する。 16. ファイバーブリッジの製作方法を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/7	13:00-14:50	第2講義室	間接法と生体	顎骨の歪みや歯の微小変位が間接法に与える影響	岡田 大蔵	SBOs 1
3-4	4/8	09:00-10:50	第2講義室	ブリッジ	術前 Tek 製作方法(デモ)	池田 正臣	SBOs 2
5-6	4/14	09:00-10:50	第2講義室	ブリッジ	ブリッジの構造、支台歯形成と印象	岡田 大蔵	SBOs 3
7-8	4/15	09:00-10:50	第2講義室	ブリッジ	ブリッジのワックスアップ(デモ)	池田 正臣	SBOs 4
9-10	4/21	09:00-10:50	第2講義室	ブリッジ	術前 Tek 調整、ブリッジの調整とセット	岡田 大蔵	SBOs 5
11-12	4/22	09:00-10:50	第2講義室	支台歯・窩洞形態	各種修復物の支台歯・窩洞形態	岡田 大蔵	SBOs 6
13-14	4/28	09:00-10:50	第2講義室	マージン形態	各種修復物のマージン形態	岡田 大蔵	SBOs 7
15-16	5/12	09:00-10:50	第2講義室	ファイバーコア	ファイバーコアの特徴、歯根破折	岡田 大蔵	SBOs 8,9
17-18	5/13	09:00-10:50	第2講義室	ファイバーコア	間接法ファイバーコア製作方法(デモ)	池田 正臣	SBOs 10
19-20	5/19	09:00-10:50	第2講義室	分割コア	分割コアの製作方法(デモ)	池田 正臣	SBOs 11

			室				
21-22	5/20	09:00-10:50	第2講義 室	CR インレー	CR インレーの形態と製作方法(デ モ)	池田 正臣	SBOs 12,13
23-24	5/26	09:00-10:50	第2講義 室	硬質レジン	間接法の材料と接着操作	池田 正臣	SBOs 14
25-26	5/27	09:00-10:50	第2講義 室	レジンジャケットクラウ ン	レジンジャケットクラウン製作方法 (デモ)	池田 正臣	SBOs 15
27-28	6/2	09:00-10:50	第2講義 室	ファイバーブリッジ	ファイバーブリッジ製作方法	池田 正臣	SBOs 15
29-30	6/9	09:00-10:50	第2講義 室	小括	講義の小総括	池田 正臣	SBOs 1-16

成績評価の方法

- ・提出レポート、期末の客観試験、論述試験で総合的評価を行う。
- ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。
- ・歯冠修復工学 A は 2 年後期に、歯冠修復工学 B は 3 年前期にそれぞれ試験を行い、全ての試験に合格しなければならない。
- ・歯冠修復工学の最終成績判定はユニット「歯冠修復工学 A」と「歯冠修復工学 B」の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

クラウンブリッジ補綴学／川和忠治 [ほか]編: 医歯薬出版, 2009

参考書

歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編末瀬一彦, 松村英雄, 丸茂義二, 雲野泰史, 下江幸司 著: 医歯薬出版, 2007
 保存修復学 21／田上順次, 千田彰, 奈良陽一郎, 桃井保子 監修: 永末書店, 2011
 接着歯学 : Minimal intervention を求めて／日本接着歯学会 編: 医歯薬出版, 2002

連絡先

池田 正臣: ikeda.csoe@tmd.ac.jp
 岡田 大蔵: d.okada.fpro@tmd.ac.jp

オフィスアワー

池田 正臣: メールにて面談の日程を調整すること
 岡田 大蔵: 随時

時間割番号	023045						
科目名	歯冠修復工学実習 B						
担当教員	上條 真吾, 池田 正臣						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	3		
科目名: 歯冠修復工学実習 B 時間数: 135 時間 必修 授業形態: 実習							
主な講義場所 2号館第2実習室							
授業の目的、概要等 各種の歯冠修復及び架工義歯に関する知識及び技術について修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. ブリッジ模型の扱いを理解し、正確に模型を製作する。 2. 術前のテンポラリーブリッジ(Br-Tek)を製作する。 3. ブリッジ模型の扱いを理解し、分割、トリミングする。 4. 適合精度の高いワックスパターンを製作する。 5. ポンティックの基底面形態を理解する。 6. ポンティックを窓開けする理由を理解する。 7. 単冠とブリッジのスプルーイング・鑄造の違いについて理解する。 8. 適切な辺縁形態、隣接面接触、咬合接触を付与する。 9. 鏡面研磨する。 10. ファイバーコアを製作する。 11. 分割コアをワックスアップする。 12. CR インレーを製作する。 13. 硬質レジンジャケットクラウンを製作する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	4/7	09:00-11:50	第3実習室	模型製作	ブリッジ Tek、メタルブリッジ、CR インレー、レジンコア、レジンジャケットクラウンに使用する模型の製作	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 1
4-5	4/7	15:00-16:50	第3実習室	模型製作	ブリッジ Tek、メタルブリッジ、CR インレー、レジンコア、レジンジャケットクラウンに使用する模型の製作	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 1
6-9	4/8	11:00-15:50	第3実習室	ブリッジ Tek 完成	常温重合レジン注入、調整、研磨、完成	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 2
10-14	4/9	11:00-16:50	第3実習室	咬合器装着	咬合器装着、模型分割、歯型のマージン出し	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 3
15-20	4/10	09:00-15:50	第3実習室	ブリッジのワックスアップ	支台歯のワックスアップ	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 4
21-25	4/14	11:00-16:50	第3実習室	ブリッジのワックスアップ	ポンティックのワックスアップ	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 5,6
26-29	4/15	11:00-15:50	第3実習室	ブリッジのワックスアップ	ワックスパターンの連結	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 5,6
30-34	4/16	11:00-16:50	第3実習室	ポンティック粘膜面形態付与	粘膜面形態付与	上條 真吾、池田 正臣	SBOs 5,6
35-38	4/17	11:00-15:50	第3実習室	ポンティック窓開け	窓開け、リテンションビーズ付与	上條 真吾	SBOs 5,6

			室			池田 正臣	
39-43	4/21	11:00-16:50	第3実習室	スプルーイング	スプルーイング、埋没、鋳造	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 7
44-47	4/22	11:00-15:50	第3実習室	内面調整	適合確認、内面調整	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 8
48-52	4/23	11:00-16:50	第3実習室	調整	接点調整、咬合調整、荒研磨、 窓開け部辺縁調整	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 8
53-58	4/24	09:00-15:50	第3実習室	メタルブリッジの完成	前装レジン築盛、最終研磨、完成	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 9
59-62	4/28	11:00-15:50	第3実習室	小括	小括	上條 真吾、 池田 正臣	
63-67	4/30	11:00-16:50	第3実習室	ファイバーコアの築盛	レジン築盛、形態修正	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 10
68-71	5/1	11:00-15:50	第3実習室	ファイバーコアの築盛、 完成	形態修正、完成	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 10
72-76	5/12	11:00-16:50	第3実習室	分割コア	ワックスアップ	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 11
77-80	5/13	11:00-15:50	第3実習室	分割コア	ワックスアップ	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 11
81-85	5/14	11:00-16:50	第3実習室	分割コア	ワックスアップ	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 11
86-91	5/15	09:00-15:50	第3実習室	小括	小括	上條 真吾、 池田 正臣	
92-96	5/19	11:00-16:50	第3実習室	CR インレーの築盛	ボディ、エナメル築盛	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 12
97-100	5/20	11:00-15:50	第3実習室	CR インレーの築盛	エナメル築盛	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 12
101-105	5/21	11:00-16:50	第3実習室	CR インレーの完成	調整、研磨、完成	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 12
106-109	5/22	11:00-15:50	第3実習室	CR インレーの完成	調整、研磨、完成	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 12
110-113	5/26	11:00-15:50	第3実習室	硬質レジンジャケットク ラウンの築盛	ボディ築盛	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 13
114-117	5/27	11:00-15:50	第3実習室	硬質レジンジャケットク ラウンの築盛	ボディ築盛	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 13
118-121	5/28	13:00-16:50	第3実習室	硬質レジンジャケットク ラウンの築盛	エナメル築盛、形態修正	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 13
122-127	5/29	09:00-15:50	第3実習室	硬質レジンジャケットク ラウンの築盛	エナメル築盛、形態修正	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 13
128-131	6/2	11:00-15:50	第3実習室	硬質レジンジャケットク ラウンの完成	研磨、完成	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs 13
132-135	6/9	11:00-15:50	第3実習室	総括	総括	上條 真吾、 池田 正臣	SBOs

成績評価の方法

- ・歯冠修復工学実習は、2年後期に歯冠修復工学実習 A を、3年前期に歯冠修復工学実習 B を、それぞれ別の課題で評価し、全ての課題に合格しなければならない。
- ・出席状況、実習態度を総合的に評価に加味する。
- ・科目「歯冠修復工学実習」の最終成績判定は、ユニット「歯冠修復工学実習 A」および「歯冠修復工学実習 B」の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

・事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

教科書

歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編末瀬一彦, 松村英雄, 丸茂義二, 雲野泰史, 下江幸司 著:医歯薬出版, 2007

保存修復学 21／田上順次, 千田彰, 奈良陽一郎, 桃井保子 監修:永末書店, 2011

クラウンブリッジ補綴学／川和忠治 [ほか]編:医歯薬出版, 2009

接着ここが知りたい／日本接着歯学会 編:口腔保健協会, 2008

履修上の注意事項

メールにて面談の日程を調整すること。

連絡先

上條 真吾 s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

池田 正臣 ikeda.csoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること。

池田 正臣:メールにて面談の日程を調整すること

時間割番号	023046						
科目名	CAD/CAM システム工学						
担当教員	安江 透 上條 真吾 三浦 宏之						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		
主な講義場所							
第1講義室							
授業の目的、概要等							
歯科用陶材を応用した審美修復物、とりわけ金属冠およびジルコニアに焼き付けて製作する陶材焼付金属冠およびオールセラミックスの理工学的特徴ならびにその製法を習得する。							
授業の到達目標(SBOs)							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 陶材焼付金属冠の臨床的意義を説明する。 2. 陶材焼付金属冠の適応症を説明する。 3. 陶材と金属の接合について説明する。 4. 陶材焼付金属冠の製法を説明する。 5. 陶材焼付を応用したブリッジの製法を説明する。 6. 陶材を応用した修復物の特徴ならびに製法を説明する。 7. 歯科用 CAD/CAM を用いたスキャニングの特徴ならびに注意点を説明する。 8. ジルコニアの理工学的特徴を説明する。 9. ジルコニアを臨床応用する際の注意点について説明する。 10. 歯科用陶材の種類および特徴について説明する。 11. 歯科用陶材を用いた各種築盛方法を説明する。 12. 天然歯の光学的特徴について説明する。 13. シェードガイドの取り扱い方について説明する。 14. シェードマッチングの方法ならびに使用する機器に関する注意点を説明する。 15. 歯科に应用されている CAD/CAM システムの特徴を説明する。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	6/3	09:00-10:50	第2講義室	陶材焼付金属冠の基礎	陶材焼付金属冠の特徴、製法	安江 透	SBOs:1-4
3	6/10	09:00-09:50	第2講義室	陶材を応用した修復物	インプラント上部構造、オールセラミックス	上條 真吾	SBOs:6
4-5	6/16	09:00-10:50	第2講義室	陶材焼付金属冠の製作	単冠、ブリッジの製法、臨床例	安江 透	SBOs:4,5
6-7	6/17	09:00-10:50	第2講義室	CAD/CAM の操作	LAVA SCAN ST でのダブルスキャニング法	安江 透	SBOs:7
8-9	6/23	09:00-10:50	第2講義室	ジルコニア修復	歯科用ジルコニアの基本的性質と臨床応用	三浦 宏之	SBOs:8,9
10-11	6/30	09:00-10:50	第2講義室	歯科用陶材	歯科用陶材の種類、築盛用陶材の種類と操作法	安江 透	SBOs:10,11
12-13	7/7	09:00-10:50	第2講義室	シェードマッチング	天然歯の光学的要素、シェードの基礎、シェードマッチング法	安江 透	SBOs:12-14
14-15	7/14	09:00-10:50	第2講義室	歯科用 CAD/CAM	各種歯科用 CAD/CAM の特徴	安江 透	SBOs:15
成績評価の方法							
出席状況、授業態度、筆記試験を総合的に評価し可否を判定する。							
準備学習などについての具体的な指示							
Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。							
参考書							

CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修,末瀬一彦, 宮崎隆 編: 医歯薬出版, 2012
ザ・メタルセラミックス : カラーアトラス／山本真 著,:クインテッセンス出版, 1982
メタルセラミックス築盛の基礎 : カラーアトラス／山本真 著,:クインテッセンス出版, 1989
・「最新 CAD/CAM レストレーション」三浦宏之・宮崎隆 編 補綴臨床別冊 医歯薬出版 2008
・「メタルフリーレストレーションと CAD/CAM 技工の最前線」細川隆司・山下恒彦 編 歯科技工別冊 医歯薬出版 2007

履修上の注意事項

事前に資料の配布、WEB Class へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

備考

授業担当教員

- ・三浦宏之
- ・上條真吾

連絡先

安江 透 yasue.fpoe@tmd.ac.jp

三浦 宏之 h.miura.fpro@tmd.ac.jp

上條 真吾 s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

安江 透 随時

三浦 宏之 水 10:30 ~ 12:00

上條 真吾 メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023047						
科目名	CAD/CAM システム工学実習						
担当教員	安江 透 富川 紘一 上條 真吾						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		
主な講義場所 第3実習室、CAD/CAM ルーム							
授業の目的、概要等 ・審美歯冠修復に用いられるメタルセラミックスのフレームおよびオールセラミックスのジルコニアフレームが備えるべき工学的条件および形態の特徴を理解し、後に行う陶材築盛作業を踏まえたフレーム形態を製作できる技術を習得する。 ・歯科用セラミック材料の特性と築盛原理、色調表現と築盛技術の理論を理解した上で、歯冠用セラミック材料の築盛操作工程を実習し、色調表現法や形態修正による天然歯の質感表現の実際を習得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. CAD を使用し理想的なフレームワークを設計する。 2. ジルコニアコーピングを製作する際の歯科用 CAM の特性を説明する。 3. 鋳造体を支台歯模型に正確に適合させる。 4. サポートエリアを十分確保した陶材築盛面を調整および形成する。 5. ジルコニアフレームを支台歯模型に正確に適合させる。 6. 歯科用陶材の特性を説明する。 7. 歯科用陶材の特徴を理解し、それぞれ製品別の色調再現法を説明し実践する。 8. 複数の陶材を混ぜることなく、且つ緻密に積層する。 9. 陶材を盛り上げることによって歯冠形態を再現する。 10. ステインによる色調表現法を理解し、説明し実践する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-4	6/23	11:00-15:50	第3実習室	CAD 操作	下顎大臼歯フレームオーダー	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:1
5-7	6/24	09:00-11:50	第3実習室	フレーム調整	上顎中切歯 メタルフレーム調整	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:3,4
8-9	6/24	13:00-14:50	第3実習室	CAM 見学	LAVA(白鵬 D.T.I)	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:2
10-15	6/25	09:00-15:50	第3実習室	フレーム調整	上顎中切歯 メタルフレーム調整	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:3,4
16-19	6/26	11:00-15:50	第3実習室	フレーム調整	下顎大臼歯 ジルコニアフレーム調整(LAVA)	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:4,5
20-24	6/30	11:00-16:50	第3実習室	フレーム調整	ジルコニアフレーム調整	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:4,5
25-29	7/1	09:00-14:50	第3実習室	陶材築盛	パウダーの種類、水分コントロール、コンデンス	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:6-8
30-35	7/2	09:00-15:50	第3実習室	陶材築盛	築盛練習 ① 前歯部	富川 紘一、 安江 透 上 條 真吾	SBOs:7-9
36-37	7/3	10:00-11:50	第3実習室	陶材築盛	築盛練習 ② 臼歯部	富川 紘一、	SBOs:7-9

			室			安江 透 上 條 真吾	
38-40	7/3	13:00-15:50	第3実習 室	CAM 見学	Aadva (GC R&D Center)	富川 紘一, 安江 透 上 條 真吾	SBOs:2
41-45	7/7	11:00-16:50	第3実習 室	陶材築盛	色調表現練習 (内部ステイン法)	富川 紘一, 安江 透 上 條 真吾	SBOs:8-10

成績評価の方法

製作作品、出席状況、実習態度により総括的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておく。

Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。

参考書

歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編末瀬一彦, 松村英雄, 丸茂義二, 雲野泰史, 下江幸司 著, 医歯薬出版, 2007

CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修末瀬一彦, 宮崎隆 編, 医歯薬出版, 2012

ザ・メタルセラミックス : カラーアトラス／山本真 著, クインテッセンス出版, 1982

メタルセラミックス築盛の基礎 : カラーアトラス／山本真 著, クインテッセンス出版, 1989

・「最新 CAD/CAM レストレーション」三浦宏之・宮崎 隆 編 補綴臨床別冊 医歯薬出版 2008

・「メタルフリーレストレーションと CAD/CAM 技工の最前線」細川隆司・山下恒彦 編 歯科技工別冊 医歯薬出版 2007

履修上の注意事項

事前に資料の配付、Web Class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

備考

安江 透:随時

富川 紘一:随時

上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること

連絡先

安江 透:yasue.fpoe@tmd.ac.jp

富川 紘一:fukawa.peoe@tmd.ac.jp

上條 真吾:s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

安江 透:随時

富川 紘一:随時

上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023048						
科目名	先進修復工学実習						
担当教員	安江 透, 富川 紘一, 上條 真吾						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		
主な講義場所							
第3実習室、重合・鑄造室、CAD/CAM ルーム							
授業の目的、概要等							
<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医療に多く取り入れられてきている CAD/CAM システムの概要と利点を把握し、歯冠修復や咬合学の基礎知識を基に、自ら CAD システムを設定して修復物をデザイン・製作する基本的な技術力を養う。 ・審美歯冠修復に用いられるメタルセラミックスのフレームおよびオールセラミックスのジルコニアフレームが備えるべき理工学的条件および形態的特徴を理解し、後に行う陶材築盛作業を踏まえたフレーム形態を製作できる技術を習得する。 							
授業の到達目標(SBOs)							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 審美歯冠修復に関する概要を説明する。 2. 高精度な歯冠修復物を製作するための精密な作業用模型が製作する。 3. 正確なマージンラインを明瞭に形成する。 4. 審美的および機能的に考慮された歯冠回復をする。 5. サポートエリアおよび陶材築盛量を考慮したフィニッシングライン設計および窓開けをする。 6. 変形がない精密なワックスパターンを採得する。 7. リン酸塩系埋没材の特徴を理解し、気泡を混入しない埋没操作をする。 8. 理工学的欠陥がないメタルフレームを鑄造する。 9. CAD を使用し理想的なフレームワークを設計する。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	6/3	11:00-11:50	第3実習室	審美修復実習の概要	実習内容説明	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:1
2-4	6/3	13:00-15:50	第3実習室	作業用模型製作	トリミング、ダウエルピン植立、2 次石膏	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:2
5-7	6/4	09:00-11:50	第3実習室	作業用模型製作	3次石膏、スプリットキャスト付与、 歯型分割	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:2
8-10	6/4	13:00-15:50	第3実習室	咬合器装着	咬合器装着、マージントリミング	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:3
11-14	6/5	11:00-15:50	第3実習室	ワックスアップ	上顎中切歯 メタルセラミックス (歯冠回復→フィニッシュライン設 計)	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:4
15-19	6/10	10:00-15:50	第3実習室	ワックスアップ	下顎大臼歯 オールセラミックス (歯冠回復→フィニッシュライン設 計)	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:4
20-25	6/11	09:00-15:50	第3実習室	ワックスアップ	上顎中切歯 メタルセラミックス (カットバック)、下顎大臼歯 オ ールセラミックス(カットバック)	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:5,6
26-31	6/12	09:00-15:50	第3実習室	埋没	上顎中切歯 メタルセラミックス (埋没)	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:7
32-35	6/16	11:00-15:50	第3実習室	鑄造	上顎中切歯 メタルセラミックス	富川 紘一,	SBOs:8

			室		(鑄造)	安江 透, 上 條 真吾	
36-39	6/17	11:00-15:50	第3実習 室	CAD 操作	Lava scan ST 概要説明、下顎大 臼歯フレームオーダー	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:9
40-45	6/18	09:00-15:50	第3実習 室	CAD 操作	下顎大臼歯フレームオーダー	富川 紘一, 安江 透, 上 條 真吾	SBOs:9

成績評価の方法

出席状況、実習態度、製作作品により総括的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておく。

Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。

参考書

歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編末瀬一彦, 松村英雄, 丸茂義二, 雲野泰史, 下江宰司 著, 医歯薬出版, 2007

CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修末瀬一彦, 宮崎隆 編, 医歯薬出版, 2012

ザ・メタルセラミックス：カラーアトラス／山本真 著, クインテッセンス出版, 1982

メタルセラミックス築盛の基礎：カラーアトラス／山本真 著, クインテッセンス出版, 1989

・「最新 CAD/CAM レストレーション」補綴臨床別冊 三浦宏之・宮崎隆 編 医歯薬出版 2008

・「メタルフリーレストレーションと CAD/CAM 技工の最前線」細川隆司・山下恒彦 編 歯科技工別冊 医歯薬出版 2007

履修上の注意事項

・事前に資料の配付、Web Class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

備考

授業担当教員

・富川紘一

・上條真吾

連絡先

安江 透 yasue.fpoe@tmd.ac.jp

富川 紘一 fukawa.peoe@tmd.ac.jp

上條 真吾 s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

安江 透 随時

富川 紘一 随時

上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023049																																																																						
科目名	セラミック加工学																																																																						
担当教員	鈴木 哲也, 樋口 鎮央, 橋本 典也, 青木 智彦, 別部 尚司, 飛田 滋, 高橋 勇治, 小林 明子																																																																						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1																																																																		
科目名:セラミック加工学 時間数:15時間 授業形態:講義																																																																							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室																																																																							
授業の目的、概要等 セラミックを用いた最新の歯科補綴装置に接し、それに関わる材料、機器、歯科技工技術について理解し、歯科技工士としての習得すべき技術と将来性を考える。																																																																							
授業の到達目標(SBOs) 1. 各種 CAD/CAM 機器の相違を説明する。 2. CAD/CAM への歯科技工士の関わり方について考える。 3. 歯科材料研究の最新トピックを知る。 4. 補綴装置のデザインを決定する要素を列挙する。 5. 補綴装置の審美性に関わる要因を列挙する。 6. 補綴治療が全身の健康に及ぼす影響について知る。 7. セラミック材料の歯科技工上の扱い方、基本原則を説明する。 8. 歯科技工士に求められる多職種連携に必要な事項を列挙する。																																																																							
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>4/27</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>CAD/CAM 最新技工技術</td> <td>最新の CAD/CAM 機器の相違と将来性、レーザーシタリング</td> <td>樋口 鎮央</td> <td>SBOs 1,2</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>5/11</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>先端の歯科材料研究</td> <td>歯科材料研究の最新トピック</td> <td>橋本 典也</td> <td>SBOs 3</td> </tr> <tr> <td>5-6</td> <td>5/18</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>補綴装置のデザイン</td> <td>機能性と審美性から考える補綴装置のデザイン</td> <td>青木 智彦</td> <td>SBOs 4,5</td> </tr> <tr> <td>7-8</td> <td>5/25</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>補綴装置の審美性</td> <td>セラミックを用いた補綴装置の審美性</td> <td>高橋 勇治</td> <td>SBOs 4,5</td> </tr> <tr> <td>9-10</td> <td>6/1</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>補綴治療と生体反応</td> <td>補綴治療が全身の健康に及ぼす影響</td> <td>別部 尚司</td> <td>SBOs 6</td> </tr> <tr> <td>11-12</td> <td>6/8</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>セラミック歯科技工技術の原則</td> <td>セラミックを用いた歯科技工技術の基本と応用</td> <td>飛田 滋</td> <td>SBOs 7</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>7/22</td> <td>09:00-11:50</td> <td>第1講義室</td> <td>多職種の連携</td> <td>歯科技工士に求められる多職種連携に必要な事項</td> <td>鈴木 哲也, 小林 明子</td> <td>SBOs 8</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1-2	4/27	15:00-16:50	第1講義室	CAD/CAM 最新技工技術	最新の CAD/CAM 機器の相違と将来性、レーザーシタリング	樋口 鎮央	SBOs 1,2	3-4	5/11	15:00-16:50	第1講義室	先端の歯科材料研究	歯科材料研究の最新トピック	橋本 典也	SBOs 3	5-6	5/18	15:00-16:50	第1講義室	補綴装置のデザイン	機能性と審美性から考える補綴装置のデザイン	青木 智彦	SBOs 4,5	7-8	5/25	15:00-16:50	第1講義室	補綴装置の審美性	セラミックを用いた補綴装置の審美性	高橋 勇治	SBOs 4,5	9-10	6/1	15:00-16:50	第1講義室	補綴治療と生体反応	補綴治療が全身の健康に及ぼす影響	別部 尚司	SBOs 6	11-12	6/8	15:00-16:50	第1講義室	セラミック歯科技工技術の原則	セラミックを用いた歯科技工技術の基本と応用	飛田 滋	SBOs 7	13-15	7/22	09:00-11:50	第1講義室	多職種の連携	歯科技工士に求められる多職種連携に必要な事項	鈴木 哲也, 小林 明子	SBOs 8
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																																																
1-2	4/27	15:00-16:50	第1講義室	CAD/CAM 最新技工技術	最新の CAD/CAM 機器の相違と将来性、レーザーシタリング	樋口 鎮央	SBOs 1,2																																																																
3-4	5/11	15:00-16:50	第1講義室	先端の歯科材料研究	歯科材料研究の最新トピック	橋本 典也	SBOs 3																																																																
5-6	5/18	15:00-16:50	第1講義室	補綴装置のデザイン	機能性と審美性から考える補綴装置のデザイン	青木 智彦	SBOs 4,5																																																																
7-8	5/25	15:00-16:50	第1講義室	補綴装置の審美性	セラミックを用いた補綴装置の審美性	高橋 勇治	SBOs 4,5																																																																
9-10	6/1	15:00-16:50	第1講義室	補綴治療と生体反応	補綴治療が全身の健康に及ぼす影響	別部 尚司	SBOs 6																																																																
11-12	6/8	15:00-16:50	第1講義室	セラミック歯科技工技術の原則	セラミックを用いた歯科技工技術の基本と応用	飛田 滋	SBOs 7																																																																
13-15	7/22	09:00-11:50	第1講義室	多職種の連携	歯科技工士に求められる多職種連携に必要な事項	鈴木 哲也, 小林 明子	SBOs 8																																																																
成績評価の方法 ・レポートおよび筆記試験を総合的に評価し合否を判定する。 ・出席状況、授業態度を評価に加味する。																																																																							
準備学習などについての具体的な指示																																																																							
参考書 CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修,末瀬一彦, 宮崎隆 編; 医歯薬出版, 2012																																																																							
履修上の注意事項 事前に資料の配布、Webclass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。																																																																							
備考 担当教員のオフィスアワー																																																																							

鈴木哲也 教授 随時 suzuki.peoe@tmd.ac.jp

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談

時間割番号	023050						
科目名	セラミック加工学実習						
担当教員	安江 透, 富川 紘一, 上條 真吾						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		
主な講義場所							
第3実習室、ポーセレン室							
授業の目的、概要等							
歯科用セラミック材料の特性と築盛原理、色調表現と築盛技術の理論を理解した上で、歯冠用セラミック材料の築盛操作工程を実習し、色調表現法や形態修正による天然歯の質感表現の実際を習得する。							
授業の到達目標(SBOs)							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 複数の陶材を混ぜることなく、且つ緻密に積層する。 2. 陶材を盛り上げることによって歯冠形態を再現する。 3. ステインによる色調表現法を理解し、説明実践する。 4. 天然歯の複雑な色調を正確に判断し、多種類の陶材を的確に積層することにより色調再現する。 5. 天然歯の持つ質感を、形態修正および艶出しによって表現する。 6. シェードガイドの仕組みを理解して、口腔内で正確なシェードマッチングをする。 7. 光学式測色器の特徴を理解して、口腔内測色をする。 8. 修復物製作に重要な資料となる口腔内写真を撮影する。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-5	7/8	09:00-14:50	第3実習室	シェードマッチング、口腔内撮影	シェードガイド、クリスタルアイ、口腔内カメラ撮影	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:6-8
6-11	7/9	09:00-15:50	第3実習室	陶材築盛	色調表現練習(多色築盛法)	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:1,2,4
12-15	7/10	11:00-15:50	第3実習室	陶材築盛	上顎中切歯 メタルセラミックス AAA (内部ステイン法)築盛	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:1-3
16-18	7/14	11:00-14:50	第3実習室	陶材築盛	上顎中切歯 メタルセラミックス AAA (内部ステイン法)築盛	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:1-3
19-23	7/15	09:00-14:50	第3実習室	陶材築盛	下顎大臼歯 オールセラミックス ヴィンテージ ZR 築盛	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:1,2,4
24-29	7/16	09:00-15:50	第3実習室	陶材築盛	下顎大臼歯 オールセラミックス ヴィンテージ ZR 築盛	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:1,2,4
30-34	7/17	11:00-16:50	第3実習室	形態修正	上顎中切歯、下顎大臼歯の形態修正	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:5
35-40	7/23	09:00-15:50	第3実習室	形態修正、艶出し	形態修正、ステイン、グレース、機械研磨	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:5
41-45	7/24	09:00-14:50	第3実習室	形態修正、艶出し	総括	富川 紘一, 安江 透, 上條 真吾	SBOs:5
成績評価の方法							
製作作品、出席状況、実習態度により総合的評価を行う。							

準備学習などについての具体的な指示

実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておく。

Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。

参考書

歯冠修復技工学／全国歯科技工士教育協議会 編末瀬一彦, 松村英雄, 丸茂義二, 雲野泰史, 下江宰司 著, 医歯薬出版, 2007

CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修末瀬一彦, 宮崎隆 編, 医歯薬出版, 2012

ザ・メタルセラミックス : カラーアトラス／山本真 著, クインテッセンス出版, 1982

メタルセラミックス築盛の基礎 : カラーアトラス／山本真 著, クインテッセンス出版, 1989

・「最新 CAD/CAM レストレーション」補綴臨床別冊 三浦宏之・宮崎 隆 編 医歯薬出版 2008

・「メタルフリーレストレーションと CAD/CAM 技工の最前線」細川隆司・山下恒彦 編 歯科技工別冊 医歯薬出版 2007

履修上の注意事項

事前に資料の配付、Web Class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

備考

授業担当教員

・富川紘一

・上條真吾

連絡先

安江 透 yasue.fpoe@tmd.ac.jp

富川 紘一 fukawa.peoe@tmd.ac.jp

上條 真吾 s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

安江 透 随時

富川 紘一 随時

上條 真吾 メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023051						
科目名	口腔外科学						
担当教員	杉本 久美子, 山口 聡						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名: 口腔外科学 時間数: 15時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室							
授業の目的、概要等 口腔外科領域の疾患と診断、治療法の基礎的知識を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 口腔外科の概要、口腔外科疾患の種類と診断法について理解する。 2. 顎顔面口腔に症状を現す先天異常と発育異常を列挙し、その治療法を理解する。 3. 顎口腔領域の損傷の診断と治療法を理解する。 4. 顎口腔領域の炎症の診断と治療法を理解する。 5. 顎口腔領域の嚢胞の診断と治療法を理解する。 6. 顎口腔領域の腫瘍の診断と治療法を理解する。 7. 口腔粘膜疾患の診断と治療法を理解する。 8. 口腔顎顔面領域の神経疾患の診断および治療法を理解する。 9. 唾液腺疾患の診断と治療について理解する。 10. 顎口腔領域に症状を現す血液疾患、出血性素因について理解する。 11. 代謝性疾患の口腔症状、口腔顎顔面領域に関連した疾患について理解する。 12. 口腔外科疾患に関連する補綴治療について説明する。 13. 顎関節疾患の病因、病態、診断および治療法を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	10/2	09:00-11:50	第1講義室	口腔外科の概要 先天異常 顎発育異常	口腔外科とは、口腔外科疾患の種類、口腔外科診断法 顎口腔領域の先天異常 顎口腔領域の発育異常	山口 聡	SBOs:1,2
4-6	10/9	09:00-11:50	第1講義室	外傷 炎症 嚢胞	顎口腔領域の外傷 顎口腔領域の炎症、歯性炎症 顎口腔領域の嚢胞:軟組織の嚢胞、顎骨の嚢胞、歯原性嚢胞	山口 聡	SBOs:3-5
7-9	10/23	09:00-11:50	第1講義室	良性腫瘍・腫瘍類似疾患 悪性腫瘍 口腔粘膜疾患	歯原性腫瘍、非歯原性腫瘍、エプーリス 癌、肉腫、再建手術 口腔粘膜疾患の診断と治療	山口 聡	SBOs:6,7
10-12	10/30	09:00-11:50	第1講義室	口腔顎顔面の神経疾患、唾液腺疾患 血液疾患、出血性素因 代謝性疾患の口腔症状、症候群	口腔顎顔面の神経疾患、唾液腺疾患 顎口腔領域の出血性疾患代謝性疾患の口腔症状、口腔顎顔面領域に関連した症候群および疾患	山口 聡	SBOs:8-11
13-15	11/6	09:00-11:50	第1講義室	口腔外科と補綴治療 顎関節疾患	口腔外科疾患術後患者に対する補綴治療、補綴に関連した口腔外科手術 顎関節症の診断と治療、顎関節症以外の顎関節疾患の種類、診断と治療	山口 聡	SBOs:12,13
成績評価の方法							

筆記試験および出席状況、授業態度により総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布および e-learning 上へのアップロードがあった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

参考書

顎・口腔粘膜疾患口腔外科・歯科麻酔／全国歯科衛生士教育協議会 監修,山根源之 [ほか]著.: 医歯薬出版, 2011

歯科衛生士のための口腔外科学／古森孝英 編著.: 永末書店, 2011

臨床病態学／北村聖 総編集.: ヌーヴェルヒロカワ, 2013

口腔外科疾患 : 医療従事者のためのカラーアトラス／道健一 編.: 永末書店, 2005

最新口腔外科学／塩田重利, 富田喜内 監修,榎本昭二 [ほか]編.: 医歯薬出版, 1999

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

山口 聡:yamachan.mfs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

山口 聡:月・水 17:00-18:00

時間割番号	023052						
科目名	人間工学デザイン論						
担当教員	池田 正臣, 品田 佳世子, 日高 豊彦, 高橋 健						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名: 人間工学デザイン論 時間数: 15時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 2号館第1講義室							
授業の目的、概要等 作業環境の健康に及ぼす影響および作業環境の改善方法について学ぶ。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 作業環境の健康に及ぼす影響を説明できる。 2. 作業環境の測定方法について説明できる。 3. 歯科医院の粉じんと有害物質について説明できる。 4. 歯科技工所の作業環境の改善方法について説明できる。 5. 安全対策について説明できる。 6. チェアサイド、ラボサイドの作業環境について説明できる。 7. 歯科技工所の設備構造について説明できる。 8. 歯科技工物の安全性、トレーサビリティについて説明できる。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	10/15	09:00-11:50	第1講義室	作業環境が健康に及ぼす影響、作業環境の測定	作業環境が健康に及ぼす影響と作業環境測定	品田 佳世子	SBOs 1,2
4-5	10/22	09:00-10:50	第1講義室	ラボサイドでの作業環境	歯科技工材料の取り扱いと保管方法	池田 正臣 日高 洋幸	SBOs 3,4,6
6-7	10/29	09:00-10:50	第1講義室	歯科の粉じんと有害物質について	歯科の粉じんと有害物質	池田 正臣 日高 洋幸	SBOs 3,4
8-9	11/5	09:00-10:50	第1講義室	歯科技工所の作業環境と改善方法について	歯科技工所の作業環境と改善方法	日高 洋幸 池田 正臣	SBOs 4
10-11	11/12	09:00-10:50	第1講義室	安全対策について	安全対策の計画(グループワーク)	池田 正臣 品田 佳世子	SBOs 5
12-13	12/3	09:00-10:50	第1講義室	チェアサイドでの作業環境	チェアサイドの材料と取扱い	池田 正臣 日高 豊彦 高橋 健	SBOs 6
14-15	12/10	09:00-10:50	第1講義室	設備構造基準と歯科技工物の安全性およびトレーサビリティ	設備構造基準と歯科技工指示書およびトレーサビリティ	池田 正臣	SBOs 7,8
成績評価の方法 筆記試験およびレポートで総合的に評価する。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。							
参考書 労働衛生のしおり = General Guidebook on Industrial Health / 中央労働災害防止協会 編: 中央労働災害防止協会, 2013 GP のための金属アレルギー臨床 / 井上昌幸 監修, 中山秀夫, 松村光明 編: デンタルダイヤモンド社, 2003							
連絡先 池田 正臣: ikeda.csoe@tmd.ac.jp 品田 佳世子: shinada.pvoh@tmd.ac.jp							

オフィスアワー

池田 正臣:メールにて面談の日程を調整すること

品田 佳世子:随時

時間割番号	023053																																															
科目名	バイオデザイン学																																															
担当教員	高橋 英和, 杉本 久美子, 鈴木 哲也																																															
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1																																											
科目名: バイオデザイン学 時間数: 15時間 授業形態: 講義 選択																																																
主な講義場所 2号館 第1講義室																																																
授業の目的、概要等 生体と調和した歯科医療機器の開発・研究に必要な知識を修得する。																																																
授業の到達目標(SBOs) 1. 生体組織の力学に関する研究について説明する。 2. 細胞の力学に関する研究について説明する。 3. レギュラトリーサイエンスの必要性について説明する。 4. 医療機器の安全性について説明する。 5. 医療機器の有効性について説明する。 6. 歯科用医療機器の特徴を説明する。 7. 医療機器の認証・承認について説明する。 8. 実際の歯科医療機器製作現場を理解する。																																																
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>1/7</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>生体と細胞の力学</td> <td>生体と細胞の材料学的定数, 生体と細胞の力学に関する文献的検索</td> <td>高橋 英和</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>1/14</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>生体と細胞の力学</td> <td>生体と細胞の力学に関する文献調査の報告</td> <td>高橋 英和</td> </tr> <tr> <td>7-9</td> <td>1/21</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>医療機器の安全性と有効性</td> <td>レギュラトリーサイエンスとは何か 医療機器の安全性 医療機器の有効性 歯科用医療機器の特徴</td> <td>杉本 久美子</td> </tr> <tr> <td>10-12</td> <td>1/28</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>医療機器の認証と承認</td> <td>医療機器のクラス別分類 医療機器の認証のために手続 医療機器の承認のために手続 リスクの定量的評価</td> <td>高橋 英和</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>2/4</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第1講義室</td> <td>歯科医療機器製作の実際</td> <td>歯科医療機器製作工場の見学</td> <td>鈴木 哲也</td> </tr> </tbody> </table>							回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	1-3	1/7	14:00-16:50	第1講義室	生体と細胞の力学	生体と細胞の材料学的定数, 生体と細胞の力学に関する文献的検索	高橋 英和	4-6	1/14	14:00-16:50	第1講義室	生体と細胞の力学	生体と細胞の力学に関する文献調査の報告	高橋 英和	7-9	1/21	14:00-16:50	第1講義室	医療機器の安全性と有効性	レギュラトリーサイエンスとは何か 医療機器の安全性 医療機器の有効性 歯科用医療機器の特徴	杉本 久美子	10-12	1/28	14:00-16:50	第1講義室	医療機器の認証と承認	医療機器のクラス別分類 医療機器の認証のために手続 医療機器の承認のために手続 リスクの定量的評価	高橋 英和	13-15	2/4	14:00-16:50	第1講義室	歯科医療機器製作の実際	歯科医療機器製作工場の見学	鈴木 哲也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員																																										
1-3	1/7	14:00-16:50	第1講義室	生体と細胞の力学	生体と細胞の材料学的定数, 生体と細胞の力学に関する文献的検索	高橋 英和																																										
4-6	1/14	14:00-16:50	第1講義室	生体と細胞の力学	生体と細胞の力学に関する文献調査の報告	高橋 英和																																										
7-9	1/21	14:00-16:50	第1講義室	医療機器の安全性と有効性	レギュラトリーサイエンスとは何か 医療機器の安全性 医療機器の有効性 歯科用医療機器の特徴	杉本 久美子																																										
10-12	1/28	14:00-16:50	第1講義室	医療機器の認証と承認	医療機器のクラス別分類 医療機器の認証のために手続 医療機器の承認のために手続 リスクの定量的評価	高橋 英和																																										
13-15	2/4	14:00-16:50	第1講義室	歯科医療機器製作の実際	歯科医療機器製作工場の見学	鈴木 哲也																																										
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。																																																
準備学習などについての具体的な指示																																																
参考書 ・「スタンダード歯科理工学 ―生体材料と歯科材料―」第5版 鈴木一臣・楳本貢三・岡崎正之・中嶋 裕・西山典宏 編 学研書院 2013 ・一般用医薬品製造販売承認基準(2012) 日本 OTC 医薬品情報研究会 著 じほう 2012 ・「医薬品の開発と生産―レギュラトリーサイエンスの基礎 薬学教育モデル・コアカリキュラム C17 分野国家試験」(学教育モデル・コアカリキュラム C17 分野国家試験対応テキスト) 芦澤一英ほか 著 じほう 2010																																																
履修上の注意事項																																																

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

連絡先

高橋 英和:takahashi.bmoe@tmd.ac.jp

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

高橋 英和:あらかじめメールにて面談時間を相談のこと

2号館2階 213号室

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めないが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	023054																																																						
科目名	発育口腔工学																																																						
担当教員	杉本 久美子, 大木 明子, 今井 俊行																																																						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1																																																		
科目名:発育口腔工学 時間数:15時間 授業形態:講義 必修																																																							
主な講義場所 第4講義室 学外施設																																																							
授業の目的、概要等 高齢者施設および障害者施設の見学を通して、施設利用者に対する理解を深め、口腔内状況と口腔内装置の実際を理解する。																																																							
授業の到達目標(SBOs) 1. 高齢者施設を訪問し、利用者の口腔内と装着口腔内装置の実際を理解する。 3. 障害者とその生活を理解し、口腔内状況と口腔内装置の実際を理解する。 4. 見学実習を通して歯科技工のニーズを把握する。																																																							
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9/28</td> <td>13:00-13:50</td> <td>第1講義室</td> <td>ガイダンス</td> <td>体験学習ガイダンス</td> <td>今井 俊行</td> <td>SBOs:1-3</td> </tr> <tr> <td>2-5</td> <td>9/30</td> <td>10:00-14:50</td> <td></td> <td>高齢者関連施設見学実習</td> <td>高齢者施設見学実習</td> <td></td> <td>SBOs:1,3</td> </tr> <tr> <td>6-9</td> <td>10/1</td> <td>10:00-14:50</td> <td></td> <td>高齢者関連施設見学実習</td> <td>高齢者施設見学実習</td> <td></td> <td>SBOs:1,3</td> </tr> <tr> <td>10-13</td> <td>10/8</td> <td>10:00-14:50</td> <td></td> <td>障害者施設見学</td> <td>心身障害者施設における体験実習</td> <td>杉本 久美子</td> <td>SBOs:2,3</td> </tr> <tr> <td>14-15</td> <td>12/11</td> <td>11:00-13:50</td> <td>第1講義室</td> <td>見学実習報告会</td> <td>高齢者関連施設・障害者施設見学実習報告会</td> <td>杉本 久美子</td> <td>SBOs:1-3</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1	9/28	13:00-13:50	第1講義室	ガイダンス	体験学習ガイダンス	今井 俊行	SBOs:1-3	2-5	9/30	10:00-14:50		高齢者関連施設見学実習	高齢者施設見学実習		SBOs:1,3	6-9	10/1	10:00-14:50		高齢者関連施設見学実習	高齢者施設見学実習		SBOs:1,3	10-13	10/8	10:00-14:50		障害者施設見学	心身障害者施設における体験実習	杉本 久美子	SBOs:2,3	14-15	12/11	11:00-13:50	第1講義室	見学実習報告会	高齢者関連施設・障害者施設見学実習報告会	杉本 久美子	SBOs:1-3
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																																
1	9/28	13:00-13:50	第1講義室	ガイダンス	体験学習ガイダンス	今井 俊行	SBOs:1-3																																																
2-5	9/30	10:00-14:50		高齢者関連施設見学実習	高齢者施設見学実習		SBOs:1,3																																																
6-9	10/1	10:00-14:50		高齢者関連施設見学実習	高齢者施設見学実習		SBOs:1,3																																																
10-13	10/8	10:00-14:50		障害者施設見学	心身障害者施設における体験実習	杉本 久美子	SBOs:2,3																																																
14-15	12/11	11:00-13:50	第1講義室	見学実習報告会	高齢者関連施設・障害者施設見学実習報告会	杉本 久美子	SBOs:1-3																																																
成績評価の方法 出席状況、授業態度、全体発表内容およびレポートにより総合的評価を行う。																																																							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。 事前に見学先の学外施設について、予習しておくこと。																																																							
教科書 高齢者歯科／森戸光彦 ほか著、:医歯薬出版, 2003 障害者歯科／向井美恵 ほか 著、:医歯薬出版, 2013																																																							
備考 高齢者施設、障害者施設の見学を行うので、実習先指導者の指示に従って行動し、個人情報の保護に十分留意すること。 見学に当たっては服装等の注意があるので、注意に従うこと。																																																							
連絡先 杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp 大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp																																																							
オフィスアワー 杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。 大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室																																																							

時間割番号	023055						
科目名	小児歯科学						
担当教員	杉本 久美子, 宮新 美智世						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名:小児歯科学 時間数:15時間 授業形態:講義							
主な講義場所 修士課程講義室							
授業の目的、概要等 小児の心身の成長・発達をふまえ、発達期口腔保健の意義および発達期口腔疾患の特徴、予防・治療法を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯の萌出と乳歯・幼若永久歯の特徴を理解する。 2. 歯列咬合と顎・顔面頭蓋の成長過程を理解する。 3. 小児歯科疾患と治療の概要を理解する。 4. 小児歯科疾患に用いる咬合誘導装置を概説できる。 5. 出生から青少年までの心身の成長・発達を理解する。 6. 小児の情緒と社会性の発達を理解する。 7. 摂食機能と言語機能の発達過程を理解する。 8. 小児歯科におけるチーム医療を理解する。 9. 歯科治療時の小児の行動への対応法を理解する。 10. 小児に特有な心身の問題とその解決策を概説する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	10/7	09:00-09:50	修士課程 講義室	発達期の歯と口腔	歯の萌出と乳歯・幼若永久歯の特徴	宮新 美智世	SBOs:1
2-3	10/7	10:00-11:50	修士課程 講義室	小児の成長発育、機能の発達、情緒・社会性の発達	成長発育の特徴、身体の発育とその評価、器官の発育、運動・感覚機能の発達、情緒・社会性の発達	宮新 美智世	SBOs:5,6,10
4	10/14	09:00-09:50	修士課程 講義室	小児の歯科疾患	小児歯科疾患の特徴	宮新 美智世	SBOs:3
5-6	10/14	10:00-11:50	修士課程 講義室	小児の生理的特徴、摂食機能と言語の発達	原始反射、哺乳に関する反射、小児の生理的特徴、栄養摂取と摂食機能の発達、哺乳期、離乳期、幼児期、児童・生徒期、発達期の食の問題、言語の基礎知識、言語の発達、発達期にみられる構音障害	宮新 美智世	SBOs:7,10
7	10/21	09:00-09:50	修士課程 講義室	小児歯科の症例	小児歯科の症例紹介(酸蝕、外傷を含む)、治療における各歯科医療従事者の役割とチーム医療	宮新 美智世	SBOs:3,8
8-9	10/21	10:00-11:50	修士課程 講義室	顎・顔面頭蓋、歯列・咬合の発育	頭蓋の構成要素と相対的発育、頭蓋発育の機構と評価法、側貌頭部エックス線規格写真計測による日本人小児の平均身長、歯列咬合の発育(無歯期、乳歯萌出期、乳歯列期、混合歯列前期、混合歯列後期、永久歯列期)、歯列発育の評価法	宮新 美智世	SBOs:2
10	10/28	09:00-09:50	修士課程	小児歯科治療と咬合誘	小児歯科治療に用いられる咬合	宮新 美智世	SBOs:4

			講義室	導装置	誘導装置 1		
11-12	10/28	10:00-11:50	修士課程 講義室	発達期の口腔疾患と歯 科的対応	乳歯・幼若永久歯の特徴、歯・歯 数・萌出の異常、乳歯う蝕の特徴、 小児う蝕の実態、重症乳歯う蝕の 為害作用、青少年期のう蝕、発達 期の歯周疾患、不正咬合、口腔軟 組織疾患の原因と予防、不良習 癖、咬合誘導	宮新 美智世	SBOs:3
13	11/4	09:00-09:50	修士課程 講義室	小児歯科治療と咬合誘 導装置	小児歯科治療に用いられる咬合 誘導装置 2	宮新 美智世	SBOs:4
14-15	11/4	10:00-11:50	修士課程 講義室	小児歯科治療時の小児 行動への対応法	小児の歯科診療時の留意事項(診 療環境の整備、小児歯科治療三 角、コミュニケーションの確立)、 小児の情動の特徴、行動変容法、 強制的な行動抑制	宮新 美智世	SBOs:3,9

成績評価の方法

筆記試験および授業態度により総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

参考書

小児歯科技工学／全国歯科技工士教育協議会／編集、河野 寿一／〔ほか〕著：医歯薬出版、2006

小児歯科／大嶋隆 ほか著：医歯薬出版、2009

備考

本科目は、各回とも、1限は口腔保健工学専攻のみ、2～3限は口腔保健衛生学専攻2年生と合同で授業を実施する。

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

宮新 美智世:miyashin.dohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めないが、事前に連絡のうえ訪問すること。

宮新 美智世: 随時(かならず事前に連絡をすること)

時間割番号	023056						
科目名	小児歯科学実習						
担当教員	杉本 久美子, 大木 明子, 藤田 晴子, 中根 綾子						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名:小児歯科学実習 時間数:小児歯科学実習(1)20時間 小児歯科学実習(2)25時間 授業形態:実習							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第3実習室							
授業の目的、概要等 小児歯科学実習(1) 小児歯科治療に用いられる修復物、保険装置およびスペースリゲイナー等の製作に関する知識と技術を修得する。 ----- 小児歯科学実習(2) 顔面の欠損に適用される治療用装置の構造と製作法を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 小児歯科学実習(1) 1. 小児歯科治療の概要を理解する。 2. 小児歯科治療に用いる装置の目的および構成を説明する。 3. 小児歯科治療に用いる装置の製作法を理解し製作する。 ----- 小児歯科学実習(2) 1. エピテーゼに用いられる材料について説明する。 2. 眼窩エピテーゼを製作する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-4	10/7	13:00-16:50	第3実習室	小児の治療 小児の歯冠修復 咬合誘導装置	小児の治療の目的、乳歯う蝕の処置、歯冠修復 咬合誘導の概念と装置の種類(保険装置、スペースリゲイナー、口腔習癖除去装置)	藤田 晴子, 中根 綾子	SBOs:(1)1,2
5-8	10/14	13:00-16:50	第3実習室	保険装置・スペースリゲイナー 保険装置・スペースリゲイナーの製作	保険の意義と目的、保険装置の種類と分類(ディスタルシュー、舌側弧線型保険装置、クラウンループ)、スペースリゲイナーの目的・装置の構成 クラウンループ・スペースリゲイナー装置の製作	藤田 晴子, 中根 綾子	SBOs:(1)1-3
9-12	10/21	13:00-16:50	第3実習室	動的咬合誘導 動的咬合誘導装置の製作	動的咬合誘導の意義と目的、口腔習癖除去装置の目的・構造・製作法 動的咬合誘導装置の製作	藤田 晴子, 中根 綾子	SBOs:(1)1-3
13-16	10/28	13:00-16:50	第3実習室	動的咬合誘導床 動的咬合誘導床の製作	動的咬合誘導床の目的と装置の構造 動的咬合誘導床の製作	藤田 晴子, 中根 綾子	SBOs:(1)1-3
17-20	11/4	13:00-16:50	第3実習室	咬合誘導装置に用いる維持装置	咬合誘導装置に用いる維持装置の種類と製作法(アダムスのクラスプ)	藤田 晴子, 中根 綾子	SBOs:(1)3
21-24	1/5	13:00-16:50	第3実習室	個人トレー、義眼	個人トレー製作、義眼準備	大木 明子	SBOs:(2)1,2
25-29	1/12	11:00-16:50	第3実習室	義眼、ワックスアップ	義眼製作、エピテーゼワックスアップ	大木 明子	SBOs:(2)1,2

			室		ップ		
30-33	1/19	13:00-16:50	第3実習室	ワックスアップ	エビテーゼワックスアップ	大木 明子	SBOs: (2)12
34-37	1/26	13:00-16:50	第3実習室	ワックスアップ、埋没	ワックスパターン完成、埋没	大木 明子	SBOs: (2)12
38-41	2/2	10:00-14:50	第3実習室	流ろう、内部彩色、シリコーン重合	流ろう、内部彩色、シリコーン填入、重合	大木 明子	SBOs: (2)12
42-45	2/9	10:00-14:50	第3実習室	割り出し、外部彩色、まつ毛付与	割り出し、形態修正、外部彩色、まつ毛付与、完成	大木 明子	SBOs: (2)12

成績評価の方法

小児歯科工学実習(1)

- ・提出作品および授業態度により総合的に評価する。

小児歯科工学実習(2)

- ・出席状況、授業態度、製作作品を総合的に評価し、可否を判定する。
- ・小児歯科工学実習の成績判定は、小児歯科工学実習(1)および(2)の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

- ・実習書をあらかじめよく読んで予習してから実習にのぞむこと。
- ・事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。
- ・WebClass にアップされているデモビデオをよく見してから実習に出席すること。

試験の受験資格

4 分の 3 以上の出席

構成ユニット

モジュールの単位判定

小児歯科工学実習(1)および小児歯科工学実習(2)の評価を総合して行う。

教科書

小児歯科技工学／全国歯科技工士教育協議会／編集、河野 寿一／〔ほか〕著、: 医歯薬出版、2006

参考書

顎顔面補綴の臨床：咀嚼・嚥下・発音の機能回復のために／大山喬史、谷口尚 編、医学情報社、2006

Maxillofacial Rehabilitation 3rd Edition／J. Beumer III, MT Maunick, SJ Esposito: Quintessence, 2011

Fundamentals of Facial Prosthetics／R. E. McKinstry: ABI Professional Publications, 1995

小児歯科工学実習(2)

- ・「口腔顎顔面技工」文部科学省委託事業 平成20年度専修学校教育重点支援プラン
- ・「口腔顎顔面技工 実習帳」文部科学省委託事業 平成20年度専修学校教育重点支援プラン

履修上の注意事項

小児歯科工学実習(1)および(2)で評価します。

備考

小児歯科工学(2)においては、事前に WebClass のエビテーゼの製作について、ビデオ学習をしてから実習に臨むこと。

連絡先

杉本 久美子 ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

大木 明子 moki.mfoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

大木 明子: メールにて面談の日程を調整すること。2 号館 2 階准教授室

時間割番号	023057						
科目名	矯正歯科学						
担当教員	杉本 久美子, 米満 郁男						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	2		
科目名: 矯正歯科学 時間数: 30時間 授業形態: 講義							
主な講義場所 口腔保健工学専攻第4講義室、第3実習室							
授業の目的、概要等 顎顔面頭蓋の成長発育ならびに不正咬合の原因・診断・治療について理解し、矯正歯科治療に必要な装置製作に関する知識と基本的技能を修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 顎顔面の成長発育と正常な歯列咬合の状態を理解する。 2. 不正咬合の分類・種類・原因とその影響を理解する。 3. 矯正歯科の診断・治療法を概説する。 4. 矯正歯科装置の必要条件・分類・種類と使用法を説明する。 5. 矯正歯科装置の製作法を理解し、製作する。 6. 歯科矯正治療におけるチーム医療を理解する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	9/28	09:00-11:50	第1講義室	矯正歯科学序論 成長発育 正常咬合と不正咬合	歯科矯正学の歩み、不正咬合による障害と矯正歯科治療の意義、矯正歯科治療における矯正歯科技工の意義 成長発育概論、顎顔面頭蓋の成長発育、歯列・咬合の成長発育 正常咬合、不正咬合とその分類	米満 郁男	SBOs:1-6
4-6	10/5	09:00-11:50	第1講義室	不正咬合の原因・予防と生物学的背景 矯正歯科治療の進め方	不正咬合の原因と予防、矯正力に伴う生体反応 矯正歯科治療の流れと歯科技工の関わり、形態分析・機能分析 矯正用口腔模型、口腔内写真、顔面規格写真、各種X線写真、頭部X線規格写真、各種機能検査と分析、矯正診断、矯正力と固定、後戻り・再発と保定	米満 郁男	SBOs:2,3
7-9	10/19	09:00-11:50	第1講義室 第3実習室	矯正装置の必要条件と分類 矯正用口腔模型の製作法 矯正用口腔模型の製作	矯正装置の必要条件、矯正装置の分類 矯正用口腔模型(平行模型・顎態模型・セットアップモデル) 印象採得、石膏注入(模型、セットアップ、保定装置)	米満 郁男	SBOs:4-6
10-12	10/26	09:00-11:50	第1講義室	矯正技工用器具と材料 歯科技工の基本的な手技1	矯正技工用器具と材料 ワイヤーベンディング	米満 郁男	SBOs:4,5
13-15	11/2	09:00-11:50	第1講義室 第3実習室	各種固定式矯正装置の使用法、製作法 矯正技工の基本的な手技2、舌側弧線装置(リンガルアーチ)の製作1	舌側弧線装置、顎間固定装置、リップバンパー、ナンスのホールディングアーチ、側方拡大装置 自在ろう着、ST ロック維持管ろう着	米満 郁男	SBOs:5,6

16-18	11/9	09:00-11:50	第1講義 室 第3 実習室	舌側弧線装置の製作 2	ST ロック維持管ろう着、ST ロック 脚部屈曲	米満 郁男	SBOs:5
19-21	11/30	09:00-11:50	第1講義 室 第3 実習室	舌側弧線装置の製作 3	ST ロック脚部屈曲、主線屈曲、ろ う着	米満 郁男	SBOs:5
22-24	12/7	09:00-11:50	第1講義 室 第3 実習室	各種床矯正装置、保定 装置の使用法、製作法 保定装置の製作 1	咬合拳上板、咬合斜面板、スライ ディングプレート、ホーレーの保 定装置、トゥースポジショナー、ラ ップアラウンドリテーナー、犬歯間 リテーナー、FSW リテーナー ワ イヤー屈曲	米満 郁男	SBOs:5
25-27	12/14	09:00-11:50	第1講義 室 第3 実習室	保定装置の製作 2	ワイヤー屈曲・ろう着、即重レジ ン重合	米満 郁男	SBOs:5
28-30	1/18	09:00-11:50	第1講義 室 第3 実習室	保定装置の製作 3	即重レジン重合、研磨	米満 郁男	SBOs:5

成績評価の方法

筆記試験、製作作品および授業態度により総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配布、e-learning へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。

参考書

矯正歯科技工学／飯塚哲夫、横井欣弘 著、:医歯薬出版、1995

歯科矯正学／相馬邦道、飯田順一郎、山本照子、葛西一貴、後藤滋巳 編、:医歯薬出版、2008

・「最新歯科矯正アトラス」井上直彦・鈴木祥井 著 医歯薬出版 1984

・「最新歯科矯正アトラス臨床編Ⅰ」井上直彦 著 医歯薬出版 1982

・「Contemporary Orthodontics」5th Ed. W. R. Proffit ほか著 MOSBY 2012

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	023058						
科目名	矯正歯科学実習						
担当教員	杉本 久美子, 安江 透, 松本 芳郎, 林 政利						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
主な講義場所							
口腔保健工学専攻 第3実習室、ポーセレン室							
授業の目的、概要等							
矯正歯科学実習(1) 顎口腔と歯列の形態異常の矯正の治療法について理解し、治療に必要な装置の製作法の知識と技術を修得する。							

矯正歯科学実習(2) 歯科用 CAD/CAM システムを応用してインプラントアバットメントおよび上部構造の設計製作を行うことにより、インプラント治療の基礎および生体親和性に優れた修復物を製作する基本的な技術力を養う。また、インプラントシステムに数多くある技工パーツの、それぞれの使用目的と使用法および材料特性を理解する。							
授業の到達目標(SBOs)							
矯正歯科学実習(1)							
1. 矯正歯科装置の必要条件・分類・種類と使用法を説明する。							
2. 矯正歯科装置の製作法を理解する。							
3. 歯科矯正治療におけるチーム医療を理解する。							

矯正歯科学実習(2)							
1. インプラント修復物製作に必要な高精度の作業用模型を製作する。							
2. インプラント修復物に与えるべき咬合関係を説明する。							
3. インプラント修復物に与えるべき歯冠形態を再現する。							
4. 上部構造体の形態を考慮したアバットメントを設計する。							
5. サポートエリアおよび陶材築盛量を考慮したフィニッシングライン設計および窓開けをする。							
6. 歯科用 CAD システムを用いて、ダブルスキャンによるコーピングを設計する。							
7. 歯科用 CAM を用いて、ジルコニアコーピングを切削加工する。							
8. 専用ファーンレスを用いて、ジルコニアコーピングのシタリングを行う。							
9. ジルコニアを加工する際の切削用ポイントを適切に選択し使用する。							
10. ジルコニアコーピングをカスタムアバットメントに精密に調整適合させる。							
11. サポートエリアを十分確保した陶材築盛面を調整および形成する。							
12. 修復物の最終歯冠形態をイメージして、陶材を築盛する。							
13. 異なる種類の陶材を混ぜあうことなく積層する。							
14. 陶材の特徴を理解して、目標とする色調を表現する。							
15. 隣接面コンタクト調整および咬合調整を行い歯列模型に正確に適合させる。							
16. インプラント上部構造に与えるべき歯冠形態を形態修正で表現する。							
17. 生体親和性を考慮した表面性状を艶出し操作によって与える。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-4	10/5	13:00-16:50	第3実習室	作業用模型製作	ダウエルピン植立、二次石膏・三次石膏操作	安江 透 林 政利	(2)SBOs:1
5-8	10/19	13:00-16:50	第3実習室	咬合器装着、歯冠回復	作業用模型調整、咬合器装着、歯型分割、歯冠回復	安江 透 林 政利	(2)SBOs:2,3
9-12	10/26	13:00-16:50	第3実習室	カスタムアバットメント形成	カスタムアバットメント形状の完成	安江 透 林 政利	(2)SBOs:4
13-16	11/2	13:00-16:50	第3実習室	上部構造体フレーム形成	ジルコニアアバットメント上での歯冠回復、窓開け	安江 透 林 政利	(2)SBOs:2,3,5

17-20	11/9	13:00-16:50	第3実習室	CAD 操作	DentalWing システムによるスキャニング、ディスク削り出し、シタリング	安江 透	(2)SBOs:6-8
21-24	11/30	13:00-16:50	第3実習室	ジルコニアフレーム調整	ジルコニアアバットメントへの適合確認・調整、フレーム形状の調整・研磨	安江 透	(2)SBOs:9-11
25-28	12/7	13:00-16:50	第3実習室	陶材築盛	イニシャル築盛(単色築盛法)	安江 透	(2)SBOs:12-14
29-32	12/14	13:00-16:50	第3実習室	陶材築盛	イニシャル築盛(単色築盛法)	安江 透	(2)SBOs:12-14
33-36	1/18	13:00-16:50	第3実習室	形態修正、艶出し・研磨	形態修正、ステイニング、グレース、機械研磨	安江 透	(2)SBOs:15-17
37-39	1/25	09:00-11:50	第3実習室	各種機能的装置の使用法、製作法	アクチバートル、バイオネーター、ビムラーのアダプター、フレンケルの装置他	米満 郁男	(1)SBOs:1,2
40-42	2/1	09:00-11:50	第3実習室	FKO(アクチバートル)の製作1 FKOの製作2	構成咬合器装着 誘導線屈曲、ワックス床形成	米満 郁男	(1)SBOs:2
43-45	2/8	09:00-11:50	第3実習室	FKOの製作3 まとめ	即重レジン重合、研磨 矯正歯科工学のまとめ	米満 郁男	(1)SBOs:1-3

成績評価の方法

矯正歯科工学実習(1)

・製作作品および授業態度により総合的評価を行う。

矯正歯科工学実習(2)

・出席状況、授業態度、レポート、筆記試験を総合的に評価し可否を判定する。

・矯正歯科工学実習の成績判定は矯正歯科工学実習(1)および(2)の評価を総合して行う。

準備学習などについての具体的な指示

実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておくこと。

WebClass に資料がアップされたときは、事前に確認しておくこと。

参考書

矯正歯科工学／飯塚哲夫、横井欣弘 著、医歯薬出版、1995

歯科矯正学／相馬 邦道／編集、飯田 順一郎／編集、山本 照子／編集、葛西 一貴／編集、後藤 滋巳／編集、相馬 邦道／〔ほか〕執筆、医歯薬出版、2011

矯正歯科工学実習(1)

- ・「最新歯科矯正アトラス」井上直彦・鈴木祥井 著 医歯薬出版 1984
- ・「最新歯科矯正アトラス臨床編Ⅰ」井上直彦 著 医歯薬出版 1982
- ・「Contemporary Orthodontics」5th Ed. W. R. Proffit ほか 著 MOSBY 2012

矯正歯科工学実習(2)

- ・「インプラント歯学の実際」Ashok Sethi・Thomas Kaus 著 瀬戸 皖一・佐藤 淳一訳 クインテッセンス出版 2006
- ・新歯科技工士教本「歯冠修復技工学」全国歯科技工士教育協議会 編 医歯薬出版 2009
- ・歯科技工別冊「インプラントの技工」市川哲雄・渡邊文彦 編 医歯薬出版 2004
- ・歯科技工別冊「メタルフリーレストレーションとCAD/CAM 技工の最前線」細川隆司・山下恒彦 編 医歯薬出版 2007
- ・「ザ・メタルセラミックス」山本真 著 クインテッセンス出版 1982

履修上の注意事項

矯正歯科工学実習(1) 事前に資料の配布、Web Class へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。 -----
----- 矯正歯科工学実習(2) 事前に資料の配布、Web Class へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

連絡先

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

松本 芳郎:y.matsumoto.orts@tmd.ac.jp

安江 透:yasue.fpoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

松本 芳郎:随時

安江 透:随時

時間割番号	023059						
科目名	顎補綴工学						
担当教員	大木 明子, 吉岡 文						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名: 顎補綴工学 時間数: 15時間 授業形態: 講義 必修							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室							
授業の目的、概要等 顎口腔および顔面の欠損の病態と治療法、特に治療用装置の構造と製作法を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 顎顔面補綴の治療範囲、原因、分類を説明する。 2. 上顎欠損症例の特徴と欠損の病態、治療法、治療用装置について説明する。 3. 上顎欠損に用いられる補綴装置の構造と製作過程を説明する。 4. 下顎欠損症例の特徴と欠損の病態、治療法、治療用装置について説明する。 5. 舌欠損症例の特徴と欠損の病態、治療法、治療用装置について説明する。 6. 放射線治療補助装置の種類と放射線治療法について説明する。 7. 顔面、体幹欠損症例の欠損の病態、材料、治療用装置について説明する。 8. 外傷後の補綴と小口症、開口障害への対応について説明する。 9. 外科治療補助装置について説明する。 10. その他の補助装置について説明する。 11. 唇顎口蓋裂の病態と特徴、治療用装置について説明する。 12. 言語治療補助装置と治療法を説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	9/29	09:00-11:50	第1講義室	顎顔面補綴学とは 上顎欠損と上顎顎義歯	定義、分類、歴史 上顎欠損の特徴、症例	大木 明子	SBOs:1-3
4-6	10/6	09:00-11:50	第1講義室	下顎欠損と舌欠損、放射線治療と補綴	下顎欠損、舌欠損の特徴、症例、口腔周囲腫瘍に対する放射線治療、放射線治療補助装置、放射線治療後の補綴	大木 明子	SBOs:4-6
7-8	10/13	09:00-10:50	第1講義室	顔面・体幹補綴	顔面補綴治療、体幹補綴、エpiteーゼ材料、エpiteーゼの製作法	大木 明子	SBOs:7
9	10/13	11:00-11:50	第1講義室	顔面補綴	顔面補綴の症例	吉岡 文	SBOs:7
10-12	10/20	09:00-11:50	第1講義室	外傷後の補綴、小口症、開口障害の補綴、各種補助装置	顎顔面部外傷後特徴、小口症・開口障害の特徴、印象採得・技工の工夫について、開口訓練補助装置、外科治療用補助装置、身体障害者用装置	大木 明子	SBOs:8-10
13-15	10/27	09:00-11:50	第1講義室	唇顎口蓋裂と補綴、言語治療用補助装置、構音障害と構音訓練 まとめ	唇顎口蓋裂の特徴、チームアプローチと補綴、スピーチエイド、軟口蓋挙上床と症例、口腔腫瘍や口蓋裂に対する構音障害と訓練、まとめ	大木 明子	SBOs:11、12
成績評価の方法 出席状況、授業態度、筆記試験を総合的に評価し可否を判定する。							

<p>準備学習などについての具体的な指示</p> <p>事前に WebClass に資料がアップロードされた場合は予習をしてから講義にのぞむこと。</p>
<p>試験の受験資格</p> <p>3分の2以上の出席</p>
<p>参考書</p> <p>顎顔面補綴の臨床：咀嚼・嚥下・発音の機能回復のために／大山喬史, 谷口尚 編：医学情報社, 2006</p> <p>口唇裂口蓋裂の補綴治療／大山喬史 編著：医歯薬出版, 1997</p> <p>口唇口蓋裂のチーム医療／高戸毅 監修, 須佐美隆史, 米原啓之 編：金原出版, 2005</p> <p>構音障害の臨床：基礎知識と実践マニュアル／阿部雅子 著：金原出版, 2008</p> <p>顎口腔外傷のチーム医療／高戸毅 監修, 米原啓之, 須佐美隆史 編：金原出版, 2005</p> <p>口腔・中咽頭がんのリハビリテーション：構音障害, 摂食・嚥下障害／溝尻源太郎, 熊倉勇美 編著：医歯薬出版, 2000</p> <p>・「口腔顎顔面技工」文部科学省委託事業 平成20年度専修学校教育重点支援プラン 2009</p> <p>・「口腔顎顔面技工」実習帳 文部科学省委託事業 平成20年度専修学校教育重点支援プラン 2009</p>
<p>履修上の注意事項</p> <p>事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。</p>
<p>連絡先</p> <p>大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp</p>
<p>オフィスアワー</p> <p>大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室</p>

時間割番号	023060						
科目名	顎補綴工学実習						
担当教員	大木 明子, 富川 紘一						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名: 顎補綴工学実習 時間数: 45時間 授業形態: 実習 必修							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第3実習室							
授業の目的、概要等 顎口腔および顔面の欠損に適用される治療用装置の構造と製作法を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 上顎顎義歯の構造について説明する。 2. 栓塞部の製作法を理解して上顎顎義歯を製作する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-4	9/29	13:00-16:50	第3実習室	顎補綴工学実習概説 個人トレー	顎補綴工学実習内容説明 模型調整、概形線記入、ブロックアウト、リリース 常温重合レジン圧接、トリミング、柄	大木 明子	SBOs:1,2
5-9	10/6	13:00-17:50	第3実習室	咬合床1	作業用模型調整、サベイング、ブロックアウト、リリース、常温重合レジン圧接、トリミング、ワイヤークラスプ屈曲	大木 明子	SBOs:1,2
10-14	10/13	13:00-17:50	第3実習室	咬合床2、咬合器装着	ワイヤークラスプ屈曲、ワックスリム追加、咬合採得、咬合器装着	大木 明子	SBOs:1,2
15-19	10/20	13:00-17:50	第3実習室	設計、支台装置1	外形線記入、サベイング、ワイヤークラスプ屈曲、ブロックアウト、リリース、副印象、耐火模型製作	大木 明子, 富川 紘一	SBOs:1,2
20-24	10/27	13:00-17:50	第3実習室	支台装置2	支台装置ワックスアップ、埋没、鑄造、研磨	大木 明子, 富川 紘一	SBOs:1,2
25-30	11/10	10:00-16:50	第3実習室	支台装置3、人工歯排列、埋没	支台装置付与、人工歯排列、歯肉形成、ろう義歯完成、埋没	大木 明子, 富川 紘一	SBOs:1,2
31-34	12/1	13:00-16:50	第3実習室	欠損部修正、重合	流ろう、欠損部修正・石膏コア製作、レジン填入、重合	大木 明子, 富川 紘一	SBOs:1,2
35-41	12/8	09:00-16:50	第3実習室	割り出し、咬合器再装着、咬合調整	割り出し、咬合器再装着、人工歯咬合調整	大木 明子	SBOs:1,2
42-45	12/15	13:00-16:50	第3実習室	形態修正、研磨	形態修正、研磨	大木 明子	SBOs:1,2
成績評価の方法 出席状況、授業態度、製作作品を総合的に評価し可否を判定する。							
準備学習などについての具体的な指示 実習書および WebClass の実習デモビデオをよく見て予習しておくこと。							
試験の受験資格 4分の3以上の出席							
参考書 顎顔面補綴の臨床：咀嚼・嚥下・発音の機能回復のために／大山喬史, 谷口尚 編：医学情報社, 2006 Maxillofacial Rehabilitation／J. Beumer III, MT Maunick, SJ Esposito：Quintessence, 2011							

- ・「口腔顎顔面技工」文部科学省委託事業 平成20年度専修学校教育重点支援プラン 2009
- ・「口腔顎顔面技工 実習帳」文部科学省委託事業 平成20年度専修学校教育重点支援プラン 2009

履修上の注意事項

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

備考

ステップごとにチェックがありますので、チェックが終わってから次のステップに進むこと

連絡先

大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp

富川 紘一:fukawa.peoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室

富川 紘一:随時

時間割番号	023061						
科目名	口腔リハビリテーション工学						
担当教員	大木 明子, 杉本 久美子, 岩佐 康行, 猪原 健, 常國 剛史, 小野 高裕						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1		
科目名: 口腔リハビリテーション工学 時間数: 15時間 授業形態: 講義 必修							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第1講義室							
授業の目的、概要等 摂食・嚥下障害など口腔機能障害の病態と、その機能訓練・回復治療法について理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 摂食・嚥下障害の病因、病態、障害を説明する。 2. 摂食・嚥下障害に対するリハビリテーションの流れを説明する。 3. 摂食・嚥下障害に対する補綴的対応を説明する。 4. 誤嚥性肺炎と口腔ケア、口腔ケア用品について説明する。 5. 摂食・嚥下障害に対するチーム医療を説明する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	11/10	09:00-09:50	第1講義室	摂食・嚥下障害とは	摂食・嚥下障害の概要、背景、原因	大木 明子	SBOs:1
2	11/13	09:00-09:50	第1講義室	摂食・嚥下のメカニズム	摂食・嚥下の解剖・生理とその障害	杉本 久美子	SBOs:1
3-5	12/1	09:00-11:50	第1講義室	摂食・嚥下障害の評価法、治療の流れ、摂食・嚥下訓練	問診、観察、スクリーニングテスト、検査、摂食・嚥下リハビリテーション、摂食・嚥下訓練	岩佐 康行	SBOs:1-3
6-8	12/15	09:00-11:50	第1講義室	脳血管疾患と摂食・嚥下障害、栄養管理	脳血管障害と摂食・嚥下リハビリテーション、介護保険、在宅・施設における摂食・嚥下障害の対応、食事の考え方	猪原 健	SBOs:1-3
9-10	1/5	10:00-11:50	第1講義室	口腔ケアと誤嚥性肺炎予防、誤嚥性肺炎への対応	口腔細菌と誤嚥性肺炎、誤嚥性肺炎の予防、誤嚥性肺炎の治療法、口腔ケア、口腔ケア用品	大木 明子	SBOs:4
11	1/12	10:00-10:50	第1講義室	口腔腫瘍とリハビリテーション	ラボ側における口腔腫瘍術後の顎顔面補綴的リハビリテーション	常國 剛史	SBOs:3
12-13	1/19	10:00-11:50	第1講義室	口腔腫瘍と摂食・嚥下障害	口腔腫瘍と摂食・嚥下リハビリテーション、上顎顎義歯、軟口蓋挙上装置、舌接触補助床	小野 高裕	SBOs:3
14-15	1/26	10:00-11:50	第1講義室	チームアプローチ、まとめ	摂食・嚥下障害に対するチームアプローチ、言語聴覚士との連携、栄養サポートチームや呼吸サポートチームにおける歯科の果たす役割、まとめ	大木 明子	SBOs:5
成績評価の方法 出席状況、授業態度、筆記試験を総合的に評価し、可否を判定する。							
準備学習などについての具体的な指示 人体の構造と機能で学習した頭頸部の解剖と生理について復習しておくこと。 事前に資料がWebClassにアップロードされた場合はよく読んでから講義に出席すること。							

試験の受験資格

3分の2以上の出席

参考書

摂食・嚥下リハビリテーション／才藤栄一, 向井美恵 監修鎌倉やよい, 熊倉勇美, 藤島一郎, 山田好秋 編:医歯薬出版, 2007

歯学生のための摂食・嚥下リハビリテーション学／向井美恵, 山田好秋 編:医歯薬出版, 2008

評価法と対処法／植松宏 監修:医歯薬出版, 2005

誤嚥性肺炎の予防と対処法／植松宏 監修:医歯薬出版, 2005

栄養管理と障害へのアプローチ／植松宏 監修:医歯薬出版, 2006

開業医のための摂食・嚥下機能改善と装置の作り方超入門:摂食機能療法&舌接触補助床(PAP)の基本がわかるQ&A 50／前田芳信,

阪井丘芳 監著,小野高裕 編著,野原幹司, 小谷泰子, 堀一浩, 山本雅章, 中島純子, 熊倉勇美 著.:クインテッセンス出版, 2013

摂食・嚥下リハビリテーション:動画でわかる／藤島 一郎／監修,柴本 勇／監修:中山書店, 2004

口腔ケア基礎知識:口腔ケア4級・5級認定資格基準準拠／日本口腔ケア学会 編:永末書店, 2008

顎顔面補綴の臨床:咀嚼・嚥下・発音の機能回復のために／大山喬史, 谷口尚 編:医学情報社, 2006

口腔・中咽頭がんのリハビリテーション:構音障害,摂食・嚥下障害／溝尻源太郎, 熊倉勇美 編著.:医歯薬出版, 2000

履修上の注意事項

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。

連絡先

大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp

杉本 久美子:ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室

杉本 久美子: オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	023062																																																																						
科目名	キャリアマネジメント学																																																																						
担当教員	池田 正臣, 西澤 隆廣																																																																						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1																																																																		
科目名: キャリアマネジメント学 時間数: 15時間 授業形態: 講義																																																																							
主な講義場所 2号館第2講義室																																																																							
授業の目的、概要等 衛生行政の概要と歯科技工士法を理解し、歯科技工士免許の位置づけを学ぶ。																																																																							
授業の到達目標(SBOs) 1. 衛生行政の概要を把握し、法律と厚生労働省を中心とした国の仕組みを説明する。 2. 歯科技工士免許について説明する。 3. 歯科技工士試験について説明する。 4. 歯科技工士業務について説明する。 5. 歯科技工所の開設について説明する。 6. 雑則、罰則、附則について説明する。 7. 医療法、歯科医師法、歯科衛生士法との係りについて説明する。																																																																							
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>4/9</td> <td>09:00-10:50</td> <td>第2講義室</td> <td>衛生行政の概要</td> <td>衛生行政の概要</td> <td>池田 正臣</td> <td>SBOs 1</td> </tr> <tr> <td>3-4</td> <td>4/16</td> <td>09:00-10:50</td> <td>第2講義室</td> <td>歯科技工士法 1</td> <td>総則と歯科技工士免許</td> <td>池田 正臣</td> <td>SBOs 2</td> </tr> <tr> <td>5-6</td> <td>4/23</td> <td>09:00-10:50</td> <td>第2講義室</td> <td>歯科技工士法 2</td> <td>歯科技工士試験</td> <td>池田 正臣</td> <td>SBOs 3</td> </tr> <tr> <td>7-8</td> <td>4/30</td> <td>09:00-10:50</td> <td>第2講義室</td> <td>歯科技工士法 3</td> <td>歯科技工士試験</td> <td>池田 正臣</td> <td>SBOs 3</td> </tr> <tr> <td>9-10</td> <td>5/14</td> <td>09:00-10:50</td> <td>第2講義室</td> <td>歯科技工士法 4</td> <td>歯科技工士業務</td> <td>池田 正臣</td> <td>SBOs 4</td> </tr> <tr> <td>11-12</td> <td>5/21</td> <td>09:00-10:50</td> <td>第2講義室</td> <td>歯科技工士法 5</td> <td>歯科技工士業務</td> <td>池田 正臣</td> <td>SBOs 4</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>5/28</td> <td>09:00-11:50</td> <td>第2講義室</td> <td>歯科技工士法とその他の関係法規</td> <td>歯科技工所について、歯科技工士法の雑則、罰則、附則、医療法、歯科医師法、歯科衛生士法</td> <td>池田 正臣 西澤 隆廣</td> <td>SBOs 5-7</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1-2	4/9	09:00-10:50	第2講義室	衛生行政の概要	衛生行政の概要	池田 正臣	SBOs 1	3-4	4/16	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 1	総則と歯科技工士免許	池田 正臣	SBOs 2	5-6	4/23	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 2	歯科技工士試験	池田 正臣	SBOs 3	7-8	4/30	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 3	歯科技工士試験	池田 正臣	SBOs 3	9-10	5/14	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 4	歯科技工士業務	池田 正臣	SBOs 4	11-12	5/21	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 5	歯科技工士業務	池田 正臣	SBOs 4	13-15	5/28	09:00-11:50	第2講義室	歯科技工士法とその他の関係法規	歯科技工所について、歯科技工士法の雑則、罰則、附則、医療法、歯科医師法、歯科衛生士法	池田 正臣 西澤 隆廣	SBOs 5-7
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																																																
1-2	4/9	09:00-10:50	第2講義室	衛生行政の概要	衛生行政の概要	池田 正臣	SBOs 1																																																																
3-4	4/16	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 1	総則と歯科技工士免許	池田 正臣	SBOs 2																																																																
5-6	4/23	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 2	歯科技工士試験	池田 正臣	SBOs 3																																																																
7-8	4/30	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 3	歯科技工士試験	池田 正臣	SBOs 3																																																																
9-10	5/14	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 4	歯科技工士業務	池田 正臣	SBOs 4																																																																
11-12	5/21	09:00-10:50	第2講義室	歯科技工士法 5	歯科技工士業務	池田 正臣	SBOs 4																																																																
13-15	5/28	09:00-11:50	第2講義室	歯科技工士法とその他の関係法規	歯科技工所について、歯科技工士法の雑則、罰則、附則、医療法、歯科医師法、歯科衛生士法	池田 正臣 西澤 隆廣	SBOs 5-7																																																																
成績評価の方法 筆記試験およびレポートで総合的に評価する。																																																																							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。																																																																							
教科書 歯科技工士関係法規／全国歯科技工士教育協議会 編, 石井拓男, 岡田真人, 平田創一郎 著: 医歯薬出版, 2007																																																																							
連絡先 池田 正臣: ikeda.csoe@tmd.ac.jp																																																																							
オフィスアワー 池田 正臣: メールにて面談の日程を調整すること																																																																							

時間割番号	023064						
科目名	再建工学包括臨床実習 A						
担当教員	鈴木 哲也, 安江 透, 池田 正臣, 上條 真吾						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	4		
科目名:再建工学包括臨床実習 時間数:180時間 授業形態:実習							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第3実習室							
授業の目的、概要等 歯科医療チームの一員として診療参加型臨床実習を円滑に実践、遂行するための準備段階として必要な基本的態度・知識・技能を習得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 医療人としての倫理観を身につける。 2. 多職種との連携に必要な事項を列挙する。 3. 臨床模型による歯科技工操作の留意点を説明する。 4. 臨床実習に必要な基本的歯科技工技術を確実にする。 5. 歯学部附属病院における各診療科の特徴を理解する。 6. 製作上に必要な情報を取得し、整理する。 7. 症例に応じた補綴デザインを選択する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	10/15	13:00-15:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 オリエンテーション	オリエンテーション、臨床実習	鈴木 哲也 池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-3
4-7	10/29	11:00-15:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase I	臨床実習に必要な基本的歯科技工技術の確認	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4
8-11	11/5	11:00-15:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase I	臨床実習に必要な基本的歯科技工技術の確認	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4
12-16	11/11	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase I	臨床実習に必要な基本的歯科技工技術の確認	安江 透	SBOs:1-5
17-20	11/12	11:00-15:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase I	臨床実習に必要な基本的歯科技工技術の確認	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-5
21-25	11/16	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
26-30	11/17	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
31-35	11/18	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
36-40	11/19	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
41-45	11/20	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
46-49	11/24	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
50-53	11/25	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
54-57	11/26	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5

			室	Phase II	臨床実習		
58-61	11/27	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase II	歯学部附属病院の各診療科での臨床実習	鈴木 哲也	SBOs:1-5
62-65	12/2	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
66-69	12/3	11:00-15:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
70-74	12/9	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
75-78	12/10	11:00-15:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
79-83	12/16	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
84-89	12/17	09:00-15:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
90-94	1/6	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
95-98	1/7	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
99-103	1/13	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
104-107	1/14	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
108-112	1/20	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
113-116	1/21	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
117-120	1/25	13:00-16:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
121-125	1/27	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
126-129	1/28	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
130-133	2/1	13:00-16:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
134-138	2/3	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
139-142	2/4	09:00-13:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
143-146	2/8	13:00-16:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
147-151	2/10	09:00-14:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透	SBOs:3,4,6,7
152-158	2/29	09:00-16:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透 池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7
159-165	3/1	09:00-16:50	第3実習室	再建工学包括臨床実習 Phase III	臨床模型を使った歯科技工技術の習得	安江 透 池田 正臣 上條 真吾	SBOs:3,4,6,7

166-1 71	3/2	09:00-15:50	第3実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseⅢ	臨床模型を使った歯科技工技術 の習得	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:3,4,6,7
172-1 77	3/3	09:00-15:50	第3実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseⅢ	臨床模型を使った歯科技工技術 の習得	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:3,4,6,7
178-1 80	3/4	09:00-11:50	第3実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseⅢ	臨床模型を使った歯科技工技術 の習得	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:3,4,6,7

成績評価の方法

- ・毎回の課題への取り組み、提出物を総合的に評価する。
- ・必要に応じて指導教員が適宜口頭試問を行う。
- ・出席状況、授業態度を評価に加味する。
- ・再建工学包括臨床実習の最終成績判定はユニット「再建工学包括臨床実習A」および「再建工学包括臨床実習B」の評価を総合して行う。
- ・本学海外研修奨励制度に基づく奨学生の海外研修は本科目の45時間分の履修として認定する。

準備学習などについての具体的な指示

履修上の注意事項

- ・事前に資料の配布、Webclass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。
- ・再建工学包括臨床実習 Phase II の具体的な班分け、詳細な日程は別に定める。

連絡先

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp
池田 正臣:ikedacsoe@tmd.ac.jp
安江 透:yasue.fpoe@tmd.ac.jp
上條 真吾:s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談
池田 正臣:メールにて面談の日程を調整すること
安江 透:随時
上條 真吾:メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023065						
科目名	画像解析学概論						
担当教員	高橋 英和 鈴木 哲也 吉野 教夫						
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1		
科目名:画像解析学概論 時間数:15時間 授業形態:講義 選択							
主な講義場所 2号館 第2講義室							
授業の目的、概要等 放射線の性質や、顎顔面口腔領域で利用される画像検査法の種類、特徴および適応を理解する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 顔面頭蓋部撮影画像を基に PC 上で加工ができる。 2. 放射線の種類、性質、測定法、単位を説明できる。 3. エックス線の発生と画像形成の原理を説明できる。 4. エックス線フィルムおよび増感紙の構造と性質を説明できる。 5. エックス線写真処理の原理と方法を説明できる。 6. デジタルラジオグラフィーの原理および特徴を説明できる。 7. 口内法エックス線撮影の種類を列挙し、それぞれの方法および適応を説明できる。 8. パノラマエックス線撮影の原理、方法および適応を説明できる。 9. 顔面頭蓋部撮影の種類を列挙し、それぞれの方法および適応を説明できる。 10. 歯科用コーンビーム CT、CT、MRI、超音波検査の原理と顎顔面口腔領域における適応を説明できる。 11. 歯科用インプラントのためのステント作成とそのステントを用いる CT について説明できる。 12. 各種画像に見られる顎顔面口腔領域の正常像について説明できる。 13. 各種画像に見られる顎顔面口腔領域の異常所見を指摘できる。 14. 放射線の人体に対する影響を説明できる。 15. がんの放射線治療とその補助装置を説明できる。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	4/8	13:00-15:50	CAD/CA M 演習室	エックス線写真の原理	放射線の種類と性質 エックス線 画像形成の原理 エックス線写真 処理の原理 デジタルラジオグラ フィーの原理	吉野 教夫	SBO's: 1-5
4-6	4/15	13:00-15:50	第3講義 室	歯科用エックス線撮影 の種類と原理	口内法エックス線撮影の種類 パ ノラマエックス線撮影の原理 顔 面頭蓋部撮影の種類 歯科用コ ーンビームCTほか インプラント のためのステントとCT	吉野 教夫	SBO's: 6-10
7-9	4/22	13:00-15:50	第3講義 室	顎顔面口腔領域の正常 像と異常像	画像診断 正常像と異常所見	吉野 教夫	SBO's: 11,12
10-12	5/13	13:00-15:50	第3講義 室	放射線の人体への影響 と放射線治療	放射線の人体に対する影響 が んの放射線治療とその補助装置	吉野 教夫	SBO's: 13,14
13-15	5/20	13:00-15:50	第3講義 室	画像を用いた歯科技工	歯科技工と画像とデジタルデンテ イストリー	木村 健二	SBO's: 1,11
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。							

準備学習などについての具体的な指示

事前に資料の配付、e-learning へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

歯科放射線学／岡野友宏, 小林馨, 有地榮一郎 編集: 医歯薬出版, 2013

歯科臨床における画像診断アトラス／日本歯科放射線学会 編: 医歯薬出版, 2008

連絡先

高橋 英和:takahashi.bmoe@tmd.ac.jp

鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

高橋 英和あらかじめメールにて面談時間を相談のこと

2号館2階 213号室

鈴木 哲也随時 メールにて日時を相談

時間割番号	023066						
科目名	画像解析学概論実習						
担当教員	上條 真吾, 池田 正臣						
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1		
科目名:画像解析学概論実習 時間数:45 時間 授業形態:実習 選択							
授業の目的、概要等 CAD/CAM 機器による補綴装置製作の流れを理解し、オーダー作成から実際の補綴装置製作に関する知識及び技術について修得する。							
授業の到達目標(SBOs) 1.CAD 機器の設定を行う。 2.オーダーの作成を行う。 3.模型のスキヤニングを行う。 4.マージン部の設定を行う。 5.クラウンブリッジのデザインを行う。 6.パーシャルデンチャーのメタルフレームを設計する。 7.コンプリートデンチャーのメタルフレームを設計する。 8.STL データの出力を行う。 9.CAM 工程の基本操作を説明する。 10.CAD/CAM 操作の一連の操作を実施する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	4/6	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	オーダー作成	DWの基本 新規オーダーの作成	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 1,2
4-6	4/13	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	クラウンブリッジ模型 スキヤニング	アーチモデルのスキヤニング、 スキヤン設定、支台歯のスキヤ ン、対合歯のスキヤン	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 3
7-9	4/20	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	マージン部の設定	マージンラインと着脱方向の設定	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 4
10-12	4/27	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	クラウンブリッジ CAD 工程 1	クラウンの CAD 工程、クラウンの デザイン、クリニカルハンドル、コ ンタクトポイント	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 5
13-15	5/11	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	クラウンブリッジ CAD 工程 2	ブリッジの CAD 工程、ブリッジの デザイン、クリニカルハンドル、コ ンタクトポイント	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 5
16-18	5/18	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	STL データ	STL データの出力	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 8
19-21	5/25	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	CAM 工程 1	CAD ソフトの習得	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 9
22-24	6/1	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	CAM 工程 2	補綴装置の研削加工	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 9
25-27	6/8	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	PD メタルフレーム CAD 工程 1	PD 模型のスキヤニング、PD メ タルフレームのデザイン	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 6
28-30	6/15	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	PD メタルフレーム CAD 工程 2	PD メタルフレームのデザイン	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 6
31-33	6/22	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	FD メタルフレーム	FD 模型のスキヤニング、FD メタ ルフレームのデザイン	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 3,7

34-36	6/29	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	自由製作課題 1	製作テーマの設定 CAD/CAM 操 作の実施	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 1-10
37-39	7/6	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	自由製作課題 2	製作テーマの設定 CAD/CAM 操 作の実施	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 1-10
40-42	7/13	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	自由製作課題 3	製作テーマの設定 CAD/CAM 操 作の実施	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 1-10
43-45	7/21	09:00-11:50	CAD/CA M 演習室	自由製作課題 4	作品の完成	上條 真吾, 池田 正臣	SBOs 1-10

成績評価の方法

- ・製作作品を総合的に評価し可否を判定する。
- ・出席状況、授業態度を評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修, 末瀬一彦, 宮崎隆 編: 医歯薬出版, 2012

連絡先

上條 真吾 s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

池田 正臣 ikeda.csoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

上條 真吾: メールにて面談の日程を調整すること。

池田 正臣: メールにて面談の日程を調整すること

時間割番号	023067						
科目名	オーラルインストゥルメント工学						
担当教員	池田 正臣						
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1		
科目名:オーラルインストゥルメント工学 時間数:15時間 授業形態:講義							
授業の目的、概要等 歯科医療機器(歯科器械・歯科材料)の研究開発から製造・実用化までの流れを知り、そのために必要な薬事法等の基礎知識について学ぶ。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 歯科医療機器の開発プロセスの全体像を説明できる。 2. 歯科医療機器の研究開発に関係する評価基準を説明できる。 3. 歯科医療機器に関する薬事法の基礎を説明できる。 4. 歯科医療機器の許認可の仕組みについて説明できる。 5. 歯科医療機器の許認可取得に必要なデータについて説明できる。 6. 利益相反について説明できる。 7. 倫理審査のための手続きについて説明できる。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	6/3	15:00-15:50	第3講義室	歯科医療機器(歯科器械・歯科材料)総論	歯科医療を支える歯科医療機器、歯科技工物	池田 正臣	SBOs 1
2-3	6/10	14:00-15:50	第3講義室	歯科医療機器の開発プロセス	シーズ、マーケティング(国内外)、研究開発・試作、データ取得(有効性・安全性)(非臨床・臨床)、許認可(申請・審査)、実用化	池田 正臣	SBOs 2
4-5	6/17	14:00-15:50	第3講義室	歯科医療機器の研究開発・評価	原材料(PL法)、国際評価基準・国内評価基準(ISO・JIS)、歯科バイオマテリアル	池田 正臣	SBOs 3
6-7	6/24	14:00-15:50	第3講義室	歯科医療機器の許認可1	薬事法(法令・通知)、認証・承認、有効性・安全性データ	池田 正臣	SBOs 4
8-9	7/1	14:00-15:50	第3講義室	歯科医療機器の許認可2	臨床研究・治験、歯科医療倫理(ヘルシンキ宣言、再生医療)、リスク評価、歯科再生医工学	池田 正臣	SBOs 4
10-11	7/8	14:00-15:50	第3講義室	歯科医療機器産業	品質、改良・改善、保険収載、産学連携	池田 正臣	SBOs 4
12-13	7/15	14:00-15:50	第3講義室	歯科医療機器の現状	国内外の歯科医療機器開発・実用化、デバイスラグ、新製品・新材料、材料の安全性	池田 正臣	SBOs 5
14-15	7/22	14:00-15:50	第3講義室	利益相反と倫理審査	利益相反の実例と対応策、倫理審査の手続き	池田 正臣	SBOs 6,7
成績評価の方法 筆記試験およびレポートで総合的に評価する。							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配付、web-class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。							
参考書 医療機器製造販売申請の手引／日本医療機器産業連合会 編:薬事日報社, 2010							
連絡先 ikeda.csoe@tmd.ac.jp							

オフィスアワー

メールにて面談の日程を調整すること

時間割番号	023068																																																						
科目名	スポーツ歯科工学																																																						
担当教員	大木 明子, 上野 俊明, 中禮 宏, 矢野 顕																																																						
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1																																																		
科目名: スポーツ歯科工学 授業形態: 講義 時間数: 15 時間 必修																																																							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第 2 講義室および第 2 実習室																																																							
授業の目的、概要等 スポーツと歯科保健医療、特にマウスガードの構造と製作法を理解する。																																																							
授業の到達目標(SBOs) 1. 顎口腔領域のスポーツ外傷とその特徴を説明する。 2. 顎口腔領域のスポーツ外傷の予防について説明する。 3. マウスガードの目的、種類、特徴について説明する。 4. マウスガードの材料について説明する。 5. マウスガードの構造と製作法について説明する。 6. フェイスガードの構造と製作法について説明する。 7. 顎口腔系機能と身体運動機能の関連について説明する。 8. スポーツ選手における顎口腔系の状態とその健康管理について説明する。																																																							
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td> <td>5/14</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第3講義室</td> <td>スポーツ歯科工学概論</td> <td>スポーツ外傷の特徴と予防、顎口腔系機能と身体運動機能の関連、スポーツ選手の健康管理</td> <td>上野 俊明</td> <td>SBOs:1-4</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>5/21</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第3講義室</td> <td>マウスガードの製作法</td> <td>マウスガードの目的、種類、材料、製作法</td> <td>上野 俊明</td> <td>SBOs:5-7</td> </tr> <tr> <td>7-9</td> <td>5/28</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第3講義室 第2実習室</td> <td>フェイスガードの製作法 マウスガードの製作1</td> <td>フェイスガードの目的、構造、製作法 模型調整</td> <td>中禮 宏, 大木 明子</td> <td>SBOs:5-8</td> </tr> <tr> <td>10-12</td> <td>6/4</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第2実習室</td> <td>マウスガードの製作2</td> <td>EVA シート製マウスガードの製作</td> <td>大木 明子, 中禮 宏, 矢野 顕</td> <td>SBOs:5-7</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>6/11</td> <td>13:00-15:50</td> <td>第2実習室</td> <td>マウスガードの製作3</td> <td>ポリオレフィンシート製マウスガードの製作、マウスガードの完成</td> <td>大木 明子, 中禮 宏, 矢野 顕</td> <td>SBOs:5-7</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1-3	5/14	13:00-15:50	第3講義室	スポーツ歯科工学概論	スポーツ外傷の特徴と予防、顎口腔系機能と身体運動機能の関連、スポーツ選手の健康管理	上野 俊明	SBOs:1-4	4-6	5/21	13:00-15:50	第3講義室	マウスガードの製作法	マウスガードの目的、種類、材料、製作法	上野 俊明	SBOs:5-7	7-9	5/28	13:00-15:50	第3講義室 第2実習室	フェイスガードの製作法 マウスガードの製作1	フェイスガードの目的、構造、製作法 模型調整	中禮 宏, 大木 明子	SBOs:5-8	10-12	6/4	13:00-15:50	第2実習室	マウスガードの製作2	EVA シート製マウスガードの製作	大木 明子, 中禮 宏, 矢野 顕	SBOs:5-7	13-15	6/11	13:00-15:50	第2実習室	マウスガードの製作3	ポリオレフィンシート製マウスガードの製作、マウスガードの完成	大木 明子, 中禮 宏, 矢野 顕	SBOs:5-7
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																																
1-3	5/14	13:00-15:50	第3講義室	スポーツ歯科工学概論	スポーツ外傷の特徴と予防、顎口腔系機能と身体運動機能の関連、スポーツ選手の健康管理	上野 俊明	SBOs:1-4																																																
4-6	5/21	13:00-15:50	第3講義室	マウスガードの製作法	マウスガードの目的、種類、材料、製作法	上野 俊明	SBOs:5-7																																																
7-9	5/28	13:00-15:50	第3講義室 第2実習室	フェイスガードの製作法 マウスガードの製作1	フェイスガードの目的、構造、製作法 模型調整	中禮 宏, 大木 明子	SBOs:5-8																																																
10-12	6/4	13:00-15:50	第2実習室	マウスガードの製作2	EVA シート製マウスガードの製作	大木 明子, 中禮 宏, 矢野 顕	SBOs:5-7																																																
13-15	6/11	13:00-15:50	第2実習室	マウスガードの製作3	ポリオレフィンシート製マウスガードの製作、マウスガードの完成	大木 明子, 中禮 宏, 矢野 顕	SBOs:5-7																																																
成績評価の方法 出席状況、授業態度、筆記試験を総合的に評価し可否を判定する。																																																							
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料が配布または WebClass にアップされた場合は予習してから講義に出席すること。10~15 回はマウスガード製作について実習を行うので、参考書1のスポーツマウスガードハンドブックをよく読んでから出席すること。																																																							
試験の受験資格 3分の2以上の出席																																																							
参考書 スポーツマウスガードハンドブック: 医学情報社, 2004 スポーツ歯科臨床マニュアル/日本スポーツ歯科医学会 編: 医学情報社, 2007 スポーツ歯科入門ハンドブック: 健康スポーツ歯科をめざして/安井利一, 杉山義祥 編著, 姫野かつよ [ほか]著.: 医学情報社, 2009 実践スポーツマウスガード: 製作・調整と競技別サポート/上野, 俊明, 飯沼, 光生, 大山, 喬史.: 医学情報社, 2014																																																							

要説 スポーツ歯科医学／石上恵一, 上野俊明, 川良美佐雄, 前田芳信, 安井利一 編集: 医学情報社, 2015

履修上の注意事項

事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合には、予習して授業に臨むこと。 10～15 回には実習も行うので、インスツルメント器材を準備しておくこと。

連絡先

大木 明子:moki.mfoe@tmd.ac.jp

上野 俊明:tueno.spm@tmd.ac.jp

オフィスアワー

大木 明子:メールにて面談の日程を調整すること。2号館2階准教授室

上野 俊明:月・木 16:00-17:00

時間割番号	023069																																																														
科目名	オーラルアプライアンス工学																																																														
担当教員	鈴木 哲也, 秀島 雅之, 高橋 英和, 船登 雅彦																																																														
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1																																																										
科目名:オーラルアプライアンス工学 時間数:15時間 授業形態:講義																																																															
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第3講義室																																																															
授業の目的、概要等 顎関節症、睡眠時無呼吸症などの治療に用いるスプリントの意義と製作法を修得する。																																																															
授業の到達目標(SBOs) 1. 睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome: SAS)の症状について説明する。 2. SAS の治療法について説明する。 3. SAS に用いるスリープスプリント(Oral Appliance: OA)の製作法について説明する。 4. 顎関節症の症状について説明する。 5. 顎関節症の治療法について説明する。 6. 顎関節症に用いるスプリントの製作法について説明する。																																																															
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>日付</th> <th>時刻</th> <th>講義室</th> <th>授業題目</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td> <td>4/7</td> <td>09:00-10:50</td> <td>第3講義室</td> <td>睡眠時無呼吸症候群(SAS)とは</td> <td>SAS の医学的背景 医科との連携と歯科での対応</td> <td>鈴木 哲也 秀島 雅之</td> <td>SBOs 1</td> </tr> <tr> <td>3-5</td> <td>4/14</td> <td>09:00-11:50</td> <td>第3講義室</td> <td>SAS の治療法</td> <td>SAS の治療法 SAS 用スプリント(OA)の種類と材料, 設計</td> <td>秀島 雅之</td> <td>SBOs 2</td> </tr> <tr> <td>6-8</td> <td>4/21</td> <td>09:00-11:50</td> <td>第3講義室</td> <td>SAS 用 OA の製作法</td> <td>OA 作製に用いる模型 OA の印象, 咬合採得 OA の設計と作製・調整法</td> <td>秀島 雅之</td> <td>SBOs 3</td> </tr> <tr> <td>9-10</td> <td>5/12</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第3講義室</td> <td>顎関節症の症状</td> <td>顎関節症の臨床症状 顎関節症の原因</td> <td>船登 雅彦</td> <td>SBOs 4</td> </tr> <tr> <td>11-12</td> <td>5/19</td> <td>15:00-16:50</td> <td>第3講義室</td> <td>顎関節症の治療法</td> <td>顎関節症の治療法 スタビライゼーションスプリント その他のスプリント</td> <td>船登 雅彦</td> <td>SBOs 5</td> </tr> <tr> <td>13-15</td> <td>5/26</td> <td>14:00-16:50</td> <td>第3講義室</td> <td>顎関節症に用いるスプリントの製作法</td> <td>スタビライゼーションスプリントの作製 スタビライゼーションスプリントの調整</td> <td>船登 雅彦 高橋 英和</td> <td>SBOs 6</td> </tr> </tbody> </table>								回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考	1-2	4/7	09:00-10:50	第3講義室	睡眠時無呼吸症候群(SAS)とは	SAS の医学的背景 医科との連携と歯科での対応	鈴木 哲也 秀島 雅之	SBOs 1	3-5	4/14	09:00-11:50	第3講義室	SAS の治療法	SAS の治療法 SAS 用スプリント(OA)の種類と材料, 設計	秀島 雅之	SBOs 2	6-8	4/21	09:00-11:50	第3講義室	SAS 用 OA の製作法	OA 作製に用いる模型 OA の印象, 咬合採得 OA の設計と作製・調整法	秀島 雅之	SBOs 3	9-10	5/12	15:00-16:50	第3講義室	顎関節症の症状	顎関節症の臨床症状 顎関節症の原因	船登 雅彦	SBOs 4	11-12	5/19	15:00-16:50	第3講義室	顎関節症の治療法	顎関節症の治療法 スタビライゼーションスプリント その他のスプリント	船登 雅彦	SBOs 5	13-15	5/26	14:00-16:50	第3講義室	顎関節症に用いるスプリントの製作法	スタビライゼーションスプリントの作製 スタビライゼーションスプリントの調整	船登 雅彦 高橋 英和	SBOs 6
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考																																																								
1-2	4/7	09:00-10:50	第3講義室	睡眠時無呼吸症候群(SAS)とは	SAS の医学的背景 医科との連携と歯科での対応	鈴木 哲也 秀島 雅之	SBOs 1																																																								
3-5	4/14	09:00-11:50	第3講義室	SAS の治療法	SAS の治療法 SAS 用スプリント(OA)の種類と材料, 設計	秀島 雅之	SBOs 2																																																								
6-8	4/21	09:00-11:50	第3講義室	SAS 用 OA の製作法	OA 作製に用いる模型 OA の印象, 咬合採得 OA の設計と作製・調整法	秀島 雅之	SBOs 3																																																								
9-10	5/12	15:00-16:50	第3講義室	顎関節症の症状	顎関節症の臨床症状 顎関節症の原因	船登 雅彦	SBOs 4																																																								
11-12	5/19	15:00-16:50	第3講義室	顎関節症の治療法	顎関節症の治療法 スタビライゼーションスプリント その他のスプリント	船登 雅彦	SBOs 5																																																								
13-15	5/26	14:00-16:50	第3講義室	顎関節症に用いるスプリントの製作法	スタビライゼーションスプリントの作製 スタビライゼーションスプリントの調整	船登 雅彦 高橋 英和	SBOs 6																																																								
成績評価の方法 ・提出レポート、期末の客観試験で総合的評価を行う。 ・出席状況、授業態度を総合的評価に加味する。																																																															
準備学習などについての具体的な指示 事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、各自予習して授業に臨むこと。																																																															
参考書 写真でマスターする顎関節症治療のためのスプリントのつくり方・つかい方／鱒見進一, 皆木省吾 編著:ヒョーロン・パブリッシャーズ, 2011																																																															
履修上の注意事項 事前に資料の配付、Webclass へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。																																																															
連絡先 鈴木 哲也:suzuki.peoe@tmd.ac.jp																																																															

秀島 雅之:m.hideshowita.rpro@tmd.ac.jp

高橋 英和:takahashi.bmo@tmd.ac.jp

オフィスアワー

鈴木 哲也:随時 メールにて日時を相談

秀島 雅之:水 17:00-18:00

高橋 英和:あらかじめメールにて面談時間を相談のこと

2号館2階 213号室

時間割番号	023070						
科目名	特論 I (卒業研究)						
担当教員	杉本 久美子						
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	3		
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第2講義室 口腔保健工学専攻 研究室 修士課程講義室							
授業の目的、概要等 各学生の科学的興味、将来の方向性に沿って決定したテーマについて、計画・立案に基づき研究を実施する。さらに、結果を整理分析し、論文にまとめ、発表することにより、研究への理解と意欲を培う。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 研究テーマに対応した論文の検索と科学的吟味を行い、これまでの知見を整理する。 2. EBM・EBHC の概念を説明する。 3. 知見や問題点に基づいた研究の計画・立案をする。 4. 研究計画に基づき研究を実施する。 5. 実験・調査などのデータを整理分析し、統計学的に解析する。 6. 結果に基づき、新たな問題点と課題を抽出、提起する。 7. 一連の研究成果を論文にまとめ、口頭発表を行う。 8. 論文の抄録を英語で表現する。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/10	13:00-14:50	第3講義室	研究計画の確認・研究実施	研究計画の確認・研究計画に基づく研究実施	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-5
3-6	4/16	13:00-16:50	第3講義室	研究実施	研究計画に基づく研究の実施、データ収集	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-5
7-11	4/17	09:00-14:50	第3講義室	研究実施	研究計画に基づく研究の実施、データ収集	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-5
12-15	4/23	13:00-16:50	第3講義室	研究実施	研究計画に基づく研究の実施、データ収集	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-5
16-20	4/24	09:00-14:50	第3講義室	研究実施	研究計画に基づく研究の実施、データ収集	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-5
21-24	4/30	13:00-16:50	第3講義室	研究実施	研究計画に基づく研究の実施、データ収集	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-5
25-29	5/1	09:00-14:50	第3講義室	研究実施	研究計画に基づく研究の実施、データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-6
30-35	5/15	09:00-15:50	第3講義室	研究実施	研究計画に基づく研究の実施、データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-6
36-41	5/22	09:00-15:50	第3講義室	研究実施 研究中間まとめ	研究計画に基づく研究の実施、研究データの収集・整理・分析 研	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻

					究中間のまとめ		教員 SBOs:1-7
42-47	5/29	09:00-15:50	第3講義室	中間発表会準備	研究中間のまとめ、中間報告プレゼンテーションの作成	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
48-53	6/5	09:00-15:50	修士課程講義室	研究結果中間発表会	研究結果の中間発表と討論、研究進捗状況の確認	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
54-59	6/12	09:00-15:50	第3講義室	研究の進め方の確認・再検討	中間評価に基づく研究の進め方の確認と再検討	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
60-64	6/16	09:00-14:50	第3講義室	研究実施	検討結果に基づく研究の実施、研究データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
65-68	6/18	13:00-16:50	第3講義室	研究実施	研究の継続実施、研究データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
69-74	6/19	09:00-15:50	第3講義室	研究に関する情報収集	顎顔面補綴学会参加、研究実施	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-5
75-77	6/23	09:00-11:50	第3講義室	研究実施	研究の継続実施、研究データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
78-81	6/25	13:00-16:50	第3講義室	研究論文作成ガイダンス	研究論文のまとめ方についてのガイダンス、論文集書式、学会発表	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-8
82-87	6/26	09:00-15:50	第3講義室	研究実施	研究の継続実施、研究データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
88-90	6/30	09:00-11:50	第3講義室	研究実施	研究の継続実施、研究データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
91-94	7/2	13:00-16:50	第3講義室	研究実施	研究の継続実施、研究データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
95-100	7/3	09:00-15:50	第3講義室	研究実施	研究の継続実施、研究データの収集・整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
101-103	7/7	09:00-11:50	第3講義室	研究実施	研究の継続実施、研究データの整理・分析	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-7
104-107	7/9	13:00-16:50	第3講義室	研究のまとめ	研究のまとめ、論文作成	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-8
108-113	7/10	09:00-15:50	第3講義室	研究のまとめ	研究のまとめ、論文作成	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-8
114-116	7/14	09:00-11:50	第3講義室	研究のまとめ	研究のまとめ、論文作成	杉本 久美子	その他の教員: 口腔保健工学専攻教員 SBOs:1-8

117-1 20	7/16	13:00-16:50	第3講義 室	研究のまとめ	研究のまとめ、論文作成	杉本 久美子	その他の教員:口 腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-8
121-1 26	7/17	09:00-15:50	第3講義 室	研究成果報告会準備	研究のまとめ、研究成果報告会プ レゼンテーション作成	杉本 久美子	その他の教員:口 腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-8
127-1 30	7/23	13:00-16:50	第3講義 室	研究成果報告会準備	研究成果報告会プレゼンテーショ ン作成	杉本 久美子	その他の教員:口 腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-8
131-1 35	7/24	09:00-14:50	修士課程 講義室	研究成果報告会	研究成果報告	杉本 久美子	その他の教員:口 腔保健工学専攻 教員 SBOs:1-8

成績評価の方法

- ・卒業研究中間報告会での発表により中間評価を行う。
- ・平成 28 年 1 月 8 日に開催する卒業研究発表会での発表により、口腔保健工学専攻全教員による総括的評価を行う。
- ・単位認定(3 単位)は、中間発表会、研究成果報告会および卒業研究発表会のプレゼンテーションならびに卒業研究論文の評価により行う。
- ・各課題の WebClass 等への提出状況を評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

卒業研究の授業時間だけではなく、課外時間も利用して文献検索、研究実施、データ処理等を行うこと。

参考書

保健・医療のための研究法入門：発想から発表まで／Diana M.Bailey 著、朝倉隆司 監訳、朝倉京子 [ほか]訳：協同医書出版社、2001
Excel による統計入門：Excel 2007 対応版／縄田和満 著、朝倉書店、2007
歯科衛生研究の進め方・論文の書き方／金澤紀子、武井典子、合場千佳子、岩久正明 編：医歯薬出版、2007
SPSS によるやさしい統計学／岸学 著、オーム社開発局 企画編集：オーム社、2012
SPSS によるやさしいアンケート分析／小木曾道夫 著、オーム社開発局 企画編集：オーム社、2012

履修上の注意事項

・常に指導教官と密接な連絡をとり、助言・指導を得ながら研究を進めること。 ・毎研究実施日には実施した内容を実験ノートに詳細に記録すること。 ・平成 27 年 12 月 25 日までに卒業研究論文(A4/6 枚)を WebClass 上で提出すること。 ・研究論文を協力いただいた方に配布すること。

連絡先

ksugimoto.bohs@tmd.ac.jp

オフィスアワー

オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡のうえ訪問すること。

時間割番号	023071						
科目名	特論Ⅱ(卒業作品)						
担当教員	上條 真吾						
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	3		
科目名 : 特論Ⅱ(卒業作品) 時間数 : 135 時間 必修 授業形態 : 実習 ユニット番号: 53							
主な講義場所 口腔保健工学専攻 第2 実習室							
授業の目的、概要等 各学生が歯科技工物に関するテーマを設定し、これまで習得した知識および技術を応用して、歯科技工を適切に行う能力を養成する。							
授業の到達目標(SBOs) 1. 製作上に必要な情報を取得し、整理する。 2. 症例に応じた設計および補綴デザインを選択する。 3. 歯科技工に関する基本的な知識および技術を確実にする。 4. 歯科技工の基礎技術を応用する能力を身につける。							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-5	10/1	13:00-17:50	第2実習室	特論2(卒業作品)概要	実習内容説明	上條 真吾	SBOs 1
6-12	10/2	09:00-16:50	第2実習室	作品テーマの検討	症例検討、情報の収集、製作計画	上條 真吾	SBOs 1,2
13-17	10/8	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	補綴デザイン、設計	上條 真吾	SBOs 1-4
18-24	10/9	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
25-29	10/15	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
30-34	10/22	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
35-41	10/23	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
42-46	10/29	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
47-53	10/30	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
54-58	11/5	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
59-65	11/6	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
66-70	11/12	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
71-77	11/13	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
78-84	11/20	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
85-89	11/26	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4

			室				
90-96	11/27	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
97-101	12/3	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
102-108	12/4	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
109-113	12/10	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
114-120	12/11	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
121-125	12/17	13:00-17:50	第2実習室	卒業作品製作実習	製作実習	上條 真吾	SBOs 1-4
126-132	12/18	09:00-16:50	第2実習室	卒業作品の完成	完成	上條 真吾	SBOs 1-4
133-135	12/21	13:00-15:50	第1講義室	卒業作品発表会	卒業作品発表会	上條 真吾	SBOs 1-4

成績評価の方法

- ・提出物(作品)を総合的に判断し評価する。
- ・出席状況、授業態度を評価に加味する。

準備学習などについての具体的な指示

- ・各自のテーマに必要な知識および技術を十分に理解して製作に臨むこと。
- ・製作計画および製作工程に不十分な点がある場合には、各自入念に準備しておくこと。
- ・事前に資料の配布、WebClass へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。

参考書

必要に応じて適宜紹介する。

連絡先

s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp

オフィスアワー

メールにて面談の日程を調整すること。

時間割番号	023072						
科目名	再建工学包括臨床実習 B						
担当教員	安江 透, 富川 紘一, 池田 正臣, 上條 真吾						
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	10		
主な講義場所							
第2実習室、総合実習室、ポーセレン室、レジン室							
授業の目的、概要等							
患者本位の歯科医療を実施するうえで必要となる、各種補綴装置および矯正装置等の製作、ならびに修理に関する知識・技能を習得する。							
授業の到達目標(SBOs)							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療人としての倫理観を身につける。 2. 多職種医療スタッフとの連携に必要な事項を列挙する。 3. 臨床実習に必要な基本的歯科技工技術を確実に身につける。 4. 歯学部附属病院の診療システムおよび各診療科の特徴を理解する。 5. 歯学部附属病院各診療科の担当医の診療スタンスを理解する。 6. 当該実習日における最も効率的な作業計画を立案する。 7. 使用する材料の理工学的特長を理解し、効率的かつ確実性が高い技工作業を行う。 8. 症例に応じた補綴デザインを選択し、高品質な補綴物を製作する。 9. 医療人としての多職種連携の重要性および必要性について理解し、実践する。 							
授業計画							
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-3	4/6	13:00-15:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習オリエンテーション	安江 透	SBOs:1-8
4	4/6	16:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	ケース配当、臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
5-9	4/7	11:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
10-12	4/8	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
13-18	4/9	09:00-15:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
19-21	4/10	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
22-25	4/13	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
26-29	4/14	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
30-32	4/15	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
33-35	4/16	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
36-39	4/20	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
40-43	4/21	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
44-46	4/22	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
47-49	4/23	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8

50-53	4/27	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
54-59	4/28	09:00-15:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	医歯学融合教育準備	大木 明子	SBOs:9
60-62	4/30	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	医歯学融合教育準備	大木 明子	SBOs:9
63-68	5/7	09:00-15:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	医歯学融合教育	大木 明子	SBOs:9
69-74	5/8	09:00-15:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	医歯学融合教育	大木 明子	SBOs:9
75-78	5/11	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
79-82	5/12	09:00-13:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
83-85	5/13	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
86-88	5/14	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
89-92	5/18	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
93-96	5/19	09:00-13:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
97-99	5/20	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
100-102	5/21	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
103-106	5/25	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
107-109	5/26	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
110-115	5/27	09:00-15:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
116-118	5/28	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
119-122	6/1	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
123-129	6/2	09:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
130-134	6/3	09:00-14:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
135-137	6/4	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
138-141	6/8	13:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
142-148	6/9	09:00-16:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
149-152	6/10	09:00-13:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
153-1	6/11	09:00-11:50	第2実習室	再建工学包括臨床実習	臨床実習	池田 正臣	SBOs:1-8

55			室	PhaseIV		上條 真吾	
156-1 59	6/15	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
160-1 63	6/17	09:00-13:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
164-1 66	6/18	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
167-1 70	6/22	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
171-1 74	6/23	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
175-1 78	6/24	09:00-13:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
179-1 81	6/25	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
182-1 85	6/29	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
186-1 89	6/30	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
190-1 93	7/1	09:00-13:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
194-1 96	7/2	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
197-2 00	7/6	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
201-2 04	7/7	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
205-2 08	7/8	09:00-13:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
209-2 11	7/9	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
212-2 15	7/13	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
216-2 19	7/14	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
220-2 23	7/15	09:00-13:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
224-2 26	7/16	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
227-2 30	7/21	13:00-16:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
231-2 34	7/22	09:00-13:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
235-2 37	7/23	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
238-2 43	9/28	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上	SBOs:1-8

						條 真吾	
244-2 48	9/29	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
249-2 53	9/30	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
254-2 56	10/1	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
257-2 62	10/5	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
263-2 67	10/6	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
268-2 72	10/7	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
273-2 75	10/8	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
276-2 80	10/13	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
281-2 85	10/14	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
286-2 88	10/15	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
289-2 94	10/19	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
295-2 99	10/20	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
300-3 04	10/21	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
305-3 07	10/22	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
308-3 13	10/26	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
314-3 18	10/27	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
319-3 23	10/28	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
324-3 26	10/29	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
327-3 32	11/2	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
333-3 37	11/4	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
338-3 40	11/5	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
341-3 46	11/9	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上	SBOs:1-8

						條 真吾	
347-3 51	11/10	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
352-3 56	11/11	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
357-3 59	11/12	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
360-3 65	11/16	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
366-3 71	11/17	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
372-3 76	11/18	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
377-3 82	11/24	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
383-3 87	11/25	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
388-3 90	11/26	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
391-3 96	11/30	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
397-4 02	12/1	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
403-4 07	12/2	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
408-4 10	12/3	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
411-4 16	12/7	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
417-4 22	12/8	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
423-4 27	12/9	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
428-4 30	12/10	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
431-4 36	12/14	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透 池 田 正臣 上 條 真吾	SBOs:1-8
437-4 42	12/15	09:00-15:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8
443-4 47	12/16	09:00-14:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	安江 透	SBOs:1-8
448-4 50	12/17	09:00-11:50	第2実習 室	再建工学包括臨床実習 PhaseIV	臨床実習	池田 正臣 上條 真吾	SBOs:1-8

成績評価の方法

・配当された臨床ケースへの取り組み、提出物を総合的に評価する。

<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況、授業態度を評価に加味する。 ・再建工学包括臨床実習の最終成績判定は、ユニット「再建工学包括臨床実習 A」および「再建工学包括臨床実習 B」の評価を総合して行う。
<p>準備学習などについての具体的な指示</p> <p>実習予定表および実習書を事前に確認し、当日行う実習内容を把握しておく。</p> <p>Web Class に資料がアップされているときには、事前に確認しておく。</p>
<p>履修上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に資料の配付、Web Class へのアップロード等があった場合は、予習して授業に臨むこと。
<p>備考</p> <p>授業担当教員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池田正臣 ・富川紘一 ・上條真吾 ・口腔保健工学専攻教員 ・歯学部教員 ・歯科技工部職員
<p>連絡先</p> <p>安江 透 yasue.fpoe@tmd.ac.jp</p> <p>池田 正臣 ikeda.csoe@tmd.ac.jp</p> <p>富川 紘一 fukawa.peoe@tmd.ac.jp</p> <p>上條 真吾 s-kamijoh.itoe@tmd.ac.jp</p>
<p>オフィスアワー</p> <p>安江 透 随時</p> <p>池田 正臣 メールにて面談の日程を調整すること</p> <p>富川 紘一 随時</p> <p>上條 真吾 メールにて面談の日程を調整すること。</p>

